

Syllabus

保健医療福祉学部 社会福祉学科

吉備国際大学

授業科目名	キャリア開発Ⅱ				履修期	2021年度 春学期		
担当者	石田 敦					NO.	GE-LJ-2-003	
配当学科	全学共通				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>【テーマ】自分に適した職業進路を具体的に選択し、就活のため、具体的能力を發揮できるようになる。 【到達目標】自分に適した職業進路を選択することができる。就職活動ができる能力を身につける。選択した進路および社会が求める人間像について考え、身につけておくべき自主性や責任感、社会人としての一般常識や教養、分別、協調性やコミュニケーション力を再確認し実質的なものにすることができる。</p>							
概要	<p>合同授業日と各学科の授業日とで授業は構成されている。11回の合同授業は、就職活動を行うために身につけておくべき内容から構成されている。社会福祉を学んだ者としての社会貢献の課題や、人生の歩み方を受講生同士でディスカッションをし、コミュニケーション能力や他者に働きかける力を向上させていく。また、演習授業を通して協働で実践する力(協調性、リーダーシップ能力等)も高めていく。</p>							
評価方法	<p>評価は、講義態度や質疑応答の積極性(80%)、提出されたレポート(20%)等から総合的に行なう。レポート課題はすべて返却し、内容の解説を行う。</p>							
履修条件・注意事項	<p>合同授業日と各学科授業日とで教室が異なるので、教室を間違わないように留意する。受講生一人ひとりの主体的な授業参加の姿勢や、積極的にコミュニケーションを図ることを求める。提出物は復習の上で、期日までに完成させ、必ず提出することが求められる。</p>							
自己学習	<p>1) 授業時に重要なポイントが提起される。次回に向けた心づもりをして授業に臨むこと。テーマによってグループワークもあるので発言内容の準備も大切となる。2) 自己分析や就職活動に向けたエントリーシートの記載など課題に沿ったレポートがあるため、復習が求められる。2時間ずつ予習・復習を行うこと。</p>							
オフィスワ-	<p>6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスワ-の時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。</p>							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 各学科(授業ガイダンス) 2. 各学科(進路調査票・就職サイト登録) 3. (合同)就職スタートアップ 4. (合同)業界・企業を知ろう 5. (合同)履歴書の書き方 6. (合同)インターンシップの必要性・ビジネスマナー 7. (合同)自己分析・自己PR 8. (合同)面接対策・GD/集団・個人 9. (合同)筆記試験対策 10. (合同)新聞活用・世の中を知る 11. (合同)夏休みを最大限に活用しよう 12. (合同)労働関係法規セミナー 13. (合同)まとめ 14. 各学科(試験またはレポート作成を用いたまとめ) 15. 各学科(試験の答え合わせまたはレポート発表)		講義 講義・AL 講義・AL 講義 講義 講義 講義 講義 講義・AL 講義・AL 講義 講義 AL AL 講義・プレゼン	石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田					
教科書 1	講義時に紹介する。							
教科書 2								
参考書 1	キャリアデザイン入門[]基礎力編 第2版 著者:大久保幸夫著 出版社:日経文庫 ISBN:978-4532113520							
参考書 2								

授業科目名	情報処理Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	片山 章郎					NO.	GE-IT-1-002	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	①社会人になった時、事務処理でEXCELの活用ができる技術を身に付ける。 ②統計学の基礎を学ぶ。 以上のことを到達目標とする。							
概要	EXCELの基本と、書式や関数の使い方を説明しながら、関数を利用した処理の演習をおこなう。また事務処理でよく利用される形式の集計や計算を想定した課題問題を使って、書式や関数の設定、並びに正しい結果になっているかの検証方法などを身に付ける。 なお、課題を通して学んだ知識が定着しているか、グループ討論を導入したアクティブ・ラーニング形式の授業も実施する。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は電算部でコンピュータの実務経験がある教員が担当。ビジネスの現場で必要とされる情報処理技術について講義、演習、アクティブ・ラーニングによって学生の理解を深める。							
評価方法	課題問題の解答の提出と説明(理解度を確認するため、解答の提出と同時に、解答を導き出した過程の説明も求める。)の20%と、筆記試験の80%で評価する。 なお、評価のために実施した課題問題の解答手順は授業でフィードバックするので、しっかり復習をすること。							
履修条件・注意事項	配布されたマニュアルに基づいて予習しておくこと。 課題問題の提出後は解答に到る手順説明を求めるので、復習をしっかりしておくこと。							
自己学習	欠席すると、授業で実施する課題問題の解答を提出できない。欠席した場合は次週の授業までに解答を提出できるよう、担当教員に教わりに行ったり、自主学習をしたりすること。 予習と復習を必ず行うこと。予習に1時間、復習に3時間程度要する。パソコンを使って、予習・復習することが望ましい。							
オフィスワ-	研究室にて、月～金曜日の昼休みと火曜日の4時限に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1. 表計算の作成手順 2. 請求書の作成①(書式や数式) 3. 請求書の作成②(関数や表の編集等) 4. 書式や関数の理解度の確認 5. 売上表の作成(データ入力) 6. 売上表の分析(ピボットテーブルとグラフ) 7. 集計やグラフの理解度の確認 8. アルバイトの勤務表の作成(日付・時間関数とデータチェック) 9. アルバイトの勤務表の分析 10. 時間関数の理解度の確認 11. アンケートデータの入力(入力規則) 12. アンケートの集計 13. 集計結果の分析 14. 統計の基本の理解度の確認 15. 総復習 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 講義・AL 演習 演習 講義・AL 演習 演習 講義・AL 演習 演習 演習 講義・AL 演習 演習 演習 講義 筆記試験	片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山 片山	
教科書 1	初回授業時に情報処理Ⅱ用EXCELマニュアル(作成配布資料)を配布							
教科書 2								
参考書 1	統計の授業前に統計学の基礎の資料を配布							
参考書 2								

授業科目名	情報処理Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	大谷 卓史					NO.	GE-IT-1-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>仮想的な事例や現実の事例を通じて、情報セキュリティと情報倫理学の基本的な考え方を学ぶ。到達目標は、学生が次の3つのことができるようになることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 情報社会において、情報セキュリティにまつわる危険やリスクを理解し、トラブルを事前に回避できるようになる。 2. 方が一トラブルに巻き込まれた場合でも、人々の力を借りたとしても合理的な社会的・個人的コストで解決できるようになる。 3. 情報倫理学の基本的な思考を身につけることで、情報社会においてどのような倫理的問題が生じるか理解できるようになる。 <p>なお、本講義のラーニングアウトカムズは「情報リテラシー」と「問題解決能力」である。</p>						
概要	<p>現代における情報セキュリティと情報倫理にかかわる諸問題について、仮想的な事例や現実の事例から学ぶ。情報技術だけでなく、法律や経済・ビジネス、情報倫理などにかかわる知識や考え方を身につける。</p> <p>主要なキーワードは次のとおりである。 電子掲示板やtwitterなどでのトラブル、フィッシング、ワンクリック詐欺、電子メールの成りすまし、プライバシー、匿名性、著作権、など。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。 毎回簡単な課題提出を求める。内容は自分の意見であれば自由で採点には関係がないが、授業内容を理解したうえで意見であるかどうかなどを課題で確認する。課題に対しては、次回以降授業担当者から返答を行う。</p>						
評価方法	<p>講義内における自主的な質問・発言やディスカッションへの積極的な参加態度、講義内容にかかわる教員からの質問への回答を30%の重みづけで評価する(受講態度)。また、課題等の提出物10%、試験の成績を60%として最終的に総合評価を行う。これらの3つの評価をバランスよく得ていることを単位認定(到達目標)の判断基準とする。また、授業課題に関しては、次回授業でコメントシート(シャトルカード)や、授業内での言及・コメントなどによって(原則課題回答者名は匿名)、フィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業に積極的に取り組む姿勢が単位取得には必要です。 講義形式ですが、授業中に受講者に対して質問をします。また、授業の最後には、授業内容に関連した課題を出しますので、解答してください。解答に対しては、次回以降の授業でコメントや解説をします。 原則として情報処理Iの単位を取得した学生を対象とします。 授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがあります。</p>						
自己学習	<p>各回の講義に対して、次のように予習・復習を十分におこなうこと。 予習: 次回内容に対応する章の「重要ポイント」および「考えよう」を読み、本文を読んでくること。約2時間。 復習: 授業内容に対応する章の「まとめ」をもとにノートを整理し、「練習問題」に取り組むこと。約2時間。</p>						
オフィスアワー	<p>春学期 14号館6階14617号研究室にて毎週水曜日3時限目。 秋学期 14号館6階14617号研究室にて毎週木曜日3時限目。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> 1 インTRODクシヨ 2 なぜ情報倫理が必要なのか 3 倫理とは何だろうか(1) 倫理・法・慣習 4 倫理とは何だろうか(1) 基本的な用語と枠組み 5 コンピューティングの歴史 コンピュータの誕生からパソコンの登場まで 6 コンピューティングの歴史 インターネット出現からIoT時代まで 7 身近な情報セキュリティ 8 メールやメッセージングアプリのセキュリティ 9 著作権の基礎 10 レポート作成の倫理問題 11 「漫画サイトが見られない」 12 個人上保護法の基礎知識 13 ポイントカードと個人情報 14 情報時代のプライバシー 15 まとめ 16 試験 	<p>講義 講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験</p>	<p>大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷 大谷 大谷 大谷 大谷</p>		
教科書 1							
教科書 2							
参考書 1	<p>改訂新版 情報倫理入門 著者: 土屋俊監修、大谷卓史編著、江口聡、喜多千草、永崎研宣、村上祐子、坪井雅史、川口嘉奈子、吉永敦征、川口由起子著 出版社: アイケイコーポレーション ISBN: 4874923240</p>						
参考書 2							

授業科目名	情報処理Ⅱ	履修期	2021年度 秋学期		
担当者	今村 俊介			NO.	GE-IT-1-002
配当学科	全学共通		年次	1	
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30
				授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>学生は、表計算ソフトExcelの応用関数や多言語OSについて理解を深め、実務に役立つ知識と技能を修得することができる。また、多言語OSの世界に触れることで情報処理活用の多面性を理解することができる。Excelの応用的な実務機能を演習形式で体得し、実務力を身につけることができる。また、情報処理Iにより情報処理の基礎やオフィスアプリケーション操作を一通り理解した学生が、さらにコンピュータを活用した社会に適応する上で必要な概念と関連技術・用語について理解を深めることができる。</p> <p>なお、本講義のラーニングアウトカムズは「情報リテラシー」と「問題解決能力」である。</p>				
概要	<p>情報処理の実務的内容として、表計算ソフトExcelの応用課題作成を行う。また、Windowsと日本語OS(B-TRON)を比較考察し、コンピュータのハードウェア・ソフトウェアと望ましい情報システムの形態を実機学習を通して理解する。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目</p> <p>なお、この科目は、コンピュータ・インストラクターとしての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、実社会において実践的に役立つ授業を実施する。</p>				
評価方法	<p>発言やディスカッションへの積極的な参加態度30%、課題等の提出物30%、試験40%、による総合評価。なお、評価のために実施した課題等については、授業でフィードバックする。</p>				
履修条件・注意事項	<p>実習を重視して進めるので、遅刻は厳禁とする。</p> <p>原則として情報処理Iの単位を取得した学生を対象とするが、9月入学生や編入生・再履修生等については個別に対応する。</p> <p>PC台数の制限があるため、このクラス希望者全員が受講可能とならないことがある。</p> <p>各回の授業に対して予習・復習を十分におこなうこと。</p> <p>授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがある。</p>				
自己学習	<p>各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている計画内容を下調べしておき、質問項目をまとめた上で講義に臨むこと(90分)。また、復習として、その回で学習した講義内容の意味を自分なりに簡潔に説明できるようにしておくこと(90分)。</p> <p>予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて計画内容に関連する語句の説明を求め、その状況を積極的な参加態度として成績評価の得点とする。</p>				
オフィスワ-	14号館6階個人研究室にて、火曜日2眼に実施。				
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
			1 オリエンテーション 2 表計算 関数:条件判断 3 表計算 関数:表の参照 4 表計算 条件付き書式 5 表計算 複合グラフ 6 表計算 ブック間集計 7 表計算 ピボットテーブル 8 表計算 小テスト 9 OSの多様性 10 TRONとは何か 11 イネーブルウェアと超漢字OS 12 日本語言語プログラムとは 13 日本語言語プログラム実践基礎 14 日本語言語プログラム実践応用 15 学習範囲プレテスト 16.単位認定試験	講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 講義 講義 演習 演習 演習 演習 演習 試験	今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村 今村
教科書 1	よくわかる Microsoft Excel 2019応用 出版社:FOM出版 ISBN:978-4-86510-381-6				
教科書 2	「超漢字OS」「日本語言語プログラム」についてはプリントを適宜配布する。				
参考書 1	授業内で適宜指示する。				
参考書 2					

授業科目名	英語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	平見 勇雄					NO.	GE-LE-1-001
配当学科	社会福祉 アニメーション文化			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	英語で意見が多少なりとも言えるようになることを到達目標とし、コミュニケーションができるような授業、指導をします。そのためには最低限の正しい英語が言えるよう、基本的文法のおさらいと単語力、一般教養的な知識が必要となります。それを行うことにより「学生は高校までの基本的な重要文法事項をおよそ復習でき、辞書で単語を引けば、特別に難しい内容を書いている文章や専門的知識のいる内容を除けば、おおよそその文の内容を把握できる」ようになります。 この授業に必要な最低限の単語を覚え、自宅で繰り返し自分で発音することを根気よく続けければ、これらの表現を使って学生は現在の社会の傾向や自分たちの関心や意志を伝えることができます。						
概要	このテキストは、よりよい生活を送る上での健康に対する習慣をいろいろな角度から取り上げています。よく新聞や雑誌、テレビで取り上げられる内容がどのように英語では表現されるのかに着目し、これらの重要な表現、言い回しを暗記すれば、伝えられるよう工夫がなされていますから、生きた英語を習得してもらうには絶好の教科書です。基本的なやり方は授業中に指導します。教科書には家で聞き取りの勉強ができるように無料でダウンロードできる特典もついていますから十分に学習することができます。						
評価方法	授業の中で課す課題と授業態度(50%)と試験(50%)で総合的に評価します。フィードバックは課題や試験のあとで詳しい要点をまとめたものを配布することで行いたい。						
履修条件・注意事項	個人によって高校までの(特に文法の理解度)習得の差はあると思いますが、次の時間に何を講義するかを前の授業のときに言っておきますので、高校のときの参考書をもう一度ひもといてあらかじめ文法的予習をしておいてもらい、テキストの単語も辞書で引いて自分なりの訳を書いてくることを前提とします。授業のときにはできる限り辞書を携帯して下さい。またCDを使って一日に何度か習ったところを聴く習慣をつけてもらいたいと思っています。読む、聴くことを中心に総合的な力をつけていくので、積極的な姿勢で授業に臨んで下さい。						
自己学習	履修の段階でこれまでの中学、高校の実力の差があると思うので参考書で丹念に文法事項を確認しながら各自で訳をやってきてください。それが終わったら、さらに実力をつけたい人は教科書の最初のページに音声ファイルがダウンロード無料でできるとあり、やり方を書いていますので各自でダウンロードして聞き取りの練習を行って下さい。また履修事項にもありますが予習、復習をそれぞれ2時間程度は行って下さい。そうすればかなり英語ができるようになるはずです。						
オフィスアワー	水曜日の3限に研究室(2号館6階)でお待ちしています。別の授業と重なっている人はご相談下さい。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1 イントロダクション 2 眠りの素晴らしさ 1 3 眠りの素晴らしさ 2 4 塩の良し悪し 1 5 塩の良し悪し 2 6 素晴らしき水 1 7 素晴らしき水 2 8 温泉～自然の奇跡 1 9 温泉～自然の奇跡 2 10 ブルーゾーンからの健康的教訓 11 不健康な習慣 1 12 不健康な習慣 2 13 シャルウイダンス? 1 14 シャルウイダンス? 2 15 前期のまとめ 16 筆記試験		演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記	平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見				
教科書 1	Healthy Habits for a Better Life 著者:Joan McConnell Kiyoshi Yamauchi 出版社:Seibido(成美堂) ISBN:ISBN978-4-7919-7229-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	英語Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期			
担当者	平見 勇雄					NO.	GE-LE-1-002	
配当学科	社福 アニメ			年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	<p>英語で意見が多少なりとも言えるようになることを到達目標としているため最低限の正しい英語が言えるよう、基本的文法のおさらいと単語力、一般教養的な知識をつけることが学習のテーマです。</p> <p>それを行うことにより「学生は高校までの基本的な文法事項を復習でき、そのうえで辞書で単語を引けば、特別に難しい内容を書いている文章や専門的知識のいる内容以外なら、おおよその文の内容を把握できる」ようになります。</p> <p>英語の基本的な習得はもちろん、自分たちを見つめるきっかけをテキストの内容から自然と考えるようになるでしょう。</p> <p>この授業に必要な最低限の単語を覚え、繰り返し自分で発音することを続ければ、これらの表現を使って学生は現在の世の中の傾向や自分たちの考えを伝えることができるようになります。</p>							
概要	このテキストは、よりよい生活を送るため、あらゆる側面からの健康的習慣が取り上げています。よく耳にする内容からあまり知られていないものまで、どのように英語で表現されているのかに着目してください。みなさんが意思や考えを伝えられるよう工夫がなされていますから、生きた英語を習得してもらうには絶好の教科書です。基本的なやり方は授業中に指導します。教科書には家で聞き取りの勉強ができるように無料でダウンロードできる特典もついていますから十分に学習することができます。							
評価方法	授業の中で課す課題と授業態度(50%)と試験(50%)で総合的に評価します。フィードバックは試験のあとで主要な要点をまとめたプリントを配布することで行いたい。							
履修条件・注意事項	個人によって高校までの(特に文法の理解度)習得の差はあると思いますが、次の時間に何を講義するかを前の授業のときに言っておきますので、高校のときの参考書をもう一度ひもといてあらかじめ文法的予習をしておいてもらい、テキストの単語も辞書で引いて自分なりの訳を書いてくることを前提とします。授業のときにはできる限り辞書を携帯して下さい。またCDを使って一日に何度か習ったところを聴く習慣をつけてもらいたいと思っています。読む、聴くことを中心に総合的な力をつけていくので、積極的な姿勢で授業に臨んで下さい。							
自己学習	履修の段階でこれまでの中学、高校の実力の差があると思うので参考書で丹念に文法事項を確認しながら各自で訳をやってきてください。それが終わったら、さらに実力をつけたい人は教科書の最初のページに音声ファイルがダウンロード無料でできるとあり、やり方を書いていますので各自でダウンロードして聞き取りの練習を行って下さい。予習に2時間、復習に2時間程度の時間が必要です。							
オフィスアワー	水曜日の3限に研究室(2号館6階)でお待ちしています。別の授業と重なっている人はご相談下さい。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			1 砂糖のお話 1 2 砂糖のお話 2 3 コンパニオン・アニマル 1 4 コンパニオン・アニマル 2 5 音楽と医療 1 6 音楽と医療 2 7 傾聴のすすめ 1 8 傾聴のすすめ 2 9 共食の時代 1 10 共食の時代 2 11 おひとり様かひとりぼっちか 12 自分を信じて 1 13 自分を信じて 2 14 著者からのメッセージ 15 後期のまとめ 16 筆記試験				演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記	平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見 平見
教科書 1	Healthy Habits for a Better Life 著者:Joan McConnell Kiyoshi Yamauchi 出版社:Seibido(成美堂) ISBN:ISBN978-4-7919-7229-6							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	英語Ⅲ			履修期	2021年度 春学期			
担当者	嶋村 優枝					NO.	GE-LE-2-003	
配当学科	社会福祉			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	これまでに学んだ英語の基礎を定着させながら、さらに多くの重要表現を身につける。まとまった量の英文の内容を正確に理解できる能力を養う。正しい発音と自然なイントネーションで音読できるようにする。							
概要	語彙と文構造を理解しながら、正確に内容を理解する。担当者が、音読、和訳と内容に関する解説を行う。発表担当者以外も、発表内容を理解するために十分な予習が必要となる。授業内容の理解度を確認するため、毎回課題に取り組み提出する。提出された課題は採点后、次の授業で返却される。解答例が示されるので、各自訂正・復習をする。前回の課題の確認後、ひき続き本文内容を読み進める。教科書の表現が簡潔すぎる場合があるので、必要に応じて配布する資料プリントを参考にして、より深く理解する。							
評価方法	発表(10%)、提出課題(30%)、定期試験(60%)に受講態度をを加えて総合的に評価する。							
履修条件・注意事項	授業には辞書を持参する。教科書を忘れた場合は、必ず当日の部分のコピーを持参して受講する。							
自己学習	予習:1)本文を音読練習する。 2)わからない単語は辞書で発音・意味を調べる。 3)文の構造を理解して、正しく内容把握をする。 復習:1)前の授業で理解不足と感じた文法事項を復習する。 2)配布資料を読み、内容理解を深める。 3)返却課題をやり直す。							
オフィスアワー	授業前、および授業終了後、教室にて							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. Introduction 2. Rainforests: p.1 3. Rainforests: P.2~3 4. Rainforests: P.4~5 5. Why important:前半 6. Why important:後半 7. People of rainforests:前半 8. People of rainforests:後半 9. Rainforest animals:P.12~13 10. Rainforest animals:p.14~15 11. Rainforest animals:p.16 12. Rainforest animals:p.17~18 13. Rainforest plants:p.19 14. Rainforest plants:p.20~21 15. 定期試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村				
教科書 1	FACTFILES Rainforests 著者:ROWENA AKINYEMI 出版社:OXFORD UNIVERSITY PRESS ISBN:978-0-19-423381-1							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	英語Ⅳ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	嶋村 優枝					NO.	GE-LE-2-004
配当学科	社会福祉			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	これまでに学んだ英語の基礎を定着させながら、さらに多くの重要表現を身につける。まとまった量の英文の内容を正確に理解できる能力を養う。正しい発音と自然なイントネーションで音読できるようにする。						
概要	<p>語彙と文構造を理解しながら、正確に内容を理解する。あらかじめ決められた担当者が、音読、和訳と内容に関する解説を行う。当日の発表担当者以外も、発表内容を理解するために十分な予習が必要となる。</p> <p>授業内容の理解度を確認するため、毎回課題に取り組み提出する。提出された課題は採点后、次の授業で返却される。解答例が示され、各自訂正・復習をする。</p> <p>前回の課題の確認後、引き続き本文内容を読み進める。教科書の表現が簡潔すぎる場合があるので、必要に応じて配布する資料プリントを参考にして、より深く理解する。</p>						
評価方法	発表(10%)、提出課題(30%)、定期試験(60%)に受講態度を加えて総合的に評価する。						
履修条件・注意事項	授業には辞書を持参する。教科書を忘れた場合は、必ず当日の部分のコピーを持参して受講する。						
自己学習	<p>予習:1)本文を音読練習する。 2)わからない単語は辞書で発音・意味を調べる。 3)文の構造を理解して、正しく内容把握をする。</p> <p>復習:1)前の授業で理解不足と感じた文法事項を復習する。 2)配布資料を読み、内容理解を深める。 3)返却課題をやり直す。</p>						
オフィスアワー	授業前、および授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
				1. Introduction 2. Money(1) 3. Money(2) 4. Disappearing forests(1) 5. Disappearing forests(2) 6. Disappearing forests(3) 7. Protectors of rainforests(1) 8. Protectors of rainforests(2) 9. Tourists in rainforests(1) 10. Tourists in rainforests(2) 11. Recycling(1) 12. Recycling(2) 13. Recycling(3) 14. Recycling(4) 15. Recycling(5) 16. 定期試験		演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村 嶋村
教科書 1	FACTFILES Rainforests 著者:ROWENA AKINYEMI 出版社:OXFORD UNIVERSITY PRESS ISBN:978-0-19-423381-1						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	加藤 健次				NO.	GE-LF-1-001	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「かんたんなフランス語を話すことができるようになる」をテーマとし、大学で始めて第二外国語としてフランス語を学ぶ学生が、初歩的なコミュニケーション技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ。日常的によく使われるフランス語の例文を覚えて話せるようになることを目標とする。						
概要	この講義は、一方向のレクチャーではなく、参加型双方向の授業で、フランス語のスキル習得のため、できるだけ大きな声を出して繰り返し発音することが求められる。フランス語の音節を正しく発音するための方法を知り、綴り字を正しく読むための理論と基礎文法を理解し、初歩的かつ日常的なフランス語会話に必要な語彙と例文を、繰り返し発音して、暗唱できるようにする。初心者対象で、ABCと発音／つづり字の読み方から始められ、名詞・形容詞の性・数や冠詞などの基本文法が説明され、できるだけ実用的な語彙が自然に覚えられるようになっていく。						
評価方法	「かんたんなフランス語を話すことができるようになる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、知識および表現力を計るための筆記試験を行って評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を特に重視する。授業毎試験(60%)、単位認定試験(40%)を合計して総合評価する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した口頭試験の課題は、各授業で繰り返し練習することになるが、筆記試験としての単位認定試験まででそれらを書けるようにしておくことが求められる。						
履修条件・注意事項	毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるように予習してくる。また、単位認定試験に向けてそれらを書けるように練習すること。耳と口と手で繰り返し練習することが求められるので要注意。						
自己学習	毎週、課題が出される。その課題について必ずノートを作成する必要がある。予習復習には各2時間程度を要する。その課題テーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。それに基づいて、参加型授業が行われるので、復習・予習は必須である。その成果は、各週の口頭試験と最終週の単位認定試験(筆記)で問われる。						
オフィスアワー	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.アルファベと発音・綴り字 2.挨拶の表現 3.お元気ですか？ 4.私は日本人です。 5.お願いします。 6.ありがとう。すみません。 7.名前・歳を尋ねる 8.それは何ですか？ 9.～が欲しいのですが。 10.～が好きです。 11.～はありますか？ 12.～はできますか？ 13.～するつもりです。 14.～しなければなりません。 15.場所・時を尋ねる 16.単位認定試験		講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記試験	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次				
教科書 1	ゼロからスタート フランス語 会話編 著者:鈴木文恵(著) 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4-86392-103-0						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-1-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「フランス語で会話を楽しむことができる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語技能検定5級に合格するレベルを到達目標とする。						
概要	これまでに習った文法や基本構文を復習しながら、検定問題も念頭に置いて教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に音読する指導を受ける。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その例文を暗唱する。これを繰り返すことで本気で語彙力や発話力を身につけ、検定試験に合格しよう。						
評価方法	「フランス語で会話を楽しむことができる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、最終的には、知識および表現力を計るための筆記試験を行って評価する。授業毎試験(60%)、単位認定試験(40%)を合計して総合評価する。						
履修条件・注意事項	フランス語Ⅰを履修していること。						
自己学習	予習復習は各2時間程度行うこと。予習は、毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくることである。復習は、そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。復習の成果は、各週の小テストや最終週の単位認定試験で問われる。						
オフィスワ-	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 綴字の読み方復習 2. ホテルに泊まる 3. 部屋・浴室にあるもの 4. 街を歩く 5. 交通手段を使う 6. 衣服を買う 7. アクセサリーを買う 8. 料理・飲み物の語彙 9. レストランで注文する 10. 食品に関わる語彙 11. マルシェに行く 12. 体の部分・病院 13. 時刻の表現を覚える 14. 季節・天気 15. よく使う形容詞 16. 単位認定試験	講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次		
教科書 1	ゼロからスタート フランス語 会話編 著者:鈴木文恵 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4-86392-103-0						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	フランス語Ⅲ				履修期	2021年度 春学期		
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-2-003	
配当学科	全学共通				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	「フランス語会話ができるようになる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語Ⅰ・Ⅱで練習した会話表現をさらに応用して、様々な日常的な場面で運用できるようになることを到達目標とする。							
概要	1年で習った発音や綴り字の読み方の復習をしながら、語彙や表現を増やしていく。実際の場面を想像して、会話練習をする。文法的にもより踏み込んだ説明を読んでみる。教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に発音する。暗唱する。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その暗唱した例文を発表する。他の学生と会話する。これを繰り返すことでフランス語のコミュニケーション力を身につけることを目指す。							
評価方法	「フランス語会話ができるようになる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、知識および表現力を計るための試験を行って評価する。授業毎試験(30%)、授業への積極的な参加態度(20%)、単位認定試験(50%)を合計して総合評価する。							
履修条件・注意事項	毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくるよう注意すること。							
自己学習	予習復習には各2時間程度を要する。そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。その成果は、各週の小テストと最終週の単位認定試験で問われる。							
オフィスアワー	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1. あいさつ 2. 発音 3. 性と数 4. 前置詞 5. 規則動詞 6. 形容詞 7. 否定 8. 命令 9. 疑問 10. 副詞 11. 疑問副詞 12. 疑問代名詞 13. 不規則動詞 14. 所有形容詞 15. 疑問形容詞 16. 単位認定試験	講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次						
教科書 1	新ゼロからスタートフランス語 文法編 著者:島崎 貴則 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4863924987							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	フランス語Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	加藤 健次					NO.	GE-LF-2-004	
配当学科	全学共通				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	「フランス語で会話を楽しむことができる」をテーマとし、フランス語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を学ぶ。フランス語技能検定5級に合格するレベルを到達目標とする。							
概要	これまでに習った文法や基本構文を復習しながら、検定問題も念頭に置いて教科書の練習問題をていねいに解いていく。教科書にある会話例文を正確に音読する指導を受ける。次週までに、それらを口に出して言えるようにしてくる。授業では、その例文を暗唱する。これを繰り返すことで本気で語彙力や発話力を身につけ、検定試験に合格しよう。							
評価方法	「フランス語で会話を楽しむことができる」という目標への到達度について、各学生のスキル習熟度を計るために、授業での質問や発表等を通じて総合的に評価する。また、「技能習得のために必要な理論と方法を学ぶ」の到達度について、最終的には、知識および表現力を計るための筆記試験を行って評価する。授業毎試験(60%)、単位認定試験(40%)を合計して総合評価する。							
履修条件・注意事項	フランス語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲを履修していること。							
自己学習	予習復習は各2時間程度行うこと。予習は、毎授業の終わりに「次週の暗唱例文」が課題として示されるので、これらがスムーズに発話できるようにしてくることである。復習は、そのテーマに関連した語彙を覚え、応用できるように練習することである。復習の結果は、各週の小テストや最終週の単位認定試験で問われる。							
オフィスワ-	木曜日4限、岡山キャンパス123研究室にて。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1. 動詞allerとvenirの活用 2. 近接未来と近接過去 3. 命令形、否定表現 4. 疑問代名詞 5. 疑問副詞 6. 指示代名詞 7. 関係代名詞 8. 過去分詞 9. 直説法複合過去 10. 補語人称代名詞の語順 11. 比較級と最上級 12. 非人称構文 13. 直説法半過去 14. 直説法大過去 15. まとめの問題 16. 単位認定試験			講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 筆記	加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次 加藤健次	
教科書 1	新ゼロからスタートフランス語 文法編 著者:島崎 貴則 出版社:Jリサーチ出版 ISBN:978-4863924987							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	ドイツ語 I				履修期	2021年度 春学期			
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-1-001		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習		
テーマと到達目標	<p>本学におけるドイツ語の授業は、2年間の学習後には「ドイツ語検定(独検)」5級に挑戦できるレベルに達することを目標としており、1年次の授業はそのための重要な第一歩となっていることをまず理解する必要がある。「ドイツ語 I」の授業では、ドイツ語を正しく発音するためのルールを知り、併せて動詞や名詞を中心とした基礎的な文法を段階的に習得する。そのことによって「ドイツ語 I」の終了時には、初歩的かつ日常的なドイツ語会話において使用されている定型的で平易な語句や文章を、話せたり・読んだり・聞き取ったりできるようになる。</p>								
概要	<p>この講義は、ドイツ語の初学者を対象としている。春学期を通して学修する項目は、大体以下のような内容である。つづりと発音の関係、挨拶等の定型表現、自己紹介と他者紹介、辞書の案内と使い方、人称代名詞、規則動詞と不規則動詞の現在人称変化、名詞の性・数・格、前置詞、定冠詞、不定冠詞など。それに加え、定型的な日常口語表現を通して、コミュニケーションの初歩も学ぶ。なお、今回の授業で使うテキストはドイツ語の総合的な文法読本であり、会話文や読本部分、それに練習問題については、学生の事前の準備・学習が前提となっている。</p>								
評価方法	<p>予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。</p>								
履修条件・注意事項	<p>語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえないことである。毎回の授業では何かきつと発表等やられされるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。テキストの会話・読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後の予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。</p>								
自己学習	<p>ドイツ語を初めて学ぶ者にとって、教師により説明される文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業においてその準備の成果を発表することが求められる。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。</p>								
オフィスアワー	個人研究室にて、月曜1限目と水曜4限目に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. オリエンテーション、ドイツ語の発音 2. 動詞の規則変化 3. 名詞の性 4. 名詞の複数形 5. 動詞の不規則変化 6. 定冠詞・不定冠詞 7. 命令形 8. 前置詞 9. 人称代名詞 10. 並列接続詞 11. 話法の助動詞 12. 未来の助動詞 13. zu不定詞 14. 形容詞の用法 15. 形容詞の格変化 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水					
教科書 1	<p>プレーミエ ドイツ語総合読本[改訂版] 著者:神竹 道士 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06432-0</p>								
教科書 2									
参考書 1	<p>文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:ISBN-10: 481635137X</p>								
参考書 2									

授業科目名	ドイツ語Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	清水 光二				NO.	GE-LG-1-002	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	ドイツ語の授業は、2年間の学習後には「ドイツ語検定(独検)Ⅰ5級に挑戦できるレベルに達することを目標としており、1年次の授業はそのための重要な一歩となっている。「ドイツ語Ⅱ」では主に日常的な会話表現に触れながら、ドイツ語の基礎的な文法事項についての理解をさらに深めることにより、この授業の終了時には、学生は平易な日常会話レベルでの様々な表現がある程度読んだり、話せたり、聞き取ったりできるようになる。						
概要	この講義は、「ドイツ語Ⅰ」を終了した学生を対象にしている。秋学期を通して学習する主な文法項目は、大体以下のようなものになっている。分離動詞・非分離動詞、接続詞、副文、再帰代名詞、再帰動詞、動詞の過去形と現在完了形、接続法など。文法事項については教師によって説明がなされるが、その後の練習問題や会話・読本部分については毎回学生の積極的な取り組みが求められる。そのためには、授業以外での予習や復習がどうしても必要となる。なお、今回この授業で使うテキストは総合的な文法読本であり、ドイツ語圏の習慣やお祭り、社会問題などにも触れながら楽しく初級ドイツ語を学べる内容となっている。						
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているので、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいないことである。毎回の授業では何かきつと発表等やられるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。テキストの会話・読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後の予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。						
自己学習	ドイツ語を初めて学ぶ者にとって、教師により説明される文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業においてその準備の成果を発表することが求められる。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。						
オフィスアワー	個人研究室にて、月曜1限目と水曜4限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1. 形容詞の比較変化 2. 分離動詞 3. 非分離動詞 4. 動詞の3基本形 5. 過去形 6. 現在完了形 7. 従属接続詞 8. 副文 9. 再帰代名詞、再帰動詞 10. 分詞 11. 定関係代名詞 12. 不定関係代名詞 13. 動作受動 14. 状態受動 15. 接続法 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水
教科書 1	ブレイムエ ドイツ語総合読本[改訂版] 著者:神竹 道士 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06432-0						
教科書 2							
参考書 1	文法からマスター! はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:481635137X						
参考書 2							

授業科目名	ドイツ語Ⅲ				履修期	2021年度 春学期			
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-2-003		
配当学科	全学共通				年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習		
テーマと到達目標	ドイツの歴史、文化、社会を多面的に学習することで、ドイツ語の背景にあるものについての理解を深めると同時に、日常会話の初歩的レベルなら一人でも聞き話すことが出来るようになる。 どのような場面でどのようなドイツ語表現が使われるかを一つひとつ理解し学修することで、実際に遭遇するであろう様々な場面に応用可能な表現や基本構文を身につけ、最終的には、基礎的な意思疎通なら自力で可能なレベルに到達することが出来る。								
概要	ドイツ語Ⅰ・Ⅱの復習を行いながら、日常生活レベルのコミュニケーションが可能となるように、個別の場面ごとにその特有の表現や構文を学んでいく。 具体的には、ドイツ語圏の社会や文化の中から私たちの生活にも関係がありそうなトピックを選び出し、それを話題にしながら、自己紹介をする、相手の好みを聞く、相手の家族について尋ねる、物事の位置関係を説明する、物の数を聞く、約束の時間を定める、物事を比較して述べる、相手の予定を尋ねる、過去の出来事について述べる、相手に自分の要求を丁寧に伝える、休暇の計画を立てる、旅の体験を語る、などの様々な表現を順次個別に学んでいく。								
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。								
履修条件・注意事項	この授業は、1年間で60時間のドイツ語学習を経験した者を対象としている。本校のカリキュラムで言えば、「ドイツ語Ⅰとドイツ語Ⅱを履修済みであること」(あるいは同等のレベル)が履修の前提となっている。 語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえない。毎回の授業では何かきつと発表等をやれられるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるものである。 テキストの読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後における予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。								
自己学習	ドイツ語の初学者には、教師が説明する文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業ではその準備の成果を発表することが個々に求められている。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。								
オフィスワ-	個人研究室にて、月曜日1限目と水曜日4限目に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. オリエンテーション 2. 動詞の現在人称変化 3. 出会いと自己紹介 4. 名詞の性と格 5. 家族について尋ねる 6. 不規則動詞、命令形 7. 明日の予定を尋ねる 8. 定冠詞、不定冠詞 9. 買い物に行く 10. 複数形 11. 本を探す 12. 前置詞 13. 週末の予定を尋ねる 14. 形容詞の格変化 15. 趣味について尋ねる 16. 単位認定試験			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水					
教科書 1	パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール[三改訂] 著者:上田 成利 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06420-7								
教科書 2									
参考書 1	文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:481635137X								
参考書 2									

授業科目名	ドイツ語Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	清水 光二					NO.	GE-LG-2-004
配当学科	全学共通			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	ドイツの歴史、文化、社会を多面的に学習することで、ドイツ語の背景にあるものについての理解を深めると同時に、日常会話の初歩的レベルなら一人でも聞き話すことが出来るようになる。 どのような場面でどのようなドイツ語表現が使われるかを一つひとつ理解し学習することで、実際に遭遇するであろう様々な場面に応用可能な表現や基本構文を身につけ、最終的には、基礎的な意思疎通なら自力で可能なレベルに到達することが出来る。						
概要	ドイツ語Ⅰ・Ⅱの復習を行いながら、日常生活レベルのコミュニケーションが可能となるように、個別の場面ごとにその特有の表現や構文を学んでいく。 具体的には、ドイツ語圏の社会や文化の中から私たちの生活にも関係がありそうなトピックを選び出し、それを話題にしながら、自己紹介をする、相手の好みを聞く、相手の家族について尋ねる、物事の位置関係を説明する、物の数を聞く、約束の時間を定める、物事を比較して述べる、相手の予定を尋ねる、過去の出来事について述べる、相手に自分の要求を丁寧に伝える、休暇の計画を立てる、旅の体験を語る、などの様々な表現を順次個別に学んでいく。						
評価方法	予習や復習を前提にした授業への積極的な参加態度および課題発表(50%)と、知識の修得程度を確認するための定期試験(50%)を合計して総合評価する。授業の中での課題発表は気付きや振り返りの機会(フィードバック)ともなっているため、学習成果が不十分な場合は必ず見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	この授業は、1年間で60時間のドイツ語学習を経験した者を対象としている。本校のカリキュラムで言えば、「ドイツ語Ⅰとドイツ語Ⅱを履修済みであること」(あるいは同等のレベル)が履修の前提となっている。 語学の授業であるから、ただじっと座って聞いているだけというのはいりえない。毎回の授業では何かきつと発表等をやれられるものと、覚悟して授業に臨む必要がある。それが、「授業への積極的な参加態度および課題発表」の評価につながるのである。 テキストの読本部分や練習問題は学生が本来主体的にやるべきところなので、それを自力でうまくやるためには、毎回の授業前後における予習や復習がどうしても必要となってくる。なお、辞書は購入し、毎回持ってくること。定期試験の際にも辞書の持ち込みは可能とするが、普段使っていないとドイツ語の場合本番の時にまるで役に立たないということになるので、注意しておく必要がある。						
自己学習	ドイツ語の初学者には、教師が説明する文法事項についての授業外での予習・復習は必須である。教科書の練習問題や会話・読本部分については学生の事前の予習を前提としており、毎回の授業ではその準備の成果を発表することが個々に求められている。なお、予習と復習に要する時間は、それぞれ毎週2時間程度である。						
オフィスワ-	個人研究室にて、月曜日1限目と水曜日4限目に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 話法の助動詞 2. 昼食を食べに行く 3. 分離動詞、複文 4. 駅の窓口で尋ねる 5. zu不定詞 6. 休暇の計画を尋ねる 7. 動詞の3基本形 8. 旅の体験を語る 9. 過去形、現在完了形 10. ワイマールにて 11. 受動態 12. 意見を交換する 13. 関係代名詞 14. お別れ会 15. 接続法 16. 単位認定試験	演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 筆記試験	清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水 清水		
教科書 1	パノラマ 初級ドイツ語ゼミナール[三改訂] 著者:上田 成利 出版社:白水社 ISBN:978-4-255-25428-9 C1084						
教科書 2							
参考書 1	文法からマスター!はじめてのドイツ語 著者:小野寺 賢一 出版社:ナツメ社 ISBN:978-4-560-06420-7						
参考書 2							

授業科目名	中国語 I			履修期	2021年度 春学期		
担当者	路 玉昌				NO.	GE-LC-1-001	
配当学科	社福			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>中国語によるコミュニケーション技能の習得(入門編)。中国語を約2年間学んだ学生が2年次秋期の3月に「中国語検定試験」準4級を受験できるレベルに到達するために段階的に到達目標を設定している。</p> <p>中国語 I では、初めて中国語を学ぶ学生諸君を対象に、聞く・話す・読む・書くといった、総合的な中国語力の基礎づくりを目標とする。まず発音を完全にマスターする。その後、発音の練習と並行して、初級文法、簡単な日常会話、応用のきく文型などを習得する。</p> <p>本講義のラーニングアウトカムズは「コミュニケーション・スキル」と「多文化・異文化理解」である。</p>						
概要	<p>中国語での読む・書く・話す力を伸ばすためには、まず発音を完全にマスターする必要がある。中国語には日本語にない捲舌音や有気音があり、発音が難しい。そのため、2ヶ月近く徹底的に練習を繰り返す。その後、初級文法や簡単な日常会話を練習することにより、前期終了時には挨拶や自己紹介ができるようになる。</p>						
評価方法	<p>日頃のテスト、予習、復習、発言などの参加姿勢(30%)、単位認定試験の成績(70%)で評価する。詳しい評価方法は初回の授業時に説明する。なお、実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、次の学習に生かしておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>必ずテキストを購入し、それを毎回教室に持ってくる。持ってくるのを忘れた場合は、誰かから借りて該当部分をコピーして教室に持ってくる。</p>						
自己学習	<p>予習として、毎回の授業計画に記載されている部分について事前に繰り返しCDを聴きながら単語や本文などを覚えたり、文法事項を理解したりして授業を受けること。復習として、出された課題をしっかりとやってきて次回の授業時に提出したり(または発表したり)すること。予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>						
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.第1課(発音Ⅰ 声調、単母音、複母音) 3.第2課(発音Ⅱ 子音、そり舌音) 4.第3課(発音Ⅲ 鼻音を伴う母音) 5.第4課(動詞述語文、人称代名詞など) 6.第4課(会話の練習と復習) 7.第4課(第4課の総合練習) 8.中国映画鑑賞 9.第5課(指示代名詞、疑問詞疑問文など) 10.第5課(会話の練習と復習) 11.第5課(第5課の総合練習) 12.第6課(“有”の用法、連動式文など) 13.第6課(会話の練習」と復習) 14.第6課(第6課の総合練習) 15.春学期内容の復習 16.筆記試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌				
教科書 1	ベーシック 友子の北京ライフ 著者:李志華・文南 出版社:白帝社 ISBN:978-4-89174-905-7						
教科書 2							
参考書 1	初回の授業時に紹介する。						
参考書 2							

授業科目名	中国語Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	路 玉昌					NO.	GE-LC-1-002	
配当学科	社福				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能の習得(基礎編)。中国語を約2年間学んだ学生が2年次秋学期の3月に「中国語検定試験」準4級を受験できるレベルに到達するために段階的に到達目標を設定している。 中国語Ⅱでは、春学期で学習した中国語の基礎を基に、やや高度な文法事項、表現等を習得し、読解力と会話力を養い、総合的な中国語力の基礎をつくり中国語検定準4級の獲得へつなげていくことを目標とする。 本講義のラーニングアウトカムズは「コミュニケーション・スキル」と「多文化・異文化理解」である。							
概要	基礎的な文法事項、表現等を会話や筆記練習等で理解を深め、会話力、読解力、応用力を高める。毎回必ず課題として出された単語や基本構文を暗唱したり、練習したりする。							
評価方法	日頃のテスト、予習、復習、発言などの参加姿勢(30%)、単位認定試験の成績(70%)で評価する。なお、実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、次の学習に生かしておくこと。							
履修条件・注意事項	必ずテキストを購入し、それを毎回教室に持ってくる。持ってくるのを忘れた場合は、誰かから借りて該当部分をコピーして教室に持ってくる。							
自己学習	予習として、毎回の授業計画に記載されている部分について事前に繰り返しCDを聴きながら単語や本文などを覚えたり、文法事項を理解したりして授業を受けること。復習として、出された課題をしっかりとやってきて次回の授業時に提出したり(または発表したり)すること。予習および復習には、各2時間程度を要する。							
オフィスワ-	授業終了後、休憩時間							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1.オリエンテーション(前期の総括) 2.第7課(動作の進行を表す“在”など) 3.第7課(完了を表す“了”など) 4.第7課上(会話の練習と復習) 5.第8課(時刻の言い方、連動式文など) 6.第8課(会話と復習) 7.第8課(会話と復習) 8.中国映画の鑑賞 9.第9課(“是…的”文、経験を表す“過”など) 10.第9課(会話と復習) 11.第9課(会話と総合練習) 12.第10課(持続を表す“着”、動詞の重ね型の文など) 13.第10課(会話と復習) 14.第10課(会話と復習) 15.秋学期内容の復習 16.筆記試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌 路玉昌			
教科書 1	ベーシック 友子の北京ライフ 著者:李 志華・文南 出版社:白帝社 ISBN:978-4-89174-905-7							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	中国語Ⅲ			履修期	2021年度 春学期			
担当者	孫 基然					NO.	GE-LC-2-003	
配当学科	スポーツ社会・心理学部			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を指導(検定試験対応・前篇)する。中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。							
概要	1年次に習った単語、基礎的文法事項、表現等を生かしつつ、新しい文法や表現等を習得し、筆記や会話の練習を通して、中国語の読解能力と基礎的会話能力を高める。また、毎回少し時間を割いて中国に関するところをも講義する。さらに助動詞、比較表現、使役表現、結果補語などを中心として関連文法を紹介する。							
評価方法	テーマ「中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業態度等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(70%)、小テスト(20%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(10%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。							
履修条件・注意事項	毎回の授業において基本単語、基本文法及び日常会話が可能ないようにテキストの指定されたページを毎回しっかり予習と復習すること。テキストを必ず購入すること。							
自己学習	1)事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2)指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3)試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習にが、各2時間程度を要する。							
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.第1課(助動詞“会”“能”など) 2.同上(会話練習と復習) 3.同上 4.第2課(助動詞“得” 5.同上(会話練習と復習) 6.同上 7.中国映画の鑑賞 8.第3課(比較の表現など) 9.同上(会話の練習と復習) 10.同上 11.第4課(使役表現など) 12.同上(会話の練習と復習) 13.同上 14.「了」の三つの用法 15.結果補語 16.定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然					
教科書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:劉頴、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
教科書 2								
参考書 1	中国語さらなる一歩 著者:尹景春、竹島毅 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
参考書 2								

授業科目名	中国語IV			履修期	2021年度 秋学期			
担当者	孫 基然					NO.	GE-LC-2-004	
配当学科	スポーツ社会・心理学部			年次	2			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	中国語によるコミュニケーション技能習得のための方法と理論を指導(検定試験対応・前篇)する。中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。							
概要	1年次に習った単語、基礎的文法事項、表現等を生かしつつ、新しい文法や表現等を習得し、筆記や会話の練習を通して、中国語の読解能力と基礎的会話能力を高める。また、毎回少し時間を割いて中国に関することをも講義する。さらに助動詞、比較表現、使役表現、結果補語などを中心として関連文法を紹介する。							
評価方法	テーマ「中国語検定試験準4級に出題されている問題を解くために必要な文法事項を理解し、語彙力や会話力や読解力を身につけて実際に検定試験準4級に挑戦することができるようになる。」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業態度等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(70%)、小テスト(20%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(10%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。							
履修条件・注意事項	毎回の授業において基本単語、基本文法及び日常会話が可能ないようにテキストの指定されたページを毎回しっかり予習と復習すること。テキストを必ず購入すること。							
自己学習	1)事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2)指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3)試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習にが、各2時間程度を要する。							
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.第1課(助動詞“会”“能”など) 2.同上(会話練習と復習) 3.同上 4.第2課(可能動詞“得”と助動詞“得”) 5.同上(会話練習と復習) 6.同上 7.中国映画の鑑賞 8.第3課(比較の表現など) 9.同上(会話の練習と復習) 10.同上 11.第4課(使役表現など) 12.同上(会話の練習と復習) 13.同上 14.「了」の三つの用法 15.結果補語 16.定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然					
教科書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:龍頰、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06927-1							
教科書 2								
参考書 1	2冊目の中国語講読クラス 著者:劉頰、柴森、小澤正人 出版社:白水社 ISBN:978-4-560-06910-3							
参考書 2								

授業科目名	文章表現入門				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	雲津 英子					NO.	GE-CH-0-001	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>本講義のテーマは、大学生、あるいは社会人として必要な日本語の基本的な運用能力の獲得である。大学生活では、高度な授業内容を理解し、専門書を読み、発表資料・レポート作成を行い、それを発表する能力が必要となる。本講義では、そのために必要な日本語力の養成をめざし、学生が、日本語の円滑な運用に必要な重点項目を毎回順番に学修することにより、確実な日本語力を身につけることを到達目標とする。また、「日本語検定」を紹介し、受検に対しての指導も行う。</p>							
概要	<p>講義内容は、「敬語」、「文法」、「語彙」、「言葉の意味」、「漢字」、「表記」の6つ領域で構成している。学生はこれらを順番に学んでいくことにより、日本語の運用能力を一步一步着実に高めていくことができる。毎回の講義では、小テスト及び復習テストを実施し、学修内容の定着状況を学生自身が確認することでさらなる日本語力向上をめざす。さらに「日本語検定」への挑戦は、学生自身の今の日本語力を振り返るきっかけになるとともに、今後の日本語学修の目標にもなる。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、高等学校において進路指導助手としての実務経験を持つ教員が、小論文指導(表記法、文章表現等の指導)の経験を活かし、論文・レポート作成に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	<p>単位認定試験(70%)、授業態度(15%)、小テスト・復習テスト(15%)による総合評価 なお、小テスト・復習テストは、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直ししておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>留学生の受講は可能であるが、「日本語能力試験」のN2(2級)以上の実力がなければ、講義内容の理解は難しい。</p>							
自己学習	<p>毎回の講義で小テスト及び復習テストを実施するため、予習・復習をして講義に臨むことが必要である。予習および復習は、各2時間程度行うこと。 日本語力の向上には、今の自分の日本語力に対しての気づきと、日々の意識的な努力が必要とされるため、講義以外での学修時間も重要である。 「日本語検定」の受検を目標にして学修に取り組むことが望ましい。</p>							
オフィスアワー	<p>10号館3階の個人研究室(10306) 火曜日 5限 木曜日 2限</p>							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> 1. 「日本語検定3級」に挑戦 2. はじめに 3. 敬語の種類と使い分け 4. 注意すべき敬語 5. 配慮を示す言葉 6. 品詞・活用の種類 7. ら抜き言葉・さ入れ言葉 8. 文のねじれと言葉の係り受け 9. 接続後・指示語と文章 10. 類義語・対義語 11. 動詞の自他・視点 12. 文体 13. コロケーション 14. 部首・音訓・熟語 15. 仮名遣い・送り仮名 16. 単位認定試験 			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津	
教科書 1	<p>スキルアップ! 日本語力 著者:名古屋大学日本語研究会GK7 出版社:東京書籍 ISBN:978-4-487-80364-4</p>							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	文学への招待			履修期	2021年度 春学期		
担当者	雲津 英子				NO.	GE-CH-0-002	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義のテーマは、詩・俳句・短歌・小説等の文学作品を読み鑑賞することを通して、作者が描いた人間の生き方を間接的に経験し、学生が自分自身の生き方を多様で豊かなものにしていくことである。学生が、その過程において、文学に使われている語彙や巧みな言語表現、文学作品にみられる豊かな構想力を自己のものにし、自己の言語表現能力の向上をめざすとともに、文学作品の鑑賞を通して自分自身の生き方を豊かなものにしよとする態度を身につけることを到達目標とする。						
概要	詩・俳句・短歌・小説等の文学作品について、それぞれの作者や作品を生み出した歴史的背景、あるいは文化的背景に触れ、文学の発達のあらしやそれぞれの時代における文学の特質を学ぶ。また、文学作品を読み、印象に残った作家や作品について調べ発表したり、討論を行う。このような学修活動を通して、作者が描いた人間の生き方を間接的に経験し、自分自身の生き方を豊かなものにするともに、文学作品を読み、鑑賞することの意義を理解する。さらに、学生の図書館活用能力の向上のため、図書館の活用方法についての学修を行う。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、大学図書館職員としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、図書館の利用方法など、学生の読書活動、論文・レポート作成に役立つ授業を実施する。						
評価方法	レポート試験・受講態度などによって総合的に評価する。 レポート試験(70%)、発表・討論への参加(15%)、受講態度(15%) なお、評価のために実施した課題(提出物・レポート)は、授業でフィードバックするので見直しをしておくこと。						
履修条件・注意事項	必要に応じてプリントを配布するため、ファイルを用意すること。						
自己学習	大学図書館・県立図書館・市立図書館などで本を借りて、自宅においても積極的に読書をし、講義に臨むこと。復習を行い、講義内容を十分に理解した上で、次回の講義を受講すること。予習および復習は、各2時間程度行うこと。						
オフィスワ-	10号館3階の個人研究室(10306) 火曜日 5限 木曜日 2限						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 文学とはなにか 2. 図書館活用方法の理解 3. 図書館活用の実践 4. 日本文学史(1)-上代文学 5. 日本文学史(2)-中古文学 6. 日本文学史(3)-中世文学 7. 日本文学史(4)-近世文学 8. 日本文学史(5)-近代文学 9. 日本文学史(6)-現代文学 10. 夏目漱石・森鷗外・泉鏡花の作品(討論) 11. 芥川龍之介の作品(討論) 12. 宮沢賢治の作品(討論) 13. 小林多喜二・太宰治の作品(討論) 14. 詩・俳句・短歌(討論) 15. まとめ 16. 単位認定試験		講義 講義 講義・AL 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義・AL 講義 講義 レポート試験	雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津 雲津				
教科書 1	使用しない(必要に応じプリントを配布する)						
教科書 2							
参考書 1	日本文学概論 著者:島内裕子 出版社:財団法人 放送大学教育振興会 ISBN:978-4-595-31342-4						
参考書 2							

授業科目名	美術の見方				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	前嶋 英輝					NO.	GE-CH-0-003
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	学生は、「自分なりの美術の見方を確立する」ことをテーマとして、美術作品について広い知識を持ち、自分の言葉で語るができる能力を身につける。美術作品の「見方」の2つの可能性を考えてみる。1つめは、美術作品について客観的に知識として学習する見方であり、2つ目は、主観的に興味を持ち疑問を投げかけてみるような見方である。前者にはある程度の答えがあり、後者には答えは無い。この授業では、2つの見方を組み合わせて対話型鑑賞を行う。学生は、美術の見方を考えることで、自分の美術の見方ができるようになることを到達目標とする。						
概要	毎回映像資料による対話型鑑賞を行う。毎回、先行研究として示されている各時代の作品の属性や意味、時代背景などについて学問的な検討を行う。鑑賞の仕方を学ぶことが目的であるから、とにかく多くの美術作品にふれ、授業で紹介される作品について、自分なりに調べてみる事が大切である。自分で考えた疑問などについて、授業内の対話や毎回の小レポートの中で深める事が大切である。 ※実務経験のある教員による授業 この科目は、美術教育に関する実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	この科目では、芸術について理解し自分の視点で鑑賞できる能力を身につけることを目的としていることから、発言を含む毎回のレポート(60点)、到達目標達成度を見る期末試験(40%)の割合によって評価を行う。詳しい評価内容については、最初の授業で説明する。課題については、評価すると同時に、結果を伝えながら指導を行い、フィードバックして学習の積み重ねの資料とする。						
履修条件・注意事項	事前に次の授業内容を指示するので、美術作品について興味を持ち検索などで予習を行うことが必要である。また積極的に討論に参加するためにノートなどをもとに復習を行うことが重要である。対話型鑑賞では、自分の視点で意見を述べる事が重要である。できれば自主的に美術館を訪れることを薦める。期末試験では、到達目標の理解度を見るため十分な復習が必要である。初回の授業で芸術作品についての調べ方や授業の進め方について詳しく説明する。						
自己学習	美術に関する書籍やネットの情報を参照し、授業のテーマに沿った内容について予習復習をおこなう。美術館などに鑑賞に出かけることも重要である。1コマ毎の授業に予習2時間、復習2時間が必要である。						
オフィスアワー	2号館6階の前嶋研究室において、毎週月曜日5時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 対話型鑑賞と美術の見方 2. 世界の美術館散歩 3. 美術教育と人間形成 4. 古代オリエント 5. ギリシャ・ローマ・中世 6. ルネサンス・バロック 7. 古典主義・印象派 8. 後期印象派以降 9. インド美術とイスラム美術 10. 仏教美術の誕生とシルクロード 11. 飛鳥～平安 12. 鎌倉～室町 13. 安土桃山 14. 江戸 15. 現代の美術 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋 前嶋		
教科書1	適宜プリントなどを配布する。予習復習も配布プリントによって行う。						
教科書2							
参考書1	テキスト名: 絵画をいかに味わうか 著者: 著者: ヴィクトル・I・ストイキツァ 出版社: 平凡社 ISBN: 978-4582206371						
参考書2							

授業科目名	音楽のたのしみ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	上田 豊					NO.	GE-CH-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>テーマは「音楽とは何か」。人類は、なぜ音楽を創り出し、そして継承してきたのか。現在、音楽は生活の様々な場面まで深く浸透している。しかし、大多数の人々は、冒頭の問いに直ちに的確に答えることはできない。本講座では、人と音楽との関係、音楽そのものについて考察し、受講者一人ひとりが冒頭の問いに回答でき、人生における音楽の意味を理解できることを目標とする。</p>							
概要	<p>音楽の素材である音について知る。音楽は音素材をどのように組み合わせられて構成されているのか、その仕組みを知る。その仕組みの把握として、よく親しまれている歌を素材に、音階、和音、リズムなど音楽の構成要素を、音楽分析を通して学ぶ。以上は、音楽そのものの把握であるが、次に音楽が我々の生活の中で、どのように用いられ機能しているかをCDやDVDの視聴を通して把握し、音楽が我々の生活をどのように潤しているかを知り、生涯にわたって音楽を愛好する心情を養う。</p>							
評価方法	<p>平素の学習態度、授業における課題、期末試験により、総合的に評価する。評価の割合は、期末試験(50%)、授業における課題(30%)、授業参加態度(20%)。 授業では、毎回次回のテーマについて予告し、そのテーマについて設問の形で課題として課す。結果は、授業で一人ひとりに返却し、簡単な解説をおこなうので、見直しておくようにすること。</p>							
履修条件・注意事項	<ul style="list-style-type: none"> ・平素からテーマ「音楽とは何か」について、考察しておくこと。 ・音楽への姿勢として自分の趣向だけでなく、いろいろな音楽に耳を傾けるようにすること。 ・授業は、積み上げ方式ですすめるので、毎回の授業の課題を復習し、完全に理解しておくこと。 							
自己学習	<p>予習として、各授業計画に記載されている部分について資料を調査し、専門用語などについて予備知識もち、理解できない点をまとめて授業を受けること。 復習として、毎回の授業内容の反復学習を行って、十分な理解を持つようにすること。予習及び復習は、各2時間程度を要する。</p>							
オフィスアワー	授業終了後、教室にて							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			<ol style="list-style-type: none"> 1. 音楽とは何か 2. 音・音楽を知る 3. 音楽の構造1 音楽の三つのタイプ 4. 音楽の構造2 旋律と音階 5. 音楽の構造3 様々な音階 6. 音楽のジャンル1 概要 7. 音楽のジャンル2 芸術音楽 8. 音楽のジャンル2 民俗音楽 9. 音楽のジャンル3 ポピュラー音楽1 10. 音楽のジャンル4 ポピュラー音楽2 11. 音楽の聴き方1 ジャズを知る 12. 音楽の聴き方2 ジャズを楽しむ 13. 音楽の構造1 形式 14. 音楽の形式2 ソナタ形式 15. 音楽とは何か2 音楽の起源・機能 16. 単位認定試験 			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田 上田	
教科書 1	毎回授業内容に沿った資料を配布する。							
教科書 2								
参考書 1	138億年の音楽史 著者:浦久 俊彦 出版社:講談社現代新書 ISBN:978-4-06-288381-8							
参考書 2								

授業科目名	生涯スポーツ論				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	城山 訓郎					NO.	GE-CH-0-005	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>テーマ:年齢に応じたスポーツとの関わり方について理解する。 到達目標:国民がその年齢に応じた「スポーツ」に参加することの意味を理解し、自らの言葉で伝えられるようになる。</p>							
概要	<p>少子高齢社会を生きる現代人にとって「健康」がもつ意味は多様化していることを踏まえ、「スポーツ」が果たす役割に着目し、「健康づくり」「健康増進」の視点から論ずる。具体的には、①生涯スポーツの概念や歴史、現状についての基礎的理解、②幼少年のスポーツ、新しいスポーツ、地域総合型スポーツクラブの現状と課題、スポーツと環境問題、スポーツ少年団の将来像について取り上げる。 これらを踏まえ、各年代に応じたスポーツのあり方、また生涯を通じたスポーツへの親しみ方を理解した上で、生涯にわたって豊かな生活を送るための取り組みについて講義する。 なお、本演習は学校教員(保健体育)の実務経験者が担当し、学校現場の実態などを踏まえた討議などを行う。</p>							
評価方法	定期試験とレポートおよび授業態度にて評価する。定期試験を50%とし、レポートの記述内容30%、授業での積極的発言など授業態度を20%とする。							
履修条件・注意事項	準備学習を徹底すること。配布資料をファイルに保管し、毎回の講義に持参すること。提出したレポートは、コメントを付して翌週に返却をするので、見直しておくこと。また、学校現場を理解するという意欲をもって、主体的に授業に取り組むこと。							
自己学習	毎回の授業において問題提起と討論が可能ないように、テキストの指定されたページをまとめるなど予習しておくこと。また、配布した資料や、講義内容を踏まえて学期末の定期試験を出題するので、授業終了後にノートをまとめ、復習しておくこと。なお、予習復習についてはそれぞれ2時間程度行うこと。							
オフィスアワー	9号館4階の個人研究室において、毎週木曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			01.オリエンテーション:講義の進め方 02.スポーツの意義:スポーツとは何か? 03.社会生活の変化とスポーツの視点 04.明治時代以降の学校体育 05.戦後の社会教育:高度経済成長期のスポーツ 06.スポーツマンシップ、フェアプレイ、ドーピング 07.成長、発育、発達とスポーツ 08.生涯スポーツと生きがいづくり 09.スポーツとトレーニング 10.スポーツと経済 11.スポーツの多様化と住民スポーツ 12.地域社会とコミュニケーション、スポーツボランティア 13.地域スポーツイベントと地域活性化 14.中高年齢のライフステージのスポーツ 15.まとめ 16.試験				講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山 城山
教科書 1	生涯スポーツの理論と実際 著者:日下 裕弘(著), 加納 弘二(著) 出版社:大修館書店 ISBN:978-4469266986							
教科書 2								
参考書 1	生涯スポーツ実践論 著者:野川春夫(著), 川西正志(著) 出版社:市村出版 ISBN:978-4902109290							
参考書 2								

授業科目名	生涯スポーツ実習				履修期	2021年度 秋学期			
担当者	國佐 栞					NO.	GE-CH-0-006		
配当学科	社会福祉				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	実習		
テーマと到達目標	余暇時間の増加に対応すべく、スポーツを有効に活用して、生活の質を向上させる事のできる能力を身につけることができるようにする。								
概要	体力を維持増進するための方法を含め、生涯にわたってのスポーツを楽しむことができる、基礎的技能と態度を学ぶ。								
評価方法	実技成績および受講態度(60%)、課題(40%)から総合的に評価する。 また実技の評価については、講義ごとに即時フィードバックを行う。								
履修条件・注意事項	講義内容の予習・復習を行い理解の深化・定着をはかること。 また、毎時間実技を行うので、運動のできる服装・シューズを必携すること。								
自己学習	事前の学修についてはシラバスを参照し、毎時のテーマの内容に関する技能のポイントや子供に指導する際の指導方法などを予習しておくこと。 事後の学修については、講義内で行った内容に関して自身の不足部分を補うために、実技の自主練習やWeb等を使った知識面に関する理解度の深化をはかること。 目安の時間数については、それぞれ2時間とする。								
オフィスワ-									
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回 オリエンテーション			実習						
第2回 基礎的運動能力育成1(ストレッチ・ヨガ)			実習						
第3回 スポーツ実技1(球技ゴール型基礎)			実習						
第4回 スポーツ実技2(球技ゴール型応用)			実習						
第5回 スポーツ実技3(ウォーキング基礎)			実習						
第6回 スポーツ実技4(ウォーキング応用)			実習						
第7回 スポーツ実技5(ジョギング基礎・応用)			実習						
第8回 基礎的運動能力育成2(体幹トレーニング)			実習						
第9回 スポーツ実技6(球技ベースボール型基礎)			実習						
第10回 スポーツ実技7(球技ベースボール型応用)			実習						
第11回 スポーツ実技8(球技ネット型個人基礎)			実習						
第12回 スポーツ実技9(球技ネット型個人応用)			実習						
第13回 スポーツ実技10(球技ネット型集団基礎)			実習						
第14回 スポーツ実技11(球技ネット型集団応用)			実習						
教科書 1	適宜資料を配布する								
教科書 2									
参考書 1	小学校学習指導要領解説 体育編 著者:文部科学省 出版社:東洋館出版社 ISBN:978-4-491-03467-6								
参考書 2	幼稚園教育要領解説 著者:文部科学省 出版社:フレーベル館 ISBN:978-4-577-81447-5								

授業科目名	哲学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-001		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p>テーマは「歴史の中の哲学」である。哲学という言葉は無造作に使われることが多い。しかし本来哲学は、古代ギリシャに端を発する一つの歴史上の、極めて重要な知的伝統である。そしてそれはある時期まで学問全体を指し、狭義の哲学は「第一哲学」と呼ばれたりした。学生は、各時代の代表的哲学者の思想を通じて、文明の中での学問と狭義の哲学のありようの歴史を知ることになる。これによって学生は、世界と自分について、根底から物事を考える能力を身につけることができるようになる。</p>								
概要	<p>古代ギリシャにおける哲学の誕生や初期の展開、プラトンやアリストテレスを通じての哲学の確立、ヘレニズム期の哲学、古代末期の哲学とキリスト教といったことを、ギリシャ世界の拡大と変容、ヘレニズム世界の成立、ローマによる政治的統合といった時代背景の中で理解する。また西欧世界の成立と発展といった文脈の中で、自由学芸、哲学、神学の関係や、諸科学の成立と哲学の変容を理解する。</p>								
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>								
履修条件・注意事項	<p>数学や論理学、文芸や芸術に対する関心、知的好奇心。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>								
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>								
オフィスアワー	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 哲学という言葉の歴史と哲学の始まり			講義	山本					
2. バルメニデスとその影響			講義	山本					
3. ソクラテスとその影響			講義	山本					
4. プラトン			講義	山本					
5. アリストテレスの論理学と哲学			講義	山本					
6. アリストテレスの第一哲学＝神学			講義	山本					
7. ヘレニズム期の哲学とその後			講義	山本					
8. 西欧文明の成立			講義	山本					
9. 盛期中世の学問状況			講義	山本					
10. 14世紀の大変革			講義	山本					
11. ルネサンスと科学革命			講義	山本					
12. 科学革命と政治哲学			講義	山本					
13. 諸科学の成立と哲学			講義	山本					
14. 科学的心理学の成立と哲学の変容			講義	山本					
15. 総括			講義	山本					
16. 定期試験			筆記試験	山本					
教科書 1									
教科書 2									
参考書 1	<p>西洋哲学史<古代から中世へ> 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310075</p>								
参考書 2	<p>西洋哲学史<近代から現代へ> 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310083</p>								

授業科目名	哲学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-001
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマは「歴史の中の哲学」である。哲学という言葉は無造作に使われることが多い。しかし本来哲学は、古代ギリシャに端を発する一つの歴史上の、極めて重要な知的伝統である。そしてそれはある時期まで学問全体を指し、狭義の哲学は「第一哲学」と呼ばれたりした。学生は、各時代の代表的哲学者の思想を通じて、文明の中での学問と狭義の哲学のありようの歴史を知ることになる。これによって学生は、世界と自分について、根底から物事を考える能力を身につけることができる。</p>						
概要	<p>古代ギリシャにおける哲学の誕生や初期の展開、プラトンやアリストテレスを通じての哲学の確立、ヘレニズム期の哲学、古代末期の哲学とキリスト教といったことを、ギリシャ世界の拡大と変容、ヘレニズム世界の成立、ローマによる政治的統合といった時代背景の中で理解する。また西欧世界の成立と発展といった文脈の中で、自由学芸、哲学、神学の関係や、諸科学の成立と哲学の変容を理解する。</p>						
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>						
履修条件・注意事項	<p>数学や論理学、文芸や芸術に対する関心、知的好奇心。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>						
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>						
オフィスアワー	257研究室で木曜4限						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> 「哲学」という言葉の歴史と哲学の始まり。 エレア派とその影響 ソクラテスとその影響 プラトン アリストテレスの哲学 アリストテレスの第一哲学 ヘレニズム世界の哲学とローマ帝国の思想状況 西欧文明の成立 盛期中世の学問状況 14世紀の大変革 ルネサンスと科学革命 科学革命と政治哲学 19世紀における諸科学の成立と哲学 科学的心理学の成立と哲学の変容 総括 定期試験 	<p>講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義 講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義 筆記試験</p>	<p>山本</p> <p>山本 山本 山本 山本 山本 山本</p> <p>山本 山本 山本 山本 山本</p> <p>山本</p> <p>山本 山本</p>		
教科書 1	配布資料						
教科書 2							
参考書 1	<p>西洋哲学史(古代から中世) 著者:熊野純彦 出版社:岩波新書 ISBN:4004310075</p>						
参考書 2							

授業科目名	宗教学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-002		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p>テーマは「世界宗教史」である。学生は講義を通じて、現生人類の誕生から新石器時代、文明の誕生を経て、ユーラシア西部や日本にどのような宗教が存在してきたか、そしてそれらが現代の我々にどのような影響を及ぼしているのかを知る。このことを通じ学生は、世界の多様な文化を理解することができる。そして現代において宗教に対し健全な態度を確立することができるようになる。これらが到達目標である。</p>								
概要	<p>後期旧石器時代・中石器時代・新石器時代・古代諸文明(メソポタミア、エジプト、カナアン、ギリシャなど)という段階を経て一神教(ユダヤ教、キリスト教、イスラム教)の成立までの流れを追い、そしてそれらの一神教の展開を概観する。これは主としてユーラシア大陸西半部の歴史上の諸宗教の紹介という形をとるが、文字資料のみならず画像などの視覚的情報を多用して、縁遠い時空に生きた人々の精神世界への理解を促したい。また、日本の宗教という話題にも、世界史的観点から言及する。</p>								
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>								
履修条件・注意事項	<p>地理歴史の基礎知識。毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>								
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>								
オフィスワ-	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 人類史と宗教:旧石器時代から新石器時代へ			講義	山本					
2. 日本の縄文時代			講義	山本					
3. 文明誕生:メソポタミア			講義	山本					
4. エジプト文明			講義	山本					
5. 古代ギリシャ世界			講義	山本					
6. ユダヤ教の成立			講義	山本					
7. ヘレニズム期の宗教			講義	山本					
8. キリスト教の成立と展開			講義	山本					
9. 初期のイスラーム			講義	山本					
10. ローマ・カトリック			講義	山本					
11. 宗教改革とその後			講義	山本					
12. 日本宗教史:古代・中世・近世			講義	山本					
13. 現代日本の宗教事情			講義	山本					
14. 現代世界の宗教事情			講義	山本					
15. 総括			講義	山本					
16. 定期試験			筆記試験	山本					
教科書 1	配布資料								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	倫理学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-GA-0-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>主題は「暇と退屈」である。つまり、ヒトが暇であるという事態と退屈であるという事態である。我々にとって身近な「暇と退屈」を分析する。暇はあるが退屈はしないという、よき人生はどのようなものか考える。そして学生各位は暇を持って余すことのない、自分固有のよき人生への指針を獲得することができる。</p>						
概要	<p>定住生活を開始して以来、人類とともにあり、個人や集団に破滅をもたらしたりすることもある「退屈」について、国分功一郎『暇と退屈の倫理学』と一緒に読みながら、注釈と批判を加え、ともに考えてゆく。その過程でパスカルやニーチェ、ラッセルやハイデッガー、ホップズやルソー、マルクスやアーレントといった西欧思想の古典をこのテーマに関わる範囲で読むことになる。また、定住革命論やユクスキュルの環世界論など、隣接するさまざまな領域の知見を学ぶ。</p>						
評価方法	<p>小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。</p>						
履修条件・注意事項	<p>毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。</p>						
自己学習	<p>事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、教科書や配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。</p>						
オフィスアワー	257研究室、木曜3限						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> 「好きなこと」とは？ パスカルとニーチェの退屈論 暇と退屈の原理論 定住革命について 暇と退屈の系譜学 暇と退屈の経済史 ホップズ、ルソー、マルクス 暇と退屈の疎外論 暇と退屈の哲学 環世界論 暇と退屈の人間学 ハイデッガー 暇と退屈の倫理学 スピノザ 総括 定期試験 			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本
教科書 1	暇と退屈の倫理学 著者:国分功一郎 出版社:太田出版 ISBN:9.78E+12						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	心理学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	森井 康幸、橋本 翠、村上 勝典					NO.	GE-GA-0-003	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	心理学とはどんな学問かを知ることがテーマである。心理学は心の働きについて科学的に研究していく学問である。人が生活している環境からいかに情報を取り入れ、蓄積し、利用するのか、あるいは、いかに人間関係のなかで適応的に生きているのかなどについての学びを通して、心理学のおもしろさに触れ、心理学の基礎的な考え方を理解することを到達目標とする。							
概要	心理学は知覚、認知、発達、社会、パーソナリティなどさまざまな領域において様々な研究が行われている。本講義では、いくつかの領域における研究対象、方法、得られた知見等の解説をオムニバス形式で行う。							
評価方法	小テスト(50%)と定期テスト(50%)の成績により評価する。 ただし、受講態度の悪い学生(私語、飲食、内職等...)については、この限りではない。 小テストについては、授業中にフィードバックするので、定期試験に向けて、見直すこと。							
履修条件・注意事項	テキストは使用しないので、集中して講義に参加すること。 授業担当者ごとに、3回に1回くらいの割合で小テストを行うので、特に復習には力を入れること。							
自己学習	基本的には、講義内で配布された資料をもとに復習すること。(2時間) テキストは使用しないが、一般的な心理学の本で該当箇所を対照させながら学ぶことが重要である(2時間)。体験的に学びを深めたい学生には、心理学実験への参加・協力をお願いする。							
オフィスワ-	森井:月4 橋本:月5 村上:水1 各教員研究室							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
(1) オリエンテーション (2) 外界を探るこころの働き (3) 感覚と知覚 (4) 認知とは何か? (5) 発達-乳幼児期~青年期- (6) 発達-成人期~老年期- (7) 記憶のふしぎ (8) 本能と学習 (9)行動の源泉:欲求 (10)集団の認知 (11) 対人認知 (12) 態度変容 (13) ストレスと考え方 (14) 性格とは (15) 心理検査について (16) 定期試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森井 橋本 橋本 橋本 橋本 橋本 森井 森井 森井 村上 村上 村上 村上 村上 全教員						
教科書 1	教科書は使用しない。							
教科書 2								
参考書 1	心理学 (New Liberal Arts Selection) 著者:無藤・遠藤・玉瀬・森 出版社:有斐閣 ISBN:978-4641053694							
参考書 2								

授業科目名	多文化理解				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-GA-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	この講義のテーマは多文化共生と異文化コミュニケーションである。受講生が、文化の多様性と流動性についての基礎的な概念を的確に理解し、国内外での文化摩擦の問題に関心を深め、多文化共生の課題解決についての対応策や選択肢を提案できるようになることを、この講義の到達目標とする。							
概要	グローバル化の進行と深化が進むなかで、旧来の国境や国民文化といった線引き・境界線は見直しと再生が繰り返されている。グローバル化は古い秩序を切り崩す運動であるだけでなく、新たな秩序と格差を造りだしている。この講義では、まずグローバル化の意味について多角的に検討し、私たち個人・家族や地域社会といった身近な生活空間と関連付ける。何が変わっているのかを確認しつつ、人・情報・モノの移動という側面から、多文化共生と異文化コミュニケーションの課題について考察を深める。							
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) 授業中の小レポート 35% (3) 単位認定試験(最終レポート)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。							
履修条件・注意事項	常に国内外の多様で多層な文化を意識し、社会問題や政治・文化的な課題についての情報に関心を向けることが重要である。多文化共生について自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。							
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。							
オフィスワ-	月曜, 11:10-12:40, 研究室(6号館6312)							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			第1回	グローバル化	第2回	「文化」と異文化	講義	高橋
			第3回	異文化交流と異文化理解	第4回	文化: サブカルチャーの視点	講義	高橋
			第5回	他者とステレオタイプ	第6回	差異と差別	講義	高橋
			第7回	エスニシティと人種論	第8回	学校教育と多文化	講義	高橋
			第9回	文化統合と言語政策	第10回	多文化共生論	講義	高橋
			第11回	自己の中の異文化	第12回	文化的寛容と非寛容	講義	高橋
			第13回	文化摩擦と紛争	第14回	相対化と自己内省	講義	高橋
			第15回	多文化共生の可能性	第16回	最終試験	講義	高橋
							最終試験	高橋
教科書 1	『異文化理解入門』 著者:原沢 伊都夫 出版社:研究社 ISBN:978-4327377342							
教科書 2								
参考書 1	『自分たちとは違った人たちとどう向き合うか』 著者:ジグムント・バウマン 出版社:青土社 ISBN:978-3791769735							
参考書 2	『多文化であることとは』 著者:宮島 喬 出版社:岩波書店 ISBN:978-4000291217							

授業科目名	多文化理解				履修期	2021年度 春学期			
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-GA-0-004		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	この講義のテーマは多文化共生と異文化コミュニケーションである。受講生が、文化の多様性と流動性についての基礎的な概念を的確に理解し、国内外での文化摩擦の問題に関心を深め、多文化共生の課題解決についての対応策や選択肢を提案できるようになることを、この講義の到達目標とする。								
概要	グローバル化の進行と深化が進むなかで、旧来の国境や国民文化といった線引き・境界線は見直しと再生が繰り返されている。グローバル化は古い秩序を切り崩す運動であるだけでなく、新たな秩序と格差を造りだしている。この講義では、まずグローバル化の意味について多角的に検討し、私たち個人・家族や地域社会といった身近な生活空間と関連付ける。何が変わっているのかを確認しつつ、人・情報・モノの移動という側面から、多文化共生と異文化コミュニケーションの課題について考察を深める。								
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) 授業中の小レポート 35% (3) 単位認定試験(最終レポート)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。								
履修条件・注意事項	常に国内外の多様で多層な文化を意識し、社会問題や政治・文化的な課題についての情報に関心を向けることが重要である。多文化共生について自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。								
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。								
オフィスアワー	火曜, 13:30-15:00, 研究室(6号館6312)								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回	グローバル化	講義	高橋						
第2回	「文化」と異文化	講義	高橋						
第3回	異文化交流と異文化理解	講義	高橋						
第4回	文化: サブカルチャーの視点	講義	高橋						
第5回	他者とステレオタイプ	講義	高橋						
第6回	差異と差別	講義	高橋						
第7回	エスニシティと人種論	講義	高橋						
第8回	学校教育と多文化	講義	高橋						
第9回	文化統合と言語政策	講義	高橋						
第10回	多文化共生論	講義	高橋						
第11回	自己の中の異文化	講義	高橋						
第12回	文化的寛容と非寛容	講義	高橋						
第13回	文化摩擦と紛争	講義	高橋						
第14回	相対化と自己内省	講義	高橋						
第15回	多文化共生の可能性	講義	高橋						
第16回	最終試験	最終試験	高橋						
教科書 1	『異文化理解入門』 著者:原沢 伊都夫 出版社:研究社 ISBN:978-4327377342								
教科書 2									
参考書 1	『自分たちとは違った人たちとどう向き合うか』 著者:ジグムント・バウマン 出版社:青土社 ISBN:978-3791769735								
参考書 2	『多文化であることとは』 著者:宮島 喬 出版社:岩波書店 ISBN:978-4000291217								

授業科目名	日本国憲法				履修期	2021年度 春学期			
担当者	入江 祥子					NO.	GE-SI-0-001		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	<p><到達目標> 主権者として必要とされる日本国憲法の知識を身につけ、さらに憲法改正につき論理的に自己の考えを述べることを目指す。 「人権」について正しく理解し、快適な社会づくりに貢献できることを目指す。</p> <p><テーマ> 難解とされる日本国憲法における基本的論点を、判例やニュースを織り交ぜながらできるだけ平易に解説すると同時に、日本国憲法の将来を自分で考えるために必要と思われる情報を提供する。「人権」について理解を深める。</p>								
概要	<p>法の初学者のために、広く「法」の解説から始める。さらに「憲法」の定義やその特質について学んだうえで、「日本国憲法」についてその成立背景から基本原理および統治機構について、判例・学説を交え講義を行う。特に「人権」については、その性質および享有主体性等個々の論点にまで立ち入った解説を行い、正しい人権意識を身につけることを意識する。また、統治機構については、政治的時事問題を交え、日本の政治の仕組みおよび問題点について説明し、主権者として必要な正しい知識を取得できるよう講義を行う。</p> <p>*実務経験のある教員による授業 本授業は法律に関するスペシャリストである司法書士の方による講義です。</p>								
評価方法	受講態度及び取組姿勢30%、各講義の最後に実施する理解度を問う小テストの評価30%、定期試験40%の配分で基本的評価を行う。授業態度については、私語、遅刻、途中退室等についても考慮する。小テストが優秀であれば加点する。								
履修条件・注意事項	履修条件は特にありませんが、日本国内外の時事問題を情報収集するよう心がけてください。注意事項としては、他の学生の受講に迷惑になること(特に私語、授業途中の入退室等)は厳に慎んでください。講師の指示に従わない場合には受講を認めないこともありますので、ご注意ください。								
自己学習	予習としては、授業計画のテーマに沿って、インターネットや書籍を利用した下調べを行っていただきたい。本講義は復習が重要です。授業で学んだ知識を定着させ、それを踏まえて自己の考えを構築できるよう発展させること。								
オフィスアワー	授業時間前後に講義室又は非常勤講師室にて質問等を受けます。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
第1回:なぜ「憲法」を学ぶ必要があるか			講義	入江					
第2回:法とは何か、法はなぜ必要か、法と道徳の違い			講義	入江					
第3回:法源とは何か、成文法、不文法			講義	入江					
第4回:憲法とは何か、実質的意味の憲法、立憲的意味の憲法			講義	入江					
第5回:憲法の成立、大日本帝国憲法と日本国憲法、成立背景、特徴			講義	入江					
第6回:国民主権の意味、その役割			講義	入江					
第7回:戦争の放棄、「戦争」の意味、「戦力」の意味			講義	入江					
第8回:人権の享有主体性、外国人の人権			講義	入江					
第9回:私人間効力の問題			講義	入江					
第10回:人権保障の限界、「公共の福祉」の意味			講義	入江					
第11回:「権力分立」の意味、権力的契機、正当性の契機			講義	入江					
第12回:国会の制度意義、その構成及び役割			講義	入江					
第13回:内閣の制度意義、その構成と役割			講義	入江					
第14回:裁判所の制度意義、その構成及び役割			講義	入江					
第15回:地方自治について			講義	入江					
第16回:試験			試験	入江					
教科書1	各回ごとに配布物を配り、それに従って授業を進める。								
教科書2									
参考書1	六法								
参考書2									

授業科目名	民法			履修期	2021年度 春学期		
担当者	生駒 正文					NO.	GE-SI-0-002
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	民法は、皆さんが社会生活をする上でのトラブルを解決するルールを定めていますので、民法を学習することにより、社会生活に役立つ実用的な知識が身に付きます。また、公務員試験や資格試験などの多くに試験科目として採用されていますので、これらの試験を目指す人にとっては、必修の科目といえます。従って、この授業では、次のステップとしての公務員試験や資格試験の勉強に円滑に移行することも念頭に置いて、民法の基礎を理解し記憶することを目標とします。						
概要	民法の基礎を理解するために、平易な概説書を使用し、具体的な事例を折り込み、分かりやすく説明します。予習、復習に活用してください。また、復習用に教科書に準拠した問題集を作成しますので、これを活用して知識を整理してください。あわせて、随時、資格試験(試験問題が公表されている行政書士試験を使用)の問題を取り入れ実践的なトレーニングを行います。この科目は、大阪簡易裁判所民事調停委員としての実務経験を持つ教員が、その経験を活かし教育現場において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	試験 70点 授業態度・意欲 30点 で評価						
履修条件・注意事項	①(予習)別途作成の上配布する補助教材を事前に一読し、授業にて学習する部分の概要を把握するとともに、わからない箇所や疑問に思う箇所などについてチェックしておくこと。 ②(復習)別途作成する問題集により、当日学習した部分について、問題を解き、正解を確認することにより、復習しておくこと。 ③遅刻、無断途中退出と私語は禁止します。 ④ポータブルな六法を携帯すること。						
自己学習	授業計画ごとに教科書を予習・復習しておくこと。						
オフィスワ-	(火)14:00~15:00(14号館6階生駒研究室)						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 民法概説 2. 人の能力 3. 制限能力者 4. 物 5. 法律行為と意思表示(意思も欠缺) 6. 法律行為と意思表示(瑕疵ある意思表示) 7. 代理 8. 無権代理 9. 無効と取り消し 10. 条件・期限・期間 11. 時効 12. 団体 13. 物権序論 14. 物権変動(不動産) 15. 物権変動(動産) 16. まとめ(定期試験)		講義	生駒正文				
教科書 1	法学講義案(第2章、第3章、第4章利用) 著者:生駒正文 出版社:ビジネス実務法研究所						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	経済学			履修期	2021年度 春学期			
担当者	張 秉煥					NO.	GE-SI-0-003	
配当学科	全学共通			年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	経済学を学ぶもっとも重要なインセンティブは、日常生活で目にするさまざまな経済的現象に関する分析的思考を修得することである。具体的には市場における消費者や企業といった経済主体の経済活動の論理を理解し、市場メカニズムの機能とその失敗、国民所得、経済成長、所得機会の変容および経済政策、そして実生活とのかかわり合いについて理解を深めることができる。							
概要	前半部では、個々の消費者の行動や企業の行動に関する分析をもとに、価格メカニズムについて学ぶ。具体的には需要供給メカニズム、市場の構造と価格分析、公共財と共有資源問題などに関する基礎的知識を修得する。後半部では、一国の経済全体の動きについて解説する。具体的には、国全体の総生産や所得水準の動き、所得分布や所得機会の変容、経済安定化政策などに重点をおく。随時経済学的思考や考え方を体験することができる現実の経済問題について解説を加える。							
評価方法	成績の配点は、随時のミニクイズや復習テスト30点、定期総合筆記試験(16回目授業)70点である。合計60点以上を合格とする。すべてのテストはテキスト類の持ち込み自由で行う。ただし、電子辞書以外の持ち込みは禁ずる。その他詳細については、受験ルールは学則に則るものとする。							
履修条件・注意事項								
自己学習	授業内容に基づき、「基礎的概念」や「現実とのかかわり合い」について理解を深めること。							
オフィスワ-	授業終了後、教室にて							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 科学としての経済学 第2回 十大原理1__Trade-off等 第3回 十大原理2__GDP等 第4回 需要供給モデルと応用 第5回 市場構造と社会的厚生 第6回 独占市場、復習テスト1 第7回 独占的市場、寡占市場 第8回 現実の価格、価格弾力性 第9回 価格規制、外部性 第10回 公共財、復習テスト2 第11回 情報の非対称性 第12回 国民所得 第13回 経済成長、景気変動 第14回 所得機会、復習テスト3 第15回 経済安定化政策 第16回 単位認定筆記試験			講義および試験(第1回目の授業で詳細のシラバスを配付する)	張				
教科書 1	独自教材(パワーポイント版講義録・ワークブック型)							
教科書 2								
参考書 1	マンキュー入門経済学 著者:N.グレゴリー マンキュー(著)、足立 英之(翻訳) 出版社: 東洋経済新報社 ISBN:978-4492313862							
参考書 2								

授業科目名	人権と政治				履修期	2021年度 春学期	
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-SI-0-005
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	この講義のテーマは「人権」であり、到達目標は、学生が、基本的人権の歴史的な形成過程、および、日本における人権に関する今日的な課題についての的確に理解できるようになることである。						
概要	人権の歴史については、主にヨーロッパ諸国での人権の概念形成を概観する。人権が国際社会において普遍的な理念として広く政治や福祉に定着が図られてきたことも検討する。こうした基本的な知識をもとに、日本において人権に関してどのような課題があるかを論じる。						
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) レポートなどの課題提出 35% (3) 単位認定試験(最終レポートとプレゼンテーション)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。						
履修条件・注意事項	人権はさまざまな生活の局面に関連する。そのため、授業だけでなく、常に社会問題や政治・文化的な課題について国内外の情報に関心を向けることが重要である。積極的かつ自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。						
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。						
オフィスアワー	火曜, 13:30-15:00, 研究室(6号館6312)						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 人権の思想史 第2回 法の下の平等 第3回 平等権の課題 第4回 自由権 第5回 幸福追求権 第6回 生存権 第7回 生存権と福祉 第8回 教育・学習権 第9回 職業選択と人権 第10回 勤労の権利 第11回 参政権 第12回 請願権: 裁判を受ける権利 第13回 子どもの権利 第14回 プライバシー権 第15回 環境権 最終試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 最終試験	高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋 高橋				
教科書 1	『新・エッセンス憲法』 著者: 安藤 高行 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03826-5						
教科書 2							
参考書 1	『福祉に携わる人のための人権読本』 著者: 山本 克司 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03172-3						
参考書 2							

授業科目名	人権と政治				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高橋 睦子					NO.	GE-SI-0-005	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	この講義のテーマは「人権」であり、到達目標は、学生が、基本的人権の歴史的な形成過程、および、日本における人権に関する今日的な課題についての的確に理解できるようになることである。							
概要	人権の歴史については、主にヨーロッパ諸国での人権の概念形成を概観する。人権が国際社会において普遍的な理念として広く政治や福祉に定着が図られてきたことも検討する。こうした基本的な知識をもとに、日本において人権に関してどのような課題があるかを論じる。							
評価方法	次の基準によって評価する。 (1) 授業での積極性(質問、発言、受講態度)15% (2) レポートなどの課題提出 35% (3) 単位認定試験(最終レポートとプレゼンテーション)50% なお、評価のために実施した課題等については、授業においてフィードバックする。							
履修条件・注意事項	人権はさまざまな生活の局面に関連する。そのため、授業だけでなく、常に社会問題や政治・文化的な課題について国内外の情報に関心を向けることが重要である。積極的かつ自主的に学修する意思のある学生の履修を歓迎する。留学生の履修・受講についてはN2以上または同等の日本語運用力があることを原則とする。							
自己学習	受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、授業内容に沿って課題を指示する。							
オフィスアワー	月曜, 11:10-12:40, 研究室(6号館6312)							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画				授業方法	担当者
			第1回	人権の思想史	講義	高橋		
			第2回	法の下での平等	講義	高橋		
			第3回	平等権の課題	講義	高橋		
			第4回	自由権	講義	高橋		
			第5回	幸福追求権	講義	高橋		
			第6回	生存権	講義	高橋		
			第7回	生存権と福祉	講義	高橋		
			第8回	教育・学習権	講義	高橋		
			第9回	職業選択と人権	講義	高橋		
			第10回	勤労の権利	講義	高橋		
			第11回	参政権	講義	高橋		
			第12回	請願権: 裁判を受ける権利	講義	高橋		
			第13回	子どもの権利	講義	高橋		
			第14回	プライバシー権	講義	高橋		
			第15回	環境権	講義	高橋		
			第16回	最終試験	最終試験	高橋		
教科書 1	『新・エッセンス憲法』 著者: 安藤 高行 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03826-5							
教科書 2								
参考書 1	『福祉に携わる人のための人権読本』 著者: 山本 克司 出版社: 法律文化社 ISBN: 978-4-589-03172-3							
参考書 2								

授業科目名	社会と統計			履修期	2021年度 春学期		
担当者	佐藤 匡				NO.	GE-SI-0-006	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と演習
テーマと到達目標	自然現象や社会現象についての量的データを統計的に整理したり分析したりすることは、計画立案や意思決定によく行われていることである。つまり、社会ではデータを整理し分析する能力が求められるとも言えることができる。本講義では、その統計学の入門をテーマとして、ディプロマポリシーに従って目的達成のためにどのようなデータを集め、それをどのように整理して、分析結果をどのように読み取るかという思考・判断力身に付けるのが到達目標である。						
概要	統計学はむずかしいと感じる人も多いが、身近なことに統計学がうまく応用されて役立っていることも多い。統計学の手法を使って数値データを分析することにより、あいまいな事柄に科学的な説得力を持たせることができる。本講義では、その分析に必要な知識である、Excelを活用してのデータの入力、度数分布表、ヒストグラム、平均と分散、仮説検定、散布図と相関係数などについて学習する。講義内容に対応してパソコンを使用して適宜演習を行う。 ※実務経験のある教員による授業科目 担当教員が理事を務めているNPO社会福祉団体(会員数約1,300人)では、全国の自治体に対して統計的調査を行ったりしている。この科目では、分析の指導などにその担当教員のNPOでの知識が活用されている。						
評価方法	「統計の基礎的知識の理解」の予習復習を確認するため、講義内で毎回用語の説明が求められる。それに対する返答、あるいは自主的な発言やディスカッションへの積極的な参加態度が30%の重みづけで評価される。また、課題等の提出物30%、記述統計を中心とした理解度を問う試験の成績を40%として最終的に総合評価が行われる。これらの3つの評価をバランスよく得ていることが単位認定(到達目標)の判断基準とされる。						
履修条件・注意事項	第1回の授業におけるオリエンテーション・スキル確認テスト未受験者は、その理由によっては履修を認められないことがあるので十分注意すること。 受講者数は、パソコン教室の定員以内とする。 授業計画の内容は、進捗の状況に応じて相談の上変更になることがある。						
自己学習	各回の講義に対し、予習として授業計画に記載されている部分の教科書を読み、理解できない点を洗い出した上で講義に臨むこと。また、復習として、その回で学習した専門用語の意味を簡潔に説明できるようにしておくこと。 授業の進捗と同程度の予習量復習量として、それぞれ90分の時間を最低でも確保すること。 予習復習の確認については、次回の講義時に指名あるいは挙手にて専門用語の説明が求められ、その状況が積極的な参加態度として成績評価の得点とされる。						
オフィスワ-	春学期: 岡山キャンパス131研究室木曜日2時限目 高梁キャンパス254研究室火曜日1時限目 秋学期: 岡山キャンパス131研究室木曜日2時限目 高梁キャンパス254研究室金曜日1時限目 予約なしで直接研究室に来て構わないが、先に来た他の学生との対応の都合で待たせる可能性もあるので、メールにて事前に予約するほうが時間を有効に利用できる。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
第1回 スキル確認テスト・統計処理の概要 第2回 Excelの操作 第3回 度数分布表 第4回 ヒストグラム 第5回 データの散らばり具合 第6回 平均と分散 第7回 標準偏差 第8回 乱数とシミュレーション 第9回 検定の考え方 第10回 検定の実際 第11回 いろいろなグラフ 第12回 散布図 第13回 相関関係と因果関係 第14回 相関係数 第15回 回帰分析、まとめ 第16回 単位認定試験	講義 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 講義・演習 筆記試験	佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤 佐藤					
教科書 1	統計学の図鑑 著者: 涌井良幸・涌井貞美 出版社: 技術評論社						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	環境科学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-001	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	環境問題を理解するための基礎的知識である「生態系」、「生物多様性」、「物質循環」及び「食物連鎖」等の知識を習得する。その基礎的知識をもとに、現在人類が直面している環境問題である「オゾン層の破壊」、「地球温暖化」、「環境ホルモン」およびその他の環境問題全般の現状についての知識を習得し、現在の環境問題および将来に起こると予想される様々な環境問題について自身で考え、意見を発信し、また行動できることを到達目標とする。							
概要	ヒトは有形無形の環境の中で生活しており、その生命環境の持続的保全が健康保持、人類存続には不可欠である。生活の利便性や効率、経済性を追求するあまり、近年の交通手段の急激な進歩や特に情報革命を中心とする社会構造の急速な変化が先進国だけでなく開発途上国にも広く及んでいる。現在、我々人類はこの急激な変化への適応に追われ、本来、最も尊いはずの生命保持のための環境の維持や保全が後手となり、現在、地球上では近未来を危ぶむ種々の重大な問題（環境汚染、地球温暖化、オゾン層の破壊、紫外線量の増加、環境ホルモン等）が生じている。本講義では前半は生命と環境についての基本的な知識（環境、生態系、生物多様性、物質循環及び食物連鎖等）を習得し、その知識を基に我々の目前で現在起こっている種々のレベルでの環境問題の現状を把握し、また将来生じると予想される問題を予見し、これらに対して先見の問題意識を持ちどの様に対処すべきかを学習する。本講義の後半では各環境問題の問題提示としてこれらの環境問題に関連するの現状と未来を予測したDVD映像などの鑑賞も加えて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は国家資格の「公害防止主任管理者」取得者である教員が環境管理の実務経験を活かし、環境教育において実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	マークシート形式主体の筆記試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。							
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びノートメモを取ることを。							
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。							
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休み時間で可能な限り対応を実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
1. 環境と人間のかかわりあい 2. 環境における人類危機要因 3. 生態系と人間 4. 食物連鎖 5. 物質循環 6. 紫外線(作用と分類) 7. 紫外線と皮膚(臨床) 8. 紫外線と皮膚(防御) 9. オゾン層の破壊(原因) 10. オゾン層の破壊(対策) 11. 環境ホルモン(作用) 12. 環境ホルモン(分類) 13. 環境ホルモン(影響) 14. 地球温暖化(原因) 15. 地球温暖化(対策) 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山						
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリントを配布する)							
教科書 2								
参考書 1	環境科学入門 著者:川合 真一郎 他 出版社:化学同人 ISBN:9.78E+12							
参考書 2								

授業科目名	環境科学				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-001
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	環境問題を理解するための基礎的知識である「生態系」、「生物多様性」、「物質循環」及び「食物連鎖」等の知識を習得する。その基礎的知識をもとに、現在人類が直面している環境問題である「オゾン層の破壊」、「地球温暖化」、「環境ホルモン」およびその他の環境問題全般の現状についての知識を習得し、現在の環境問題および将来に起こると予想される様々な環境問題について自身で考え、意見を発信し、また行動できることを到達目標とする。						
概要	ヒトは有形無形の環境の中で生活しており、その生命環境の持続的保全が健康保持、人類存続には不可欠である。生活の利便性や効率、経済性を追求するあまり、近年の交通手段の急激な進歩や特に情報革命を中心とする社会構造の急速な変化が先進国だけでなく開発途上国にも広く及んでいる。現在、我々人類はこの急激な変化への適応に追われ、本来、最も尊いはずの生命保持のための環境の維持や保全が後手となり、現在、地球上では近未来を危ぶむ種々の重大な問題（環境汚染、地球温暖化、オゾン層の破壊、紫外線量の増加、環境ホルモン等）が生じている。本講義では前半は生命と環境についての基本的な知識（環境、生態系、生物多様性、物質循環及び食物連鎖等）を習得し、その知識を基に我々の目前で現在起こっている種々のレベルでの環境問題の現状を把握し、また将来生じると予想される問題を予見し、これらの問題に対して先見の問題意識を持ちどの様に対処すべきかを学習する。本講義の後半では各環境問題の問題提示としてこれらの環境問題に関連するの現状と未来を予測したDVD映像などの鑑賞も加えて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は国家資格の「公害防止主任管理者」取得者である教員が環境管理の実務経験を活かし、環境教育において実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	マークシート形式主体の筆記試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びノートメモを取ることを。						
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。						
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休み時間で可能な限り対応を実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 環境と人間のかかわりあい 2. 環境における人類危機要因 3. 生態系と人間 4. 食物連鎖 5. 物質循環 6. 紫外線(作用と分類) 7. 紫外線と皮膚(臨床) 8. 紫外線と皮膚(防御) 9. オゾン層の破壊(原因) 10. オゾン層の破壊(対策) 11. 環境ホルモン(作用) 12. 環境ホルモン(分類) 13. 環境ホルモン(影響) 14. 地球温暖化(原因) 15. 地球温暖化(対策) 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山		
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリントを配布する)						
教科書 2							
参考書 1	環境科学入門 著者:川合 真一郎 他 出版社:化学同人 ISBN:9.78E+12						
参考書 2							

授業科目名	物理学				履修期	2021年度 秋学期			
担当者	萩野 正興					NO.	GE-NM-0-002		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義と議論・演習		
テーマと到達目標	<p>テーマ: 学生が物理を身近なものとして捉えることができる。学生が物理の考え方を身につけることができる。 到達目標: 講義だけでなく、その講義に沿った内容の演習や議論を行い、深い学びを得られる。</p>								
概要	<p>「物理は難しい」「宇宙は神秘的に満ちている」そんな偏見を持っていませんか？ この担当教員は天文学者です。天文学者は物理学者です。ここでは物理や天文の考え方を勉強しましょう。 この授業では公式の暗記や板書をノートに書き写したりせず、「主体的」、「対話的」、「深い学び」というアクティブラーニングを実践します。 すなわち、前半は最新データに基づいた物理や宇宙の講義を行い、後半はそのテーマに沿った議論や背景にある物理の簡単な演習(実験や体験)を行います。 この授業の前と後では「世界が違って見える」ように努めます。</p>								
評価方法	論述形式試験(60%)、授業態度(40%)								
履修条件・注意事項									
自己学習	理科の知識は問いません。予習は必要ありません。アクティブラーニングを実践したいので、授業への積極的な参加をお願いします。復習は各自の興味で行ってください。								
オフィスワ-									
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
					1 イントロダクション / 宇宙とは 2 時間と空間 / 運動学 3 暦と太陽系 4 普通とは何か? / 統計学 5 みんな群れを作っている / 力学 6 暖かい? 冷たい? / 熱力学・流体 7 モーターの話 / 電磁気学 8 エネルギーとは何か? 9 虹と夕焼け / 光学 10 いろいろな波 / 波動 11 小さな世界 / 量子力学 12 空を見上げる / 観測技術・望遠鏡 13 宇宙に果てに / 現代の宇宙観 14 我々の置かれた環境 15 物理とは / まとめ 16 論述形式の試験			講義/議論 講義/演習 講義/演習 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/議論 講義/演習 講義/議論 講義/議論 講義/議論 講義/議論 講義/議論	萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野 萩野
教科書 1									
教科書 2									
参考書 1	ぼくらは「物理」のおかげで生きている 著者: 横川淳 出版社: 実務教育出版 ISBN: 978-4-7889-1178-9								
参考書 2									

授業科目名	生物学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	香田 康年				NO.	GE-NM-0-003	
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】学生が、「ヒトを含めたすべての生物が生物シンカによってできて来た」ことを理解する。また、科学とはどのようなことかについて改めて考え理解する。加えて、それらについて考えること、様々な生物現象について考えることで、ヒトや様々な生物、および様々な現象について、丸暗記するのではなく、「なぜそうなのか」を考え理解する力を養う。</p> <p>【到達目標】まず生物のシンカと一般用語の「進化」が意味がことなることを学び理解する。その際に、生物のシンカとはどのような現象なのかについて学び理解する。それを踏まえた上で、生物のシンカがどのような仕組みで起こるのかを学び理解する。</p> <p>それらを学ぶ際に、丸暗記するのではなく、様々な生物現象や人間について考える力、および物事の関係について考え、理解する力を少しでも養う。また、新たな問題に対し、他者の知識を含め、持てる知識を利用し、自ら考え議論する力を養う。</p>						
概要	<p>概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 上記のテーマや到達目標を達成するため、毎回授業は、講義とQ&Aのアクティブラーニングを併用した授業とする。 ○ 下記の講義項目に従って授業を行う予定であるが、あくまで目安である。受講生の興味、生物学上の疑問、理解の程度を重視するので、講義順序や講義内容、範囲などは受講生の理解をとりながら適宜変更する。 ○ 受講生は、講義内容に関する疑問点や質問を積極的に出し、理解を深めて欲しい。かつなお、疑問点が残れば、次回の授業で質問できるようにしておくこと。それにより学生の授業内容の理解度を知り、フィードバックを図る。 ○1995年以来担当者として講義を行って来た。 						
評価方法	<p>20分～30分程度の小テストを複数回行う。それらの合計点(70%)とQ&Aなどのアクティブラーニングへの積極的発言回数(30%)で評価する。</p> <p>ただし、授業態度が悪ければ(授業にまじめに取り組まない場合)10点の範囲で減点する。</p> <p>各小テストは、論述記述式である。</p> <p>講義の内容から、重要な内容について説明記述させる問題を出题する予定である。</p> <p>授業をとっていない友人に分かるような説明記述ができていないことが、採点の基準になる。専門用語には必ず理解しやすく説明を加えること。</p> <p>なお、途中の小テストは、採点結果を返却し、フィードバックをはかり、再試験追試験を行うこともあるが、最終回のテストは再試験追試験を行わない。</p>						
履修条件・注意事項	<p>受講生は、グループ討論や質疑応答時に積極的に発言することを心掛けるようにすること。</p> <p>教員が講義している間は、傾聴に努め、私語を控えること。質問は大いに歓迎する。ただし、手を挙げて指名されてから発言すること。</p>						
自己学習	<p>【復習】</p> <p>授業内容は常識と異なることが多く、授業は前回までの理解を前提に進めるので、毎回必ず復習し、理解しておくこと。次回の授業で、前回内容についての質問に指名されても答えられるようにしておくこと。</p> <p>またいつ小テストがあっても対応できるように、充分理解し、ノート整理しておくこと。復習には二時間程度かけて行う事を目安とする。</p> <p>【予習】</p> <p>過去の授業内容についての疑問点を整理しておき、次回の授業で質問できるようにしておくこと。また、次回の授業内容について、参考書などを参考に、自分なりの現時点での理解を確認しておくこと。また、予め質問したいことがあれば、用意しておくこと。予習にも、二時間程度要することを目安とする。</p>						
オフィスアワー	講義担当者は非常勤講師なので、質問等があれば、授業後の休憩時間に行うこと。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1 生物のシンカと一般用語としての「進化」 2 生物のシンカの起こる仕組み 3 なぜたくさんの生物がいるのか？ なぜ人類が存在しているのか？ 4 ダーウィンはなぜ生物シンカに気がついたのか 5 科学とはどのような学問か？ 6 生物とは？ 7 どんな生物、どんな動物がいるのか？ 8 クラゲとヒトはどこが同じでどう違うのか 9 “うんこ”と“おしっこ”の違いは？ 10 遺伝子と遺伝子の発現 11 人間の本性とは？ 12 本能と学習の真の関係 13 利己的行動と利他的行動 14 非血縁者間の利他行動のシンカ 15 様々な対人関係心理のシンカと神を信じる心のシンカ 16 最終試験(筆記試験)	毎回講義とQ&A方式のアクティブラーニング	毎回香田康年					
教科書 1	教科書は使わない。理解に必要な資料は講義中に配布するか、スライド等で提示しながら講義する。						
教科書 2							
参考書 1	面白くて眠れなくなる生物学 著者:長谷川英祐 出版社:PHP文庫 ISBN:978-4-569-76860-1						

参考書 2

進化と人間行動

著者:長谷川寿一、長谷川真理子

出版社:東京大学出版会

ISBN:4-13-012032-8

授業科目名	生物学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	福田 富男					NO.	GE-NM-0-003
配当学科	全学共通			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>テーマは生物の基礎ともいえる生態、細胞や遺伝などに加え、人の健康に深く関係する生活習慣病などの幅広い知識を習得し、生物現象を広く正確に把握できる。 具体的な学習内容は概要の欄にしめすものとし、これらに加え一般社会人として、正しく知識を活用できる能力を養い、学習の到達目標は授業内容の完全な理解を目指す。</p>						
概要	<p>学習の内容としては、(地)地域における森や植物、河川や水生生物の学習および実習などを素材として論文作成法を習得する。更に海と沿岸生物、アマモ場の生態、魚類生態などの諸分野の幅広い生物生態学の知識を学ぶ。加えて生物学と医学、細胞・遺伝などの基礎生物学を学び、それらをもとに老いと生物学、ヒトの一生と健康な生活などの基礎医学の諸分野、また再生医療や環境問題などこれからの生物学に関する広範囲の知識を習得する。</p> <p>*実務経験のある教員による授業科目 医学博士。1969年から2003年まで岡山県水産試験場で生物生態学などを調査研究。2004年から、高校、専門学校、大学などで非常勤講師として勤める。医学他に必要な生物の知識を経験から教授する。</p>						
評価方法	<p>復習、レポート他の課題対応、定期試験等の結果で総合的に評価する。 定期試験(80%)、課題評価(20%)の結果で総合的に評価する。</p>						
履修条件・注意事項	<p>基礎生物学を主体に自然科学、医学、環境、保健問題などに広く関心を持っていること。加えて、授業時間外の課題について各授業内で指示するので、必ず実行し失念しないよう留意しておくこと。また、配布資料は再発行しないので紛失しないこと。</p>						
自己学習	<p>ほぼ各週とも復習課題を課し、加えて前週の小試験を実施する。授業開始直後、それらの解答・解説を行い授業内容を確実に習得させる。また、復習課題は不定期に回収しその実施状況を把握・評価する。</p>						
オフィスアワー	授業終了後、教室にて						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 生物体と生物学の分野 2. 山林、植物の役目 3. 森林生態学実習 4. 水生生物と河川 5. 河川生態学実習 6. 論文作成法、海と生物の起源 7. アマモ場のはたらき 8. 細胞の発見と構造 9. 細胞の機能 10. ヒトとその遺伝子 11. 細胞分裂 12. ヒトの健康と次世代の子供 13. 生老病死,DNA,RNAの構造 14. DNAのはたらきと健康な生活 15. 今後の課題,再生医療,環境 16. 定期試験		講義 講義 学外実習 講義 学外実習 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男 福田富男				
教科書 1	<p>病気になるらない健康生活スタイル 著者:徳田安春、岸本暢将、星 哲哉 出版社:西村書店 ISBN:978-4-89013-612-4</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	化学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-004	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	本講義では化学の全般の基礎的な知識習得に重点をおき学習する。また、日用品、生活に必要な薬品化学や化粧品等に関連する界面化学分野の項目も取り上げ、将来の種々職業や生活に役立つ化学的な知識を取得し、その知識を応用できることを到達目標とする。							
概要	今日の科学技術の進歩は目覚しく、現代の私達の豊かな暮らしは正にこの科学の進歩に支えられていると言っても過言ではない。化学は、物質の成り立ちや変遷を究明する学問で、物質を構成する原子や分子を対象とし、それらの性質、構造、反応性などを実証的に解き明かす。18世紀後半から学問として体系付けられ、幾多の素晴らしい知見や成果を蓄積しながら、現代化学へと発展してきた。今日では、複雑で有用な物質を簡単な物質(分子)から合成するなど、私達の身の回りには化学の力で作られた物質が溢れ、暮らしを豊かに、快適にしてくれている。一方、分子という考えの導入により、生命現象を化学的に解釈できるようになり、また生命現象を遺伝子のレベルで操作することもできるようになった。これらの知見を基に生命科学の分野では遺伝子治療なども行われるようになった。しかし他方では、地球環境問題や環境ホルモンなどの新たな種々の問題がみられるようになった。本講義では基礎的な化学の知識の確認・修得に重点におき、また特に我々の生活用品や基礎医学に関連した分野も取り上げて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は化粧品メーカーの研究開発の実務経験をもつ教員がその経験を活かし、将来の仕事や日常生活に実践的に役立つ授業を実施する。							
評価方法	問題概要を事前にプリントにて予告配布するマークシート形式主体の定期試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。							
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びメモを取ること。							
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。							
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休みを活用して実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1. 原子・分子の構造 2. 化学結合 3. 同位体と放射能 4. 周期律表 5. 化学反応、結合 6. 酸化と還元(反応物質) 7. 酸化と還元(燃料電池他) 8. 物質の分類(金属、非金属) 9. 水の化学(特性、硬度、pH) 10. 有機化合物の構造分類 11. 有機化合物の置換基分類 12. 有機合成の反応分類 13. 高分子化合物(天然) 14. 高分子化合物(合成) 15. 界面の化学(洗剤、乳化) 16. 単位認定試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山						
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリント配布する)							
教科書 2								
参考書 1	教養の現代化学 著者:多賀 光彦/共著 他 出版社:三共出版 ISBN:9.78E+12							
参考書 2								

授業科目名	化学				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	秋山 純一					NO.	GE-NM-0-004
配当学科	全学共通				年次	1	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義では化学の全般の基礎的な知識習得に重点をおき学習する。また、日用品、生活に必要な薬品化学や化粧品等に関連する界面化学分野の項目も取り上げ、将来の種々職業や生活に役立つ化学的な知識を取得し、その知識を応用できることを到達目標とする。						
概要	今日の科学技術の進歩は目覚しく、現代の私達の豊かな暮らしは正にこの科学の進歩に支えられていると言っても過言ではない。化学は、物質の成り立ちや変遷を究明する学問で、物質を構成する原子や分子を対象とし、それらの性質、構造、反応性などを実証的に解き明かす。18世紀後半から学問として体系付けられ、幾多の素晴らしい知見や成果を蓄積しながら、現代化学へと発展してきた。今日では、複雑で有用な物質を簡単な物質(分子)から合成するなど、私達の身の回りには化学の力で作られた物質が溢れ、暮らしを豊かに、快適にしてくれている。一方、分子という考えの導入により、生命現象を化学的に解釈できるようになり、また生命現象を遺伝子のレベルで操作することもできるようになった。これらの知見を基に生命科学の分野では遺伝子治療なども行われるようになった。しかし他方では、地球環境問題や環境ホルモンなどの新たな種々の問題がみられるようになった。本講義では基礎的な化学の知識の確認・修得に重点におき、また特に我々の生活用品や基礎医学に関連した分野も取り上げて授業を行う。 ※実務経験がある教員による授業 この科目は化粧品メーカーの研究開発の実務経験をもつ教員がその経験を活かし、将来の仕事や日常生活に実践的に役立つ授業を実施する。						
評価方法	問題概要を事前にプリントにて予告配布するマークシート形式主体の定期試験により約90%を評価し、残り約10%の評価として、授業中の態度や質疑応答に関する評価点を加算する。試験やレポート課題後に授業やオフィスアワーを利用してそのフィードバックを行う。						
履修条件・注意事項	学習するテーマの毎にプリント(B4サイズ)を配布するので、第1回目授業からファイルを用意すること。授業中はプリントの空欄への記入及びメモを取ること。						
自己学習	授業毎の事前に配布するプリントによる予習(1時間程度)を行うことで授業に臨むこと、また授業後に空欄を記入したプリント内容の復習(1時間程度)を行って学習内容の理解を深めること。						
オフィスアワー	授業の前後の空き時間や昼休みを活用して実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			<ol style="list-style-type: none"> 1. 原子・分子の構造 2. 化学結合 3. 同位体と放射能 4. 周期律表 5. 化学反応、結合 6. 酸化と還元(反応物質) 7. 酸化と還元(燃料電池他) 8. 物質の分類(金属、非金属) 9. 水の化学(特性、硬度、pH) 10. 有機化合物の構造分類 11. 有機化合物の置換基分類 12. 有機合成の反応分類 13. 高分子化合物(天然) 14. 高分子化合物(合成) 15. 界面の化学(洗剤、乳化) 16. 単位認定試験 			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山 秋山
教科書 1	使用しない(テーマ毎にプリント配布する)						
教科書 2							
参考書 1	教養の現代化学 著者:多賀 光彦/共著 他 出版社:三共出版 ISBN:9.78E+12						
参考書 2							

授業科目名	人類生態学			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	末吉 秀二					NO.	GE-NM-3-005
配当学科	農学部			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	人類生態学の視点から、ヒトの環境への適応を理解することができるようになる。						
概要	人類生態学は、個体群レベルで人間の生存をとらえ、その生業・食物・人口学的側面に関する包括的な研究から、ヒトの環境への適応を明らかにする学問分野と定義される。本講義は、①生態系のなかの人間、②人間の生存と健康、③人口からみた人間、④環境問題と人間の大テーマをブレイクダウンして詳しく説明する。また、今日の環境問題や人口問題の本質について理解を深める。						
評価方法	到達目標を計るため、試験(80%)、小テスト(10%)、受講態度(10%)で総合的に評価する。なお、評価のために実施した小テストは、授業でフィードバックするので試験までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	指定した教科書は必ず購入すること。						
自己学習	毎回講義で指定する章を通読し、不明な点を明確にすること(予習)、不明な点が理解できたかを確認すること(復習)。						
オフィスワ-	月曜日・金曜日(3限、5限)						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
				1 オリエンテーション 2 生態系と人類の特性 3 人類の起源と進化 4 生存様式の変化と多様性 5 生業と社会 6 身体とその機能 7 行動の生態学 8 栄養と健康 9 病気の生態学 10 長期的な人口変化 11 人口指標と集団の適応 12 現代の人口問題 13 エネルギーと資源 14 ライフスタイルと環境		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉 末吉
教科書 1	人類生態学 著者:大塚柳太郎・河辺俊雄・高坂宏一ほか 出版社:東京大学出版会 ISBN:4-13-052300-7						
教科書 2							
参考書 1	生態人類学を学ぶ人のために 著者:秋道智彌・市川光雄・大塚柳太郎編 出版社:世界思想社 ISBN:4-7907-0561-7						
参考書 2							

授業科目名	統計学				履修期	2021年度 春学期		
担当者	山本 敦之					NO.	GE-NM-0-006	
配当学科	全学共通				年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	テーマは「数学としての統計学の理解と、推測統計学の実践」である。学生は、度数分布や確率分布の基礎概念を練習問題を解きながら習得する。その上で、母平均や母分散の区間推定や、仮説検定(母平均・母分散、適合度・独立性、母相関係数)の技法に習熟する。これによって学生は関係する分野の現実の問題でそれらの技法を使いこなすことができるようになる。							
概要	集団の代表値・散布度や二つの集団の相関などの度数分布論の基礎概念、二項分布・正規分布や χ^2 乗分布やt分布などの確率分布論の基礎概念を、問題演習を通じて習得する。しかるのち、母平均や母分散の区間推定や母平均・母分散や適合度・独立性や母相関係数に関わる仮説検定の問題を解き、さまざまな分野における応用への道を開く。							
評価方法	小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。							
履修条件・注意事項	順列・組合せ、確率、数列、微分積分の初歩など、ある程度の数学的知識は履修に際して必要条件である。							
自己学習	事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、教科書と板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。							
オフィスアワー	257研究室で木曜4限							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1. 度数分布 2. 代表値・散布度 3. 平均・分散の計算 4. 相関係数 5. 確率変数 6. 2次元確立分布 7. 二項分布 8. 正規分布 9. X^2 乗分布とt分布 10. 標本分布 11. 区間推定 12. 仮説検定 13. 母平均・母分散の検定 14. 適合度・独立性の検定 15. 総括 16. 定期試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本						
教科書 1	新統計入門 著者:小寺平治 出版社:裳華房 ISBN:4-7853-1099-5							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	数学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	山本 敦之					NO.	GE-NM-0-007		
配当学科	全学共通				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	医療系をはじめとする、広範囲の専門分野で将来必要となる数学的知識、つまり「1変数や2変数の微積分」がテーマである。限られた時間の中で基礎的なものに限定してその学習をおこなう。学生は1変数と2変数の微積分の基礎的問題を解くことができるようになる。								
概要	まず1変数関数では、さまざまな初等的関数(整関数、三角関数、指数関数)の性質について学び、これらの関数やその逆関数の微分や積分を行なう。また級数展開について学ぶ。2変数関数では全微分という概念を理解し、さまざまな関数の微分や積分を行なう。また2変数関数の極値問題や重積分の問題を解く。こうして1変数と2変数の微積分の基礎的問題を解く能力を身につける。								
評価方法	小試験(25%)、課題(25%)、定期試験(50%)。評価のための小試験・課題については次回授業で講評によりフィードバックするので、然るべく準備すること。								
履修条件・注意事項	数学I,A,II, Bを履修していること。それと毎回プリントを配布するので、ファイルブックを用意しておくこと。								
自己学習	事前に次回講義を受講するための課題を出すので、それについての予習をすること(2時間程度)。また、配布プリントと板書にもとづき復習してノートブックに要点を記入すること(2時間程度)。これを次回授業で確認する。								
オフィスワ-	257研究室で木曜4限								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 簡単な1変数関数と2次曲線 2. 三角関数と逆三角関数 3. 指数関数と対数関数 4. 1変数関数の微分 5. 初等関数の導関数、n次導関数 6. 平均値の定理とTaylor級数 7. 1変数関数の不定積分 8. 1変数関数の定積分 9. 2変数関数の微分 10. 2変数関数の極値 11. 2変数関数の累次積分 12. 重積分 13. 変数変換 14. 変数変換と積分 15. 総括 16. 定期試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本 山本					
教科書 1	微分と積分 著者:三宅敏恒 出版社:培風館 ISBN:978-4-563-00352-4								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	韓国地域社会				履修期	2021年度 春学期			
担当者	李 分一					NO.	SS-BU-2-305		
配当学科	経営社会				年次	カリキュラムにより異なります。			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	地域研究を学ぶ理由は、地域の安定(平和)と繁栄にある。分裂国家・韓国は、北朝鮮と並んで、日本の隣国である。そして日本は、隣国として朝鮮半島との平和的な共存・共生の関係を保つ必要がある。すなわち、様々なグローバルな課題と地域問題が交差する今日のグローバル社会では、特に日本と朝鮮半島との良好な関係を必要とするのである。この講義を受講すれば、韓国と周辺隣国に関する客観的・総合的な知識の習得とともに、国際地域問題に関する総括力・発表力が身に付けられる。								
概要	世界の地理上には、大小の様々な国家や地域が共存・共生している。それらは自然的、人文社会的な特徴を持ちながら、歴史的な経験を経て現在の国家・地域を形成している。韓国も例外ではない。地域の自然環境や社会環境における様々な地理的事象を有機的に結合して考察することにより、その地域の特色・性格を明らかにする。また、この講義では、戦後韓国社会における産業化や民主化過程を具体的な事例を取り上げて説明する。この科目を受講することにより、地理的な見方・認識の手法を学び取り、韓国などの異文化社会の理解や国際理解を深めることができる。								
評価方法	定期試験(80%)、提出物(10%)、授業態度(10%)等によって評価する。提出物などは、授業でフィードバックを行うので、その提出物などの内容を明確に学習しなければならない。								
履修条件・注意事項	(1) 授業後には、授業内容に関するミニレポートを提出しなければならない。(2) 単位認定試験を行うので、必ず受ける必要がある。								
自己学習	(1) 参加型授業であるために、受講生には事前課題を調べた上で、参加すべきである。授業は、この課題をめぐって行う。(2) 受講生の予習(30時間)と復習(30時間)のために、トピック別の宿題とレポートを課す。								
オフィスアワー	毎週水曜日4時限目(9304研究室)								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.韓国という国家 3.韓国の歴史(民族と国家) 4.韓国民主主義の位相と行方 5.韓国民主主義の制約 6.解放前の要因 7.解放後の要因 8.韓国の権威主義体制 9.民主化・人権擁護運動 10.1980年代の韓国 11.1980年代の政治体制 12.1980年代の民主化運動 13.1990年代の民主化政治 14.韓国政治社会の新潮流 15.韓国の民主主義と市民社会 16.単位認定試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李 李					
教科書 1	現代韓国と民主主義 著者:李分一 出版社:大学教育出版 ISBN:4-88730-303-3								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	中国地域社会				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	畑木 亦梅					NO.	SS-BU-2-309
配当学科	経営社会				年次	カリキュラムにより異なります。	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	中国は近年目覚ましい経済発展を遂げ、政治も変貌し、国際社会における存在も大きくなってきている。社会保障も整備されつつある。一方、腐敗事件が頻発し、社会格差が深刻化しているなど様々な問題も起きている。本講義は、こうした現代中国を分析する。本講義を受講することにより、現代中国の国家制度、社会構造とその変容、経済、環境及び外交、日中関係の現状と問題点などについて理解できるようになる。						
概要	本講義では、現代中国の国家制度、一党支配下の権力構造、社会構造とその変容、経済発展と格差問題、環境問題、外交問題などを様々な視点で捉え分析する。						
評価方法	授業態度、課題レポートなど(40%)、期末テスト(60%)で総合的に評価する。						
履修条件・注意事項	留学生が受講する場合、一定の漢字の読解力が必要である。						
自己学習	予習として、事前に授業資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。予習および復習には、2時間程度を要する。						
オフィスワ-	授業終了後教室にて						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. オリエンテーション 2. 政治体制 3. 執政党 4. 多民族国家 5. 香港・マカオ問題 6. 台湾問題 7. 経済の高度成長 8. 経済のグローバル化 9. 社会構造の変容 10. 人口問題 11. 教育問題 12. 環境問題 13. 冷戦下の日中関係 14. 冷戦終結後の日中関係 15. まとめ 16. 期末試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅 畑木亦梅		
教科書 1	『5分野から読み解く現代中国』(2016) 出版社: 晃洋書房 ISBN: ISBN 978-4-7710-2720-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	社会スポーツ概論			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	高藤 順					NO.	SS-SM-4-105
配当学科	スポーツ社会			年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	学生が、「社会スポーツの概念」及び「社会制度としての社会スポーツの実態」をテーマとし、それらについて地域のスポーツ指導者になるために必要な知識を習得するとともに、指導者としての能力をスポーツ指導現場において発揮できる。						
概要	(地) 現在スポーツは、特に先進諸国においては人々の社会生活の一部となり、きわめて高度に整備され機能している。しかしながら、学校体育や企業スポーツを中心にスポーツが普及・発展してきたわが国の社会スポーツは、1993年日本プロサッカーリーグ(Jリーグ)開幕以降、文部科学省や日本体育協会、スポーツ競技団体を中心にようやく発展しつつある現状である。また、バブル経済の崩壊、リーマンショック以降、企業クラブが休・廃部が増加する一方、地域・市民を中心とした総合型地域スポーツクラブも増加傾向にある。本講義では、スポーツと社会に関わる様々なしくみや課題及び今後の展望を解説する。この科目は、日本女子サッカーリーグ所属クラブ監督・運営責任者の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、スポーツマネジメント現場における現状や課題、必要とされる知識や能力について講義し、学生の理解を深める。						
評価方法	単位認定試験(40%) 中間レポート(30%) 毎回授業終了後のプレゼンテーション(20%) 受講姿勢(10%) 評価の詳細については、第1回目の授業において説明する。なお、評価のために実施した小レポートは、授業でフィードバックするので単位認定試験までに見直しておくこと。						
履修条件・注意事項	授業終了後の小レポート内容とともに自分なりの考察を毎回授業後、ノートにまとめておくこと。授業に対する取り組みについては、厳しく指導する。						
自己学習	授業終了後、毎回2時間程度授業内容を必ず復習し、次回のテーマについて予習すること。						
オフィスワ-	個人研究室(9405)にて、火曜日4限に実施。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> 1. 社会スポーツの概念 2. 学校体育との相違点 3. 日本における社会スポーツ発展の歴史 4. アメリカにおける社会スポーツ発展の歴史 5. ヨーロッパにおける社会スポーツ発展の歴史 6. 日本における社会スポーツの現状 7. 社会スポーツ発展のための行政支援 8. 社会スポーツ発展のための企業支援 9. FC吉備国際大学シャルムの実践を通じた地域貢献活動 10. 地域スポーツクラブ活動の現状と課題 11. 社会スポーツ発展のための地域住民とのタイアップ 12. 商業スポーツクラブの現状と課題 13. プロスポーツの社会スポーツへの貢献と課題 14. スポーツを通じたまちづくり(トップリーグクラブ) 15. スポーツを通じたまちづくり(地域スポーツクラブ) 16. 単位認定試験 	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤 高藤		
教科書 1	スポーツのリスクマネジメント 著者:小笠原正・諏訪伸夫 編著 出版社:ぎょうせい ISBN:978-4-08838-8						
教科書 2	スポーツ政策の現代的課題 著者:諏訪伸夫・井上洋一・齋藤健司・出雲輝彦 編 出版社:日本評論社 ISBN:978-4-535-59514-0						
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	経絡鍼灸学			履修期	2021年度 春学期		
担当者	孫 基然					NO.	SS-SM-2-324
配当学科	スポーツ社会			年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義では東洋医学における重要な「経絡鍼灸学」をテーマとして、それについて福祉、健康とスポーツ領域で活用できるレベルを到達目標とする。						
概要	「経絡学説」は東洋医学における最も重要な生理学の一環であると同時に、臨床各科治療の基礎でもある。本講義ではまず経絡の起源に関わる背景を紹介し、その後「十二正経」を講義する。その中で主に経絡の循行部位、生理機能、病理特徴および分布特徴、相関部位及び代表経穴の取り方を中心として行われる。更に現代医学を併せてそれに関わっている筋肉、神経及び血管などを中心としている。「鍼灸学」について主に鍼の刺し方、灸療法のすえ方、適応症、注意事項及び鍼灸治療のメカニズム、また、中国の鍼灸状況を解説する。						
評価方法	テーマ「経絡鍼灸学福祉、健康とスポーツ領域で活用できるレベルを到達目標とする」の到達度について、知識および能力を計るために、定期試験結果や授業での発表等を通じて総合的に評価する。具体的には、知識修得状況を把握するための定期試験(50%)、課題発表(30%)、授業中の学びの程度を判定するため、授業への積極的な参加態度(20%)を合計して総合評価する。なお、評価のために実施した小テストは、講義内でフィードバックすることから、試験までに見直しが必要である。						
履修条件・注意事項	毎回の授業において問題提起と討論が可能ないようにテキストの指定されたページを熟読してくる。また、学期末のレポート提出が定期試験受験の条件となることから授業終了後にノートを纏めておくこと。						
自己学習	1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことを元にして、参加型学習法によることから、予習が必須である。2) 指示に従って必ずノートを作成し復習をすること。3) 試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位は取れないので、必ず予習復習を行うこと。予習及び復習に、各2時間程度を要する。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室において、水曜日3時限目をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
第1回 肺経・大腸経について 第2回 胃経・脾経について 第3回 心経・小腸経について 第4回 腎経・膀胱経について 第5回 心包経・三焦経について 第6回 肝経について 第7回 胆経について 第8回 鍼灸概説について 第9回 片手挿管について 第10回 鍼に関する一般知識 第11回 鍼治療の適応症 第12回 刺鍼手技法について 第13回 灸療法概説について 第14回 灸療法の実際について 第15回 鍼灸理論について 第16回 定期試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然 孫基然				
教科書 1	身近な東洋医学 著者:王専 出版社:ふくろう出版 ISBN:978-4-86186-305-9						
教科書 2							
参考書 1	適宜指示する						
参考書 2							

授業科目名	公衆衛生学 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	中瀬 克己					NO.	HS-NU-1-116
配当学科	看護			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	15	授業形態	講義
テーマと到達目標	公衆衛生活動の目的は、その国や地域の優先する健康問題に社会資源を配分したり、健康格差を減らしたりする事により、効率的に社会の健康課題に取り組むことである。個人よりは集団を対象とし、個々の病気の治療よりもその病気を起こりやすくしている環境や制度に注目する。現状や介入効果の評価を疫学や統計資料によって行い、学問的に精緻化されている。この科目で学生は、上記の公衆衛生の基本的考え方が身につくことが目標である。 保健師助産師看護師法第1条には、「この法律は、保健師、助産師及び看護師の資質を向上し、もって医療及び公衆衛生の普及向上を図ることを目的とする。」とあり、公衆衛生学は看護師における必須分野であることから国家試験にも必出分野である。						
概要	公衆衛生活動では、疾病予防、寿命延長及び精神的・身体的・社会的な健康の保持増進など、その目的のための様々な社会制度や技術があり、それらを公衆衛生学Ⅱとともに学ぶ。この科目では、公衆衛生の総論的なもの、基礎的考え方を主要なトピックスを中心として学習し、資料を用いて講義を行う。教科書は、公衆衛生の体系や詳細の整理のために用いる。 ※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、自治体の公衆衛生部門において実務経験のある教員が担当し、現状や課題とその解決に必要なとされる知識や能力を含めて講義をすることによって、学生の理解を実際的なものとし又深める。						
評価方法	期末の定期試験(50%)と授業への取り組み姿勢、提出物の内容(50%)で評価する。授業時にアンケートを行い、必要時にフィードバックを行うとともに次回以降の講義内容、進捗等に反映させる。						
履修条件・注意事項	プリントを配布し、理解を助けるための演習も行うので、初回授業よりファイルを用意し整理して保存すること。期末試験時にはファイルを元に復習すると効率的である。						
自己学習	「記憶」より「理解」が自らの考えを形作るためには重要である。「なぜそうなのか」といった疑問を持って授業に臨むと理解が深まる。一方、教科書は簡潔に纏められ確認や整理に有用であり、その理解のためには背景を他の資料などで補う必要がある。						
オフィスアワー	6号館4階6424研究室にて、毎週水曜2限(教授会がある日を除く)または木曜2限を、オフィスアワーとする。						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. 公衆衛生とは、社会と健康 2. ライフスタイルと健康 3. 行動経済学 4. 公衆衛生を担う機関 5. ソーシャルキャピタル 6. 環境と健康 7. 医療制度 8. レポート発表		講義 講義・演習 講義 講義 講義 講義 講義 演習	中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬 中瀬				
教科書 1	公衆衛生—健康支援と社会保障制度(2)14版 著者:神馬 征峰ら 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-03574-3						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	看護学概論			履修期	2021年度 春学期			
担当者	掛谷 益子、澤田 和子					NO.	HS-NU-1-201	
配当学科	看護			年次	1			
必修・選択	必須	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義・演習	
テーマと到達目標	<p>〈テーマ〉 看護とは何かを理解するための基盤となる看護の主な概念を学び、看護の対象となるその人とその生活を理解する。そして、看護を実践するための場と仕組みおよび看護専門職の役割や機能を学習する。</p> <p>〈到達目標〉 1. 看護の機能と役割、看護の構成要素を理解する。 2. 看護の対象とある人とその生活を理解する。 3. 看護活動を実践するために必要な法律について理解できる。</p>							
概要	看護を志す初学者として、看護の核となる概念である人間や健康の基本的捉えかたについて理解する。この科目は、臨床での看護師の実務経験を持つ教員が、その経験を活かし、看護職者として必要とされる知識や能力について実践的に役立つ授業を実施する							
評価方法	筆記試験70% 課題レポート30%							
履修条件・注意事項	看護とは何かを考えられるように主体的に学習に取り組む。 日頃から保健・医療や福祉に関する新聞記事やニュース報道に関心を持ち、視野を広げておく。							
自己学習	予習:授業において問題提起と討論が可能なように教科書の該当ページを熟読する。(90分) 復習:毎回の授業終了後に、授業内容を再確認する。(90分)							
オフィスワ-	水曜日2時限目:6号館4階 6402・6438 研究室							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 看護とは 看護の概念 2. 看護の役割と機能 3. 看護の対象の理解 人間のこころ・からだ・発達 4. 看護の対象の理解 地域での暮らし 5. 健康とは 6. ライフサイクルと健康・生活 7. 看護の歴史 8. 看護職のキャリア 9. 看護における倫理 現代社会と職業倫理 10. 看護における倫理 看護実践における倫理的問題 11. 看護サービスの提供 12. 看護をめぐる制度と政策 13. 国際化と看護 14. 災害時における看護 15. 私の看護観 16. 試験		1.講義 2.講義 3.講義 4.講義 5.講義 6.講義 7.講義 8.講義 9.講義 10.講義 11.講義 12.講義 13.講義 14.講義 15.講義 16.試験	1.掛谷 2.掛谷 3.澤田 4.澤田 5.澤田 6.澤田 7.掛谷 8.掛谷 9.掛谷 10.掛谷 11.掛谷 12.掛谷 13.澤田 14.澤田 15.掛谷・澤田 16.掛谷・澤田					
教科書 1	系統看護学講座 専門分野 I 看護学概論 基礎看護学① 著者:茂野香おる 他 出版社:医学書院 ISBN:978-4-260-02181-4							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	運動学 I					履修期	2021年度 秋学期	
担当者	井上 茂樹					NO.	HS-PT-1-202	
配当学科	理学療法					年次	1	
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>ヒトの身体運動に関する基本的な知識を学修する。主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。</p> <p>学生は、1) 身体運動に関する基本的な知識を理解する、2) 運動器の構造と機能を理解する、3) 上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して理解を深め、基本事項を記憶できることを到達目標とする。</p>							
概要	<p>運動学は理学療法士の最も基本的な学問であり、また臨床の理学療法士が治療場面で応用する学問である。授業ではその中で主に、上肢帯と上肢の運動、顔面および頭部の運動、運動学的分析、姿勢、歩行と走行、運動発達、運動学習に関して学修する。参加型学習における授業であるが、運動学の基本事項についてより理解度を深めるために課題を与え、グループ討論も取り入れた授業を行う。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、理学療法士としての実務経験と研究実績を持つ教員がその経験を活かし、臨床現場において実践的に役立つ授業を実施する。</p>							
評価方法	<p>参加型学習における授業への積極的な参加態度(30%)、知識修得程度を確認するための試験(60%)、自ら調べまとめる能力を確認するための授業ノート(10%)で評価する。参加型学習を主体としていることから、授業中の発言頻度、発言内容、授業への参加態度を重視する。詳しい評価方法は、最初の授業時に説明する。なお、評価のために実施した課題や小テスト等は、授業でフィードバックするので、単位認定試験までに見直しておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>1) 事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うため、予習が必須である。 2) 指示に従って必ずノートを作成し復習すること。 3) 初回の授業では、今後の授業にて学修する全体像を説明するため必ず出席すること。 4) 隔週で行う小テストや定期試験は必ず行うため、授業に出席していただいただけでは単位は取れない。</p>							
自己学習	<p>事前に課題を出し、それについて調べてきたことをもとにして、参加型学習法により授業を行うので、予習が必須である。指示に従って必ずノートを作成し復習すること。試験は必ず行うので、授業に出席していただいただけでは単位はとれないため、必ず予習復習を行うこと。予習および復習には、各2時間程度を要する。</p>							
オフィスアワー	6号館4階の井上研究室(6437)において、毎週火曜日2時限目(11:10~12:40)をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
				1. 上肢帯の運動と構造 2. 上肢の運動と構造 肩関節(1) 3. 上肢の運動と構造 肘関節(2) 4. 上肢の運動と構造 手関節(3) 5. 上肢の運動と構造 手指(4) 6. 運動と動作の分析(1) 7. 運動と動作の分析(2) 8. 体力と運動処方(1) 9. 体力と運動処方(2) 10. 姿勢(1) 11. 姿勢(2) 12. 姿勢(3) 13. 歩行と走行(1) 14. 歩行と走行(2) 15. 歩行と走行(3) 16. 単位認定試験			AL 筆記試験	井上茂樹 井上茂樹
教科書 1	基礎運動学 第6版 補訂 著者: 中村隆一、齋藤 宏、長崎 浩 出版社: 医歯薬出版 ISBN: 978-4-263-21153-3							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	作業療法概論			履修期	2021年度 春学期		
担当者	京極 真、岩田 美幸、三宅 優紀、狩長 弘親、山本 倫子、寺岡 睦					NO.	HS-OT-1-203
配当学科	作業療法			年次	1		
必修・選択	必修	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 学生は、将来、作業療法士として従事することを目指し、保健・医療・福祉、あるいは新しく開拓される領域での作業療法の役割を多様な観点で捉えることができる。</p> <p>【到達目標】 学生は、作業療法の専門性と独自性を明確に理解できることを目標とする。</p>						
概要	<p>作業的存在としての人と作業療法の役割を理解するために、作業のイメージを明確にし、各領域における作業療法の実践過程を理解する。また、作業療法の歴史的背景と実践理論の概要を学び、根拠に基づく実践の重要性和今後の作業療法への展望について検討する。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目では、作業療法士としての実務経験をもつ教員や外部講師がその経験を活かし、医療・保健・福祉等の領域において実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	授業への参加度(50%)、単位認定レポート試験(50%)の結果で総合評価する。 なお、単位認定レポート試験は採点結果を返却し、模範解答を掲示する。						
履修条件・注意事項	グループワークや発表時に欠席した場合は成績評価に大きく影響するため、必ず担当教員に連絡すること。 日常生活の中で人(自分自身も含む)と作業の関係について洞察を深めること。						
自己学習	毎回の授業を確実に理解できるように教員が指定する内容を必ず1時間以上予習し、主体的に参加すること。また、授業後は重要な事項を必ず1時間以上復習しておくこと。						
オフィスアワー	月曜4限(15:10～16:40)、6428研究室 ※他教員のオフィスアワーは別途確認						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. オリエンテーション, 作業とは何か 2. 作業療法の対象, Enabling occupation 3. 身体障害領域の作業療法 4. 精神障害領域の作業療法 5. 高齢者・認知症の作業療法 6. 作業療法の歴史(起源) 医学・作業療法用語の解説 7. 作業療法の歴史(パラダイムシフト) 8. 作業療法の実践理論(人間作業モデル) 医学・作業療法用語の確認テスト 9. 作業療法の実践理論(CMOP-E・OTIPM他) 10. 高次脳機能障害領域の作業療法 11. 予防領域の作業療法 12. 発達障害領域の作業療法 13. 作業療法における研究の重要性 14. 生活行為向上マネジメント 15. 作業療法を取り巻く状況, まとめ 16. 試験	講義 AL AL AL 講義 講義 講義・筆記試験 講義	京極 岩田 寺岡 山本 岩田 京極 寺岡 寺岡 寺岡					
教科書 1	作業療法学概論 第3版(標準作業療法学専門分野) 著者:二木淑子・能登真一 出版社:医学書院 ISBN:978-4260025355						
教科書 2	「作業」って何だろうー作業科学入門 第2版 著者:吉川ひろみ 出版社:医歯薬出版 ISBN:978-4263216675						
参考書 1	基礎作業学 第3版(標準作業療法学専門分野) 著者:濱口豊大 出版社:医学書院 ISBN:978-4260030557						
参考書 2	作業療法士になろう! 著者:齋藤さわ子 出版社:青弓社 ISBN:978-4787210531						

授業科目名	人間と作業				履修期	2021年度 春学期	
担当者	寺岡 睦					NO.	HS-OT-1-204
配当学科	作業療法				年次	1	
必修・選択	必須	単位数	1	時間数	30	授業形態	講義、AL
テーマと到達目標	<p>テーマ:学生は、作業療法士が主とする「作業」が健康と幸福に与える影響を理解できる 到達目標:学生は、講義とアクティブラーニングを通して、作業が人間の健康と幸福に与える影響を理解できる</p>						
概要	<p>作業とは、人間が経験すること全てである。 作業療法士になるためにはこの作業を理解し、作業療法という方法を使ってクライアントへ介入を行う必要がある。 そのためには作業がもつ力を理解し、健康と幸福に近づく作業の使い方を教えたり、やり方を変更したり、自身で運用できるようになることが求められる。 作業は経験である以上、どのような経験を積むかによって将来の健康と幸福が変化する。 質の悪い経験＝作業機能障害を積み重ねると人の健康と幸福は阻害される。 しかし質の良い経験＝作業機能状態を積み重ねると人の健康と幸福は促進される。 この科目では、健康と幸福に特に良い影響を与える作業を学生に紹介し、実際に体験する時間を設けることでその影響や効果を理解し、解釈出来るように構成している。 この科目は、作業科学を研究し、臨床現場で実践していた者が講義を行う。人間が行う作業が健康と幸福に関連する基礎知識に加え、臨床現場での活用方法なども講義し学生の理解を深める。</p> <p>※実務経験のある教員による授業科目 この科目は、作業に根ざした実践の研究及び臨床での実務経験を持っている教員が、その経験を活かし実践的に役立つ授業を実施する。</p>						
評価方法	試験60%、提出物20%、授業への態度20%で評価する。なお、提出物へのフィードバックは授業内で行う。						
履修条件・注意事項	授業の復習をきちんと行うこと 講義内で出た課題には取り組むこと						
自己学習	<p>予習はシラバスについて記載されているテーマについて教科書を読み、事前にインターネットなどを活用し調べておくこと。 予習の時間は1時間程度とする。 講義終了時に、作業を習得して効果を体験してもらうために課題を毎回出すので必ず行うこと。 課題は30分～1時間程度で行える内容で提供する。課題は次回の講義前までに提出すること。</p>						
オフィスアワー	授業終了後、教室で行う。それ以外は月曜か金曜に6430研究室で対応する						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1. オリエンテーション 2. 作業と健康と幸福の関係性 3. 意志力と作業、演習、宿題 4. 疲労と作業、演習、宿題 5. 感謝と作業、演習、宿題 6. フローと作業、演習、宿題 7. 人間関係と作業、演習、宿題 8. 挫折と作業、演習、宿題 9. ストレス軽減と作業、演習、宿題 10. 強みと作業、演習、宿題 11. レジリエンスと作業、演習、宿題 12. 自己肯定感と作業、演習、宿題 13. 講義と発表 14. 人間と作業まとめ 15. 単位認定試験	講義 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 講義, AL 筆記試験	寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡 寺岡					
教科書 1	「作業」って何だろう 作業科学入門 第2版 著者:吉川ひろみ 出版社:医歯薬出版 ISBN:4263216679						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	発達心理学				履修期	2021年度 春学期			
担当者	宇都宮 真輝					NO.	PS-PS-1-307		
配当学科	心理				年次	1			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義		
テーマと到達目標	テーマは、様々な視点から人間の発達過程について理解することである。そのために、身体、脳、感情、認知、人間関係の発達など、様々な観点から人間の発達を分析し、理解するための知識を身に付けられるようになることを到達目標とする。								
概要	様々な視点から人間の発達過程について学習する。具体的には、胎児期、乳幼児期、児童期、青年期、成人期のそれぞれにおける発達の様相や発達課題について学習する。また、各発達段階における臨床的問題についても学習し、その問題に対する心理的援助についても考察を深める。								
評価方法	評価は、受講態度(10%)、小テスト・レポート(30%)、期末試験(60%)とし、総合的に評価する。小テストとレポートは授業時間内に答え合わせやフィードバックを行う予定。								
履修条件・注意事項	出席は必須であるので欠席をしないこと。積極的かつ真摯な態度で授業に臨むこと。事前に各回の内容について伝達するので、予習を行うこと。小テストなども行うので、自身の習熟度を確認し、復習を欠かさないこと。								
自己学習	予習として次回の内容について教科書を読んでくること。授業で習い、ノートにまとめた内容について復習してくること。次回の授業時に口頭で質問したり、小テスト等で確認します。予習・復習には、90分程度を要する。								
オフィスワ-	研究室にて、火曜日4時限に実施。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.ライフサイクルについて 3.胎児期 4.新生児期 5.乳児期-愛着の形成- 6.乳児期-言葉の発達- 7.幼児期-表象の獲得- 8.幼児期-社会性の発達- 9.児童期-有能感と劣等感- 10.児童期-学校への適応・いじめ- 11.青年期前期 12.青年期後期 13.青年期の病理 14.成人期 15.まとめ 16.期末試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮 宇都宮					
教科書 1	よくわかる発達心理学 著者:無藤隆・岡本祐子・大坪治彦(編) 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4-623-05379-7								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	保育の心理学 I				履修期	2021年度 春学期		
担当者	森井 康幸					NO.	PS-CE-2-213	
配当学科	子ども発達教育				年次	カリキュラムにより異なります。		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>発達とは人と人の関わりのなかで生じていることを中心に、乳幼児の保育や幼児教育を行っていくうえで必須となる子どもの心身発達の基礎となる心理学的知見を学ぶことをテーマとする。</p> <p>到達目標: 子どもの生得的なすばらしい能力とその発達過程を理解し、子どもに対する興味・関心を高め、より多面的に理解できるようにする。</p>							
概要	<p>保育実践における子どもの発達理解の意義について学ぶとともに、発達に関わる心理学の基礎を習得し、子どもへの理解を深める。また、子どもの発達に関わる他者との関わり、社会的相互作用等についても理解する。さらに、生涯発達の観点から発達のプロセスや初期経験の重要性について理解し、保育実践との関わりについて考察する。</p>							
評価方法	<p>ほぼ毎回(計10回ほど)の講義内で行う小テスト・ミニ・レポートの得点(30%)と定期試験の得点(70%)に、受講態度の評価点(0~1)を乗じたもので評価する。したがって、テストで満点であっても、受講態度の評価点が0.5の場合は100点×0.5で50点となるので注意すること。小テストは採点后、返却するので、定期試験に向けて、しっかり見直しておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>上述のように、ほぼ毎時間、小テストを行なうので、最低限、教科書の該当箇所を熟読しておくこと。</p> <p>小テストは前回の授業内容の復習テスト、あるいは当日の授業内容の理解テストを中心に行なう予定である。</p> <p>保育士の資格取得には必須科目である。</p>							
自己学習	<p>予習としては、あらかじめテキストに目を通しておくこと。(2時間)</p> <p>復習は、配付資料とともに、再度テキストを読むこと。(2時間)</p> <p>返却された小テストも確認しておくこと。</p>							
オフィスワ-	月曜4限 教員研究室							
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1. オリエンテーション 2. 発達を考える(1章) 3. 人・モノとの出会い(2章) 4. コミュニケーション・愛着(2章) 5. 遊び・好奇心・知識(3章) 6. 他者との関わり(3章) 7. 学校での学び(第4章) 8. 学びのつまずき(4章) 9. 学校のでの人間関係(5章) 10. 人間関係のつまずき(5章) 11. 青年期の発達課題(6章) 12. 職業と自己理解(6章) 13. 親としての発達(7章) 14. 発達理論と発達支援(8章) 15. まとめ 16. 試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井 森井				
教科書 1	保育の心理学 I 著者: 無藤 隆・藤崎真知代 出版社: 北大路書房 ISBN: 978-4-7628-2738-9							
教科書 2								
参考書 1	エピソードで学ぶ 乳幼児の発達心理学 著者: 岡本依子・菅野幸恵・塚田-城みちる 出版社: 新曜社 ISBN: 978-4-7885-0907-8							
参考書 2								

授業科目名	対人関係論			履修期	2021年度 春学期			
担当者	栗田 喜勝					NO.	PS-CE-3-219	
配当学科	子ども発達教育			年次	カリキュラムにより異なります。			
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	「社会における人と人との相互作用」と「社会的適応」をテーマとして、人々の具体的な日常生活場面における対人行動の特徴を理解することにより、よりよい人間関係のあり方について考察を深めることができるようになる。							
概要	心理学は一般的に「行動の科学」として認知されているが、その研究アプローチは多岐にわたる。中でも個人心理学は、環境との相互作用を行う個体(個人)に注目して知覚や感情、思考などについて科学的に究明してきたが、社会心理学は、個人と他者よの相互作用の観点から、社会の中の個人の行動を科学的に理解しようとする学問体系であるといえる。そこで本講では、個人、集団に影響を及ぼす種々の心理的要因について具体的に取り上げ考察する。							
評価方法	受講態度(質疑・意見表明等の有無)(40%)・期末試験(60%)で総合的に評価する。なお、授業中に提示する自主学修課題については、学修の進展に資するために、見極め評価結果をフィードバックするので参考にすること。							
履修条件・注意事項	主体的、積極的に参加すること。 授業の中で使用する各種の資料や心理テスト類をファイルにより提示するので受講の前にはあらかじめよく目を通し(予習)、授業後は内容を確認し整理し(復習)、以後の学習に活用してほしい。							
自己学習	1) 事前にファイル提示する資料に十分目を通して、毎回2時間以上の事前学修を行い授業に参加すること。 2) 毎回授業時には前回の学修内容を確認し、資料中の事項について質疑応答形式で進めるので、積極的な 参加と事前の準備、授業後の振り返り(2時間以上の事後学修)が必要である。 3) 単位認定試験には、毎回の質疑応答内容を含めるので、予習復習の学修成果が大切である。							
オフィスワ-	個人研究室にて、基本的には木曜日4限、金曜日5限にPCオンライン・電話・メール等で実施するが、必要に応じて他の曜日時間帯にも随時対応する。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1. 心理学と社会心理学 2. 社会心理学の対象と研究方法について 3. 社会的認知について 4. 社会的相互作用について 5. 社会的欲求と適応行動について 6. 人間関係とストレス 7. 人間関係とフラストレーション 8. 人間関係と認知 9. 印象形成について 10. 人間関係と感情 11. 社会的態度と行動について 12. 社会的態度(1)ステレオタイプ 13. 社会的態度(2)偏見 14. 態度変容について 15. 学修のまとめ 16. 期末試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 筆記試験	栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田 栗田					
教科書 1	初回講義時および毎講義時に授業用資料をファイルにより提示する。							
教科書 2								
参考書 1	ワークショップ人間関係の心理学 著者:藤本忠明他編著 出版社:ナカニシヤ出版 ISBN:4-88848-833-9							
参考書 2								

授業科目名	デジタルメディアと社会				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	大谷 卓史					NO.	AN-AN-1-110
配当学科	アニメーション文化			年次	1		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>映像をもとに、現代の情報技術とコミュニケーションをめぐる倫理的問題について学ぶ。現代は、情報技術が広く社会に浸透し、人びとのコミュニケーションと行為を媒介する情報社会である。また、現代の情報技術はデジタルコンピューティングをベースとしているので、現代の社会はデジタル技術とデジタルメディアを行為とコミュニケーションの基盤とする社会と見ることが出来る。</p> <p>本講義は、デジタルメディアを媒介とする行為・コミュニケーションの性質を理解し、これらの行為・コミュニケーションにおける規範がどのようなものであるべきか構想するために必要な情報倫理学の基本的な考え方を学ぶ。</p> <p>到達目標は、学生が次の3つのことができるようになることである。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. デジタルメディアが媒介する行為やコミュニケーションの性質を理解できるようになる。 2. 倫理学の基本的な考え方とその枠組みを理解できるようになる。 3. デジタルメディアが媒介する行為やコミュニケーションにおいて、どのような法的・倫理的問題が生じる可能性があるか理解できるようになる。 <p>ラーニングアウトカムは、「デジタルメディアと情報社会の理解」および「デジタル社会への参加態度」である。</p>						
概要	<p>現代において、デジタルメディアが媒介する私たちの行為とコミュニケーションにかかわる諸問題について、仮想的事例や現実の事例から学ぶ。これらの諸問題に対する基本的なアプローチには、1980年代以降に発展してきた情報倫理学の考え方や枠組みを活用する。</p> <p>映像作品やドキュメンタリーを手掛かりとして、現代における情報技術とコミュニケーションの倫理的問題について考察する。視聴や紹介を予定する映像作品は授業計画を参照のこと。</p> <p>授業では映像作品のストーリーやそこで描かれた哲学的・倫理学的問題を紹介し、学生との議論を中心に進める。映像作品に関しては、事前に見ておくことが望ましい。</p> <p>講義の最終回に全体のまとめをおこなう。</p> <p>毎回簡単な課題提出を求める。内容は自分の意見であれば自由で採点には関係がないが、授業内容を理解したうえで意見であるかどうかなどを課題で確認する。課題に対しては、次回以降授業担当者から返答を行う。</p>						
評価方法	<p>講義内における自主的な質問・発言やディスカッションへの積極的な参加態度、講義内容にかかわる教員からの質問への回答を30%の重みづけで評価する(受講態度)。また、課題等の提出物10%、試験の成績を60%として最終的に総合評価を行う。これらの3つの評価をバランスよく得ていることを単位認定(到達目標)の判断基準とする。また、授業課題に関しては、次回授業でコメントシート(シャトルカード)や、授業内での言及・コメントなどによって(原則課題回答者名は匿名)、フィードバックする。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業に積極的に取り組む姿勢が単位取得には必要です。</p> <p>講義形式の場合も、授業中に受講者に対して質問をします。また、授業の最後には、授業内容に関連した課題を出しますので、解答してください。解答に対しては、次回以降の授業でコメントや解説をします。</p> <p>授業計画の内容は、理解度の状況に応じて変更になることがあります。</p>						
自己学習	<p>各回の講義に対して、次のように予習・復習をおこなうこと。</p> <p>予習:レジュメ等の資料を配布するので、指示に従って予習すること。約2時間。</p> <p>復習:授業内容と資料を要約し、授業内で提示された課題について自分自身で考え回答する。約2時間。</p>						
オフィスワ-	<p>春学期 14号館6階14617号研究室にて毎週水曜日3時限目。</p> <p>秋学期 14号館6階14617号研究室にて毎週木曜日3時限目。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<ol style="list-style-type: none"> 1 イントロダクション 2 なぜ情報倫理が必要なのか 3 倫理とは何だろうか(1) 倫理学と倫理・倫理学で使われる言葉 4 倫理とは何だろうか(2) 倫理学の基本的な立場 5 グーグル革命(ビデオ教材) 6 サーチエンジンの倫理:スコア化する社会/ブラックボックス化する社会 7 ソーシャルネットワーキングサービス 8 フェイクニュースと情報の信頼 9 プライバシーの基礎 10 個人情報保護制度とその思想 11 監視と見守り 12 著作権の法・技術・ビジネス 13 ICTビジネスと社会(「アップル復活」を見る) 14 バーチャルリアリティー 15 まとめ 16 試験 	<p>講義 講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義</p> <p>講義</p> <p>講義 講義 講義 講義 講義</p> <p>講義 講義 筆記試験</p>	<p>大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷</p> <p>大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷 大谷 大谷</p> <p>大谷 大谷 大谷</p>		
教科書 1	レジュメ等資料を配布する。						
教科書 2							
参考書 1	<p>改訂新版 情報倫理入門 著者:土屋俊監修、大谷卓史編著、江口聡、喜多千草、永崎研宣、村上祐子、坪井雅史、川口嘉奈子、吉永敦征、川口由起子著 出版社:アイケイコーポレーション ISBN:4874923240</p>						
参考書 2	<p>AIの倫理学 著者:クーケルバーク著、直江清隆訳者代表 出版社:丸善出版</p>						

教科書 1	新・社会福祉士養成講座 第13巻 「高齢者に対する支援と介護保険制度」第6版 著者:社会福祉士養成講座編集委員会編集 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4-8058-5807-3				
教科書 2					
参考書 1	令和2年版 高齢社会白書 著者:内閣府編 出版社:日経印刷 ISBN:978-4865792324				
参考書 2					

授業科目名	社会保障 I				履修期	2021年度 春学期		
担当者	松原 浩一郎					NO.	HS-SW-3-205	
配当学科	社会福祉				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>①現代社会における社会保障制度の課題(少子高齢化と社会保障制度の関係を含む)について理解する。 ②社会保障制度の体系と概要について理解する。 ③年金保険制度と医療保険制度の具体的内容について理解する。 ④社会保障の概念や対象およびその理念等について、その発展過程も含めて理解する。 以上4点を中心に学習を進める。そして、社会保障制度の構造と歴史の概要を述べるができるようになることを目標とする。くわえて、年金保険制度と医療保険制度の概要を説明できるようになることを目指す。特に相談援助実習において、医療機関と高齢者施設を希望する学生は、制度の概要を確実に把握して、実習において利用者や患者およびその関係者に説明できることを目標とする。</p>							
概要	<p>まず、最初に私たちの生活にどのように社会保障制度がかかわっているのかと学ぶことを学習する。次に、社会保障の歴史を学ぶ。引き続いて、社会保障制度の構造を大まかに学び、その財源および費用について学修を深める。その後は、年金制度と医療保険制度の具体的内容を学習する。基本的には教員が講義を行うが、適時グループになりお互いに制度の説明をすることで、制度の学修を確実に身につけるようにする。また、年金保険と医療保険の学修終了時には、グループに分かれて様々なパターンの家族を想定して、加入保険についてグループ学修をすすめる。</p>							
評価方法	<p>春学期末に実施する試験において評価する。なお、試験は基礎的な用語等の理解については穴埋め問題で問う(60点、各2点30問)。制度などの体系的な理解については論述問題において評価をする(40点、各10点4問)。</p>							
履修条件・注意事項	<p>社会保障 I と II を継続して履修することが好ましい。 下記授業計画に基づいて講義をすすめるので、必ず事前にテキストの該当箇所を通読すること。約90分の予習を求める。また、講義後は再び該当箇所および直筆ノート等により90分の復習をすること。 テキストに基づいて講義をすすめるにつつ、重要箇所は特に詳しく説明するので、黒板に説明した内容は言うまでもないが、口頭で説明したこともこまめにノートにメモすること。最終講義において試験解答を含めて、フィードバックをする。</p>							
自己学習	<p>上記履修条件でも記載しているが、次回学修するテキストの範囲を事前に告知するので、その部分は必ず通読すること。また、講義の後には、その日に学んだ内容をテキストおよびノートを通して復習をして、疑問点などをまとめて、次回の講義時において質問をすること。また、福祉施設への実習やボランティア活動などに際して必要な最低限の社会保障制度は、自主学修をすすめること。</p>							
オフィスワ-	木3講目 6号館3階6307研究室							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
1, 現代社会と社会保障 2, 欧米における社会保障の歴史 3, わが国における社会保障の歴史 4, 社会保障の構造 5, 社会保障給付費の推移 6, 社会保障の財源 7, 社会保障と経済 8, 年金保険の概要と沿革 9, 国民年金について 10, 厚生年金について 11, 共済年金、年金保険制度をめぐる最近の動向 12, 医療保険制度の概要と沿革 13, 健康保険制度と国民健康保険制度の理解 14, 皆年金・皆保険のグループ学修および後期高齢者医療制度、国民医療費と医療の現況 15, 単位認定試験 16, 試験解答およびフィードバック	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 ③ 講義 筆記試験 講義	松原 松原						
教科書 1	新・社会福祉士養成講座12社会保障第6版 著者:社会福祉士養成講座編集委員会 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4-8058-5811-0							
教科書 2								
参考書 1	見て覚える社会福祉士国試ナビ2020 著者:いとう総研資格取得支援センター 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4-8058-5881-3							
参考書 2								

授業科目名	社会保障Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	松原 浩一郎					NO.	HS-SW-3-206	
配当学科	社会福祉				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	<p>①社会保障制度の体系と概要について理解する。 ②介護保険制度および労働保険制度の具体的な内容について理解する。 ③社会保障制度の中で機能する社会福祉制度について理解する。 ④公的保険制度と民間保険制度の関係について理解する。 ⑤諸外国における社会保障制度を理解する。 以上5点を中心に学習を進める。そして、介護保険制度と労働保険制度の概要を説明できるようになることを目指す。また、社会保障制度の中に位置する社会福祉(狭義に意味)の機能と内容をまとめることができるようになることも目指す。くわえて諸外国の社会保障制度の概要は、レポートとしてまとめて提出することを課す。最後に、民間社会保障制度とは何かを説明することができるようになることを目指す。</p>							
概要	<p>まず、介護保険や労働保険など各種公的保険制度の具体的な内容について学ぶ。さらに、これまで学んだ各種公的保険制度と社会福祉制度の関わりを概観する。 次に、公的社会保障制度の学習にくわえて、民間保険制度や諸外国の制度について理解を深める。 また、社会手当を学んだ時点で、社会扶助と社会保険と社会手当の違いを理解して、グループの中でそれぞれのメリットやデメリット検討して、発表する。</p>							
評価方法	<p>秋学期末に実施する試験において評価する。なお、試験は基礎的な用語等の理解については穴埋め問題で問う(60点)。制度の体系的な理解については論述問題において評価をする(30点)。くわえて、諸外国の社会保障制度については、レポートとしてまとめて提出することを求める(10点)。</p>							
履修条件・注意事項	<p>社会保障ⅠとⅡを履修することが好ましい。 下記授業計画に基づいて講義をすすめるので、必ず事前にテキストの該当箇所を通読すること。また、講義後は再び該当箇所およびノート等により復習をすること。 テキストに基づいて講義をすすめるので、重要箇所は特に詳しく説明するので、黒板に説明した内容は言うまでもないが、口頭で説明したことこまめにノートにメモすること。なお、最終講義においては、自己の習熟度を確認するため、フィードバックを行う。</p>							
自己学習	<p>テキストに基づき次回に学修する範囲を指定するので、必ず通読して90分以上の予習をすること。また、諸外国の社会保障制度については、レポート課題とするので、自己学修を進めること。ならびに、講義の後も必ずテキストと直筆ノート等を見直して90分以上の復習をすること。そのなかで出た疑問や理解が乏しいところは次回の講義において質問すること。社会保障1において学んだ内容は、2にも結びつきますので、1の復習を絶えずして、確実に理解し記憶すること。</p>							
オフィスワ-	木曜日3講目 6号館3階6307研究室							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者	
				1, 介護保険制度の概要1～制度の創設と目的	講義	松原		
				2, 介護保険制度の概要2～給付内容と最近の動向	講義	松原		
				3, 労働保険制度の概要1～制度の沿革	講義	松原		
				4, 労働保険制度の概要2～労災保険の内容と給付	講義	松原		
				5, 労働保険制度の概要3～雇用保険の内容と課題	講義	松原		
				6, 社会福祉制度の概要、公的扶助と児童福祉、	講義	松原		
				7, 社会福祉の概要2、障害者福祉、母子・寡婦福祉	講義	松原		
				8, 社会福祉の概要3、高齢者福祉、社会手当	講義	松原		
				9, 社会手当についてのグループ学修	③	松原		
				10, 公的保険制度と民間保険制度1、役割と機能を理解する	講義	松原		
				11, 公的保険制度と民間保険制度2、民間保険の内容を理解する	講義	松原		
				12, 社会保障制度の課題1、少子高齢化について	講義	松原		
				13, 社会保障制度の課題2、労働市場における現状と課題	講義	松原		
				14, 諸外国の社会保障を概観する	講義	松原		
				15, まとめとフィードバック	講義	松原		
				16, 試験	講義 講義 筆記試験	松原 松原 松原		
教科書 1	<p>新・社会福祉士養成講座12社会保障第6版 著者:社会福祉士養成講座編集委員会 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4-8058-5811-0</p>							
教科書 2								
参考書 1	<p>社会福祉士国試ナビ2020 出版社:中央法規 ISBN:978-4-8058-5881-3</p>							
参考書 2								

授業科目名	相談援助の理論と方法Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-2-305
配当学科	社会福祉			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>【テーマ】 ソーシャルワークの理論と方法</p> <p>【到達目標】 本講義はソーシャルワークの理論の概要を体系的に理解する力を涵養していくために学生が以下の3点について理解を深めることができる。</p> <p>(1) ソーシャルワークにおけるアセスメントの特性およびツール (2) 相談援助における面接技術 (3) 相談援助のための記録の技術</p>						
概要	<p>ソーシャルワークの実践においてアセスメントとは、一般的に「知ること」「理解すること」「評価すること」「個別化すること」を意味する。また、その方法は主に面接や記録の閲覧などによって行われる。したがって本講義では、アセスメントの特性を理解した上で、その主な方法となる面接及び記録の技術について説明を行っていく。</p>						
評価方法	<p>レポート課題(20%)、小テスト(20%)、単位認定試験(60%)。なお小テストと単位認定試験は、その後フィバするので、見直しておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>資料については適宜配布する。本講義科目は社会福祉士の国家試験受験科目の1つである。また、予習は勿論のこと小テストについては復習をして臨むこと。</p>						
自己学習	<p>以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終えた範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。</p>						
オフィスアワー	<p>6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限をオフィスアワーの時間とする。</p>						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			<p>1.オリエンテーション 2.アウトリーチの必要性 3.社会福祉援助過程における契約 4.アセスメントの特性 5.アセスメントツールとしてのマッピング技法 6.相談援助のための介入の技術 7.ソーシャルワークの有するマネジメント特性 8.相談援助における面接の目的 9.相談援助における面接の基本姿勢 10.相談援助における面接携帯 11.相談援助における記録の意義 12.記録の種類と活用目的 13.スーパービジョンとコンサルテーション 14.エンパワメントの原則 15.総括 16.単位認定試験</p>	<p>講義 講義 講義 講義 講義 ディスカッション 講義 AL 講義 講義 講義 講義 講義 ディスカッション 講義 筆記試験</p>	<p>石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田</p>		
教科書 1	<p>新・社会福祉士養成講座7 相談援助の理論と方法Ⅰ 著者:社会福祉士養成講座編集委員会 出版社:中央法規出版</p>						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	地域福祉の理論と方法Ⅱ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤嶋 由					NO.	HS-SW-2-402
配当学科	社会福祉			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>本講義は地域福祉とコミュニティーソーシャルワークの概要を体系的に理解する力を涵養していくために学生が以下の3点について理解を深めることができる。またこれらの内容の理解を深めることでメゾ、マクロレベルのソーシャルワーク実践の全体像を理解できるようになることを到達目標とする。</p> <p>(1) 地域福祉における様々な社会資源の活用・調整やネットワークングの方法 (2) 地域におけるニーズ把握の方法(アウトリーチ) (3) 地域における福祉サービスの評価についての目的や方法</p>						
概要	地域福祉は社会福祉の一つの分野ではなく、福祉サービス利用者の地域における自立生活を支援するための理念・技術であることを説明する。また、地域福祉に関連する組織のみならず、様々な社会資源を活用、開発する技術や、地域福祉を促進するための住民参加、ニーズ把握方法としてのアウトリーチについての具体的な説明を行なう。						
評価方法	この科目では地域福祉とコミュニティーソーシャルワークの概要を体系的に理解する力を涵養することを目的としていることから、レポート課題(20%)、小テスト(20%)、単位認定試験(60%)によって総合的な評価を行う。なお、評価のために実施した課題や小テスト、定式試験のフィードバックは総活時に実施する。						
履修条件・注意事項	資料については適宜配布する。						
自己学習	学期期間に小テストを4回行うため、配布資料やレジメに必ず目をとおし復習しておくこと。また、授業時間の最後に次回の講義内容の概要に触れるため、指定範囲に関してテキストに目をとおすなど予習して臨むこと。予習および復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室にて水5限に実施						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.オリエンテーション 2.住民参加の意義 3.住民参加の事例 4.多職種連携 5.ソーシャルサポートネットワーク 6.社会資源の理解 7.社会資源の活用・調整 8.ソーシャルアクション 9.福祉ニーズの把握方法 10.アウトリーチ 11.ニーズ把握の手法 12.地域ケアシステム 13.地域ケアシステムの課題 14.福祉サービスの評価 15.単位認定試験 16.総括	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋		
教科書 1	新・社会福祉士養成講座(9) 地域福祉の理論と方法 第3版 著者:社会福祉士養成講座編集委員会(編集) 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4805851050						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	介護福祉の基礎理論				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	松原 浩一郎					NO.	HS-SW-2-501
配当学科	社会福祉				年次	2	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	<p>介護福祉の分野に必要な知識と技術及び倫理を理解することを目標にする。より具体的には以下の通りである。</p> <p>①多様なサービスの理解～介護保険制度の理解を深める ②在宅介護や施設介護において必要な知識や技術や倫理について理解を深める。 ③介護に必要なコミュニケーション技法について理解を深めて、実際にロールプレイを行い、その技術を活用出来るようになる。特に共感や傾聴、受容的態度について身につける。また、チームで実践することの意義とその実態を理解する。 ④障害についての理解を深めて、障害者本人およびそれを取り巻く家族や地域について学ぶ。 ⑤施設見学を通して、施設の実態を理解して、利用者の実態を体験的に学ぶ。</p> <p>以上のような学修を通して、高齢者や障害者の実態を説明出来るようになり、くわえてそれらの当事者を取り巻く家族や地域及び施設の実態を述べることで、それらの課題を明確に説明出来るようになることを到達目標にする。</p>						
概要	<p>高齢者や障害者の理解については、主にテキストをもちいて、講義形式で学びを深める。コミュにケーション能力の習得については、講義形式で学んだ後、ロールプレイを通して、実施に実践して体験的に学びを深める。さらに、福祉施設の現状を理解するため、実際に見学に行き、職員から直接指導を受けると共に、そこで働く職員と利用者を観察して、その実態を理解する。なお、見学後はそこで学んだ内容をレポートにまとめることになる。</p>						
評価方法	最終講義における筆記試験で80%の評価を行う。それ以外は、施設見学後のレポートで20%の評価をする。						
履修条件・注意事項	欠席については特に厳しく管理するので、体調を整えて欠席をしないようにすること。最後には施設見学を行うので、服装や髪型等、社会的マナーを守ること。なお、施設見学前にフィードバックを行い、それまでの学修の習熟度を確認する。						
自己学習	授業毎に、テキストに基づいて講義範囲を指示するので、必ず事前に精読しておくこと。くわえて、講義後もノートなどを通して復習をして、疑問に思う箇所等は次回の講義において質問をすること。予習と復習に90分以上の時間を費やすこと。						
オフィスワ-	木曜日3講目6号館3階6307研究室						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1,オリエンテーション 2,多様なサービス理解1 3,多様なサービス理解2 4,介護職の仕事内容や働く現場の理解1 5,介護職の仕事内容や働く現場の理解2 6,介護におけるコミュニケーションについて 7,介護におけるコミュにケーションの演習(ロールプレイ) 8,介護におけるチームのコミュニケーションについて 9,介護におけるチームコミュニケーションの演習(ロールプレイ) 10,障害の基礎的理解 11,障害者家族の心理 12,障害者に対する関わり支援の理解 13,就業への備えと継続 14,施設見学の準備(グループ学修) 15,高齢者施設見学(施設の理解) 16,単位認定試験	講義 講義 講義 講義 ③ 講義 ⑤ 講義 ⑤ 講義 講義 講義 ③ ⑤ ⑦ 筆記試験	松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原		
教科書1	介護職員初任者研修課程テキスト1, 2, 3 出版社: 日本医療企画						
教科書2							
参考書1							
参考書2							

授業科目名	介護概論 I			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤原 幸子					NO.	HS-SW-2-503
配当学科	社会福祉			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	介護職に求められる専門性と職業倫理の必要性に気づき、職務におけるリスクとその対応策のうち重要なものを理解している。介護技術の根拠となることとからだに関する知識を習得し、安全な介護サービスの提供方法を理解し、基礎的な一部または全介助等の介護が実施できる。						
概要	1. 介護職の役割、専門性と多職種との連携について理解する。 2. 介護の基本的な考え方を学ぶ。 3. こととからだのしくみを理解する。						
評価方法	授業への積極的参加態度(10%)、知識の修得状況を確認するための課題レポート(10%)、知識の修得程度を確認するための試験(80%)によって評価する。						
履修条件・注意事項	必要に応じてプリントを配布するので、初回授業よりファイルを用意すること。						
自己学習	各授業計画に記載されている部分について事前に教科書を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。なお、2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1. 介護の基本的な考え方 2. ICFの視点に基づく生活支援 3. 理論と法的根拠に基づく介護 4. 感情と意欲 5. 自己概念と生きがい 6. からだの状態がこころに与える影響 7. 人体の各部の名称と動き、骨・関節・筋の名称と動き 8. ボディメカニクス 9. からだのしくみと生活支援技術 10. 介護職の役割 11. 介護の専門性 12. 多職種との連携 13. 介護職の職業倫理 14. 介護職の倫理綱領 15. 介護職の安全 16. 試験	講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義	藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原		
教科書 1	介護職員初任者研修課程テキスト 著者:介護職員初任者 研修テキスト編集委員会編 出版社:日本医療企画 ISBN: 978-4-907035-00-6						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	総合福祉論Ⅲ			履修期	2021年度 春学期		
担当者	松原 浩一郎					NO.	HS-SW-3-603
配当学科	社会福祉			年次	3		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	この演習は、社会福祉士実習に向けて、あるいは就職試験や就職活動に向けて、文章表現能力の向上やコミュニケーション能力の向上をはかることを目的とする。とりわけ、実習において特に重要になる「観察」に焦点をあてて学修をすすめる。その中でも特に「質的観察」を重点的に学ぶ。つまり「観察力」の強化を「質的観察」の理解と実践により図ることを目的とする。具体的には、社会の中にあるあらゆる部分を「質的観察」で捉えることで、観察力の強化を図る。最後には「自分が体験した質的観察とその意義」をテーマに発表を行うこと。つまり自らの学びを他人伝えることができるようになることを到達目標とする。						
概要	質的観察とはなにかをテキストとDVDを通して学ぶ。そしてその学内外のさまざまな場面で「質的観察」の実際を学ぶ。この時、重要になるのはコミュニケーションであるが、それを実際的に体験を通して学ぶことになる。						
評価方法	最終的なまとめである「自分が体験した質的観察とその意義」のプレゼンテーションが80%の評価になる。そのうち、内容が50%でプレゼンテーションの技法(話し方など)を30%で評価する。さらに、「質的観察」の実際とそのまとめおよびディスカッションが20%の評価となる。						
履修条件・注意事項	観察場面では、コミュニケーションが重要になるので、コミュニケーションスキルの向上を目指す学生の履修を希望する。事前に予習をおこない、講義後はその内容を再び考察し直す復習を毎回繰り返して、「質的観察」の実際を理解して、同時にコミュニケーションスキルをアップすること。最終講義においては、習熟度を確認するため、フィードバックをおこなう。						
自己学習	ALが中心になるので、「質的観察」を積極的に様々な場所で実践することが重要となる。講義中には、その結果のグループ報告や全体報告をするので、講義以外の予習(観察)復習(まとめ)などが非常に重要になる。なお、予習・復習には、最低でも90分以上の自己学修が必要である。						
オフィスワ-	木曜日1講目 6号館3階6307研究室						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.質的観察とはなにか 3.DVDキッチンストーリー鑑賞 4.DVDキッチンストーリーの分析① 5.DVDキッチンストーリー分析② 6.ディスカッション「観察とは」 7.「質的観察」の実践計画策定 8.観察実施① 9.「質的観察」の実践計画策定② 10.観察実施② 11.2回の観察のまとめ、ディスカッション 12.プレゼンテーションの準備1 13.プレゼンテーションの準備2 14.プレゼンテーション1 15.プレゼンテーション2 16.まとめ、相談援助実習における質的観察の重要性、およびフィードバック		講義 講義 ① ① ① ③ ⑤ ⑧ ⑤ ⑧ ⑧ ⑤ ⑤ ⑥ ⑥ ⑨、口頭試験	松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原 松原				
教科書 1	みる きく しらべる かく かんがえる 著者:伊藤哲司 出版社:北樹出版 ISBN:978-4-7793-0198-8						
教科書 2							
参考書 1	21世紀を生きる社会心理学 著者:伊藤哲司 出版社:北樹出版 ISBN:978-4-7793-0511-5						
参考書 2							

授業科目名	相談援助演習Ⅳ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤嶋 由					NO.	HS-SW-3-611
配当学科	社会福祉			年次	3		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	社会福祉実践に必要な知識、技術、価値観の習得－柔軟なアプローチの技能習得をテーマとし、以下の2点を到達目標とする。 (1)これまでに習得した知識を単なる記憶にせず、相談援助の場面において柔軟に活用できるようになる。(2)社会福祉士に求められる多様な視点による課題検討力を培うことができる。						
概要	社会福祉士として相談支援に必要な知識を、ロールプレイ、事例、ディスカッション等により深めていく。これまでの実習経験を振り返りながら、受講生各自の個別の支援能力の課題にも向き合い、振り返りを行っていく。また授業は、個別指導とグループ指導とを組み合わせながら行なう。相談援助実習での自らの体験を活かすため、各自の実習日誌等の記録資料を活用する。授業は、2時間連続で行う。						
評価方法	評価は、講義態度や質疑応答の積極性(80%)、提出されたレポート(20%)等から総合的に行なう。レポート課題はすべて返却し、内容の解説を行う。						
履修条件・注意事項	本演習は、社会福祉士国家試験受験資格取得に必須の科目である。履修生各自の主體的で積極的な参加を求める。演習授業であることから、自分の意見を積極的に発言することが期待される。事前に指示された内容に関する予習や、事後の確認のための復習も重要となる。テーマに応じて、レポートも課せられるため、自身の行動や考えを記述によって明示することにも留意が必要である。学ぶべきテーマを伝えるので、予習・復習に継続的に取り組むよう求める。						
自己学習	演習時の終わりに次回のテーマと内容、課題を提起する。次回に向けた準備を必ず行って演習に臨むこと。また、課題レポートがあるため、その準備に向けて復習が求められる。3) 毎回の振り返りシートは事前事後の準備によって、内容の充実が図られることを忘れずに予習復習に臨むこと。なお、予習・復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室にて水5限に実施						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1.相談援助演習の目的 2.社会的排除の事例 3.虐待の事例 4.低所得者の事例 5.ホームレスの事例 6.権利擁護等に関わる事例 7.相談援助の展開過程 8.アセスメントと目標設定 9.プランニングの意味と理解 10.終結・アフターケア 11.モニタリングの意味、目的 12.チームアプローチ 13.ネットワーキング 14.地域資源の活用 15.成果発表とディスカッション 16.発表の振り返りと総括	演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋		
教科書 1	ソーシャルワーク演習ケースブック 著者:ソーシャルワーク演習教材開発研究会編 出版社:みらい ISBN:978-4-86015-273-4						
教科書 2							
参考書 1	ソーシャルワーク演習ワークブック						
参考書 2							

授業科目名	相談援助演習Ⅴ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤嶋 由					NO.	HS-SW-3-612	
配当学科	社会福祉				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	1	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	社会福祉実践に必要な知識、技術、価値観の習得－柔軟なアプローチの技能習得をテーマとし、以下の2点を到達目標とする。 (1)これまでに習得した知識を単なる記憶にせず、相談援助の場面において柔軟に活用できるようになる。(2)社会福祉士に求められる多様な視点による課題検討力を培うことができる。							
概要	社会福祉士として相談支援に必要な知識を、ロールプレイ、事例、ディスカッション等により深めていく。これまでの実習経験を振り返りながら、受講生各自の個別の支援能力の課題にも向き合い、振り返りを行っていく。また授業は、個別指導とグループ指導とを組み合わせながら行なう。相談援助実習での自らの体験を活かすため、各自の実習日誌等の記録資料を活用する。授業は、2時間連続で行う。							
評価方法	評価は、講義態度や質疑応答の積極性(80%)、提出されたレポート(20%)等から総合的に行なう。レポート課題はすべて返却し、内容の解説を行う。							
履修条件・注意事項	本演習は、社会福祉士国家試験受験資格取得に必須の科目である。履修生各自の主體的で積極的な参加を求める。演習授業であることから、自分の意見を積極的に発言することが期待される。事前に指示された内容に関する予習や、事後の確認のための復習も重要となる。テーマに応じて、レポートも課せられるため、自身の行動や考えを記述によって明示することにも留意が必要である。学ぶべきテーマを伝えるので、予習・復習に継続的に取り組むよう求める。							
自己学習	演習時の終わりに次回のテーマと内容、課題を提起する。次回に向けた準備を必ず行って演習に臨むこと。また、課題レポートがあるため、その準備に向けて復習が求められる。3) 毎回の振り返りシートは事前事後の準備によって、内容の充実が図られることを忘れずに予習復習に臨むこと。なお、予習・復習には各2時間程度を要する。							
オフィスワ-	個人研究室にて水5限に実施							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1.相談援助演習の目的 2.社会的排除の事例 3.虐待の事例 4.低所得者の事例 5.ホームレスの事例 6.権利擁護等に関わる事例 7.相談援助の展開過程 8.アセスメントと目標設定 9.プランニングの意味と理解 10.終結・アフターケア 11.モニタリングの意味、目的 12.チームアプローチ 13.ネットワーキング 14.地域資源の活用 15.成果発表とディスカッション 16.発表の振り返りと総括			演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋	
教科書 1	ソーシャルワーク演習ケースブック 著者:ソーシャルワーク演習教材開発研究会編 出版社:みらい ISBN:978-4-86015-273-4							
教科書 2								
参考書 1	ソーシャルワーク演習ワークブック							
参考書 2								

授業科目名	基礎演習Ⅲ				履修期	2021年度 春学期		
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-2-620	
配当学科	社会福祉				年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	<p>大学生としてのこれからの学習では基本的なプレゼンテーションの能力が必要とされる。高校までに習得してきたコンピューターに関する知識や技能をもとに、パソコンの基礎的なアプリケーションソフトを利用し、自由に自分の思いや考えを表現できるプレゼンテーション資料の作成に取り組む。そのために必要とされる最低限のスキルを習熟することがテーマである。</p> <p>自分の伝えたいことを的確にまた説得力を以て表現できるプレゼンテーション資料を作成できるようになることが到達目標である。</p> <p>目的と内容に即して、また聞き手・読み手の特性に応じて、適切な表現様式を用いたプレゼンテーション資料が作成でき、表現したいことの主旨が明瞭に表現できるようになることがラーニングアウトカムズである。</p>							
概要	<p>用いるアプリケーションソフトは、Word、Excel、そしてPower Pointである。Wordでは、画面構成の理解、案内状・チラシの作成、論文・レポートの作成に取り組む。Exceでは、画面構成の理解、週間・月間予定表の作成、グラフの作成、比較的膨大なデータの整理・集計に取り組む。そしてPowerPointでは、画面構成の理解、ビジュアルな自己紹介カード・名刺の作成に取り組む。</p>							
評価方法	<p>課題に対する提出物40%、提出物作成への取り組み態度30%、そしてディスカッションへの参加態度30%による総合評価。なお、提出物については事後にフィードバックを行うので、それらの控えをそろえておくこと。</p>							
履修条件・注意事項	<p>授業には基本的には校内のパソコンルームを使用するが、使い慣れているパソコンがあれば、それを持参し使用してもよい。パソコンに慣れていない学生であっても受講できるように授業の進め方を工夫するので、不安は不要である。テキストは、一応下記に掲げておくが、受講生の能力を判断のうえ、改めて指示する。</p> <p>予習として、毎回次週の課題を指示するので、その範囲についてテキストをよく読んで、一通りソフトの操作を試みってみること。復習として、毎回終了した範囲を振り返り、自分で何らかの作品の作成に取り組んでみる。</p>							
自己学習	<p>以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終えた範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。</p>							
オフィスアワー	6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1 はじめに(演習内容の確認)		AL	石田					
2 Wordの画面構成の把握		AL	石田					
3 Wordにおける文字/数字の入力と削除およびファイルの保存		AL	石田					
4 Wordの文章の位置変更および定型あいさつ文の挿入		AL	石田					
5 Wordの印刷の設定およびヘッダーとフッターの挿入		AL	石田					
6 Excelの画面構成の把握		AL	石田					
7 Excelの文字の書式変更		AL	石田					
8 Excelのセルの書式変更およびセルの配置		AL	石田					
9 Excelのグラフの名称把握および作成		AL	石田					
10 PowerPointの画面構成の把握		AL	石田					
11 PowerPoinのマスタの活用および書式のコピー/貼り付け		AL	石田					
12 PowerPoinへのエクセルデータやグラフの挿入		AL	石田					
13 PowerPoinにおけるスライドショーの実行		AL	石田					
14 提出物の発表		プレゼン	石田					
15 まとめ・質疑応答		AL	石田					
教科書 1	Office 2013 基本演習 Word/Excel/PowerPoint 出版社:日経BP社 ISBN:978-4822297299							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	基礎演習IV				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-4-621
配当学科	社会福祉			年次	2		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>大学生としてのこれからの学習では基本的なプレゼンテーションの能力が必要とされる。高校までに習得してきたコンピューターに関する知識や技能をもとに、パソコンの基礎的なアプリケーションソフトを利用し、自由に自分の思いや考えを表現できるプレゼンテーション資料の作成に取り組む。そのために必要とされる最低限のスキルを習熟することがテーマである。</p> <p>自分の伝えたいことを的確にまた説得力を以て表現できるプレゼンテーション資料を作成できるようになることが到達目標である。</p> <p>目的と内容に即して、また聞き手・読み手の特性に応じて、適切な表現様式を用いたプレゼンテーション資料が作成でき、表現したいことの主旨が明瞭に表現できるようになることがラーニングアウトカムズである。</p>						
概要	用いるアプリケーションソフトは、Word、Excel、そしてPower Pointである。Wordでは、画面構成の理解、案内状・チラシの作成、論文・レポートの作成に取り組む。Exceでは、画面構成の理解、週間・月間予定表の作成、グラフの作成、比較的膨大なデータの整理・集計に取り組む。そしてPowerPointでは、画面構成の理解、ビジュアルな自己紹介カード・名刺の作成に取り組む。						
評価方法	課題に対する提出物40%、提出物作成への取り組み態度30%、そしてディスカッションへの参加態度30%による総合評価。なお提出物については事後に論議しながらフィードバックを行うので、それらの控えをそろえておくこと。						
履修条件・注意事項	<p>授業には基本的には校内のパソコンルームを使用するが、使い慣れているパソコンがあれば、それを持参し使用してもよい。パソコンに慣れていない学生であっても受講できるように授業の進め方を工夫するので、不安は不要である。テキストは、一応下記に掲げておくが、受講生の能力を判断のうえ、改めて指示する。</p> <p>予習として、毎回次週の課題を指示するので、その範囲についてテキストをよく読んで、一通りソフトの操作を試みってみること。復習として、毎回終了した範囲を振り返り、自分で何らかの作品の作成に取り組んでみることに。</p>						
自己学習	以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終えた範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。						
オフィスアワー	6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
			1 はじめに(演習内容の確認) 2 Wordの画面構成の把握 3 Wordにおける文字/数字の入力と削除およびファイルの保存 4 Wordの文章の位置変更および定型あいさつ文の挿入 5 Wordの印刷の設定およびヘッダーとフッターの挿入 6 Excelの画面構成の把握 7 Excelの文字の書式変更 8 Excelのセルの書式変更およびセルの配置 9 Excelのグラフの名称把握および作成 10 PowerPointの画面構成の把握 11 PowerPoinのマスタの活用および書式のコピー/貼り付け 12 PowerPoinへのエクセルデータやグラフの挿入 13 PowerPoinにおけるスライドショーの実行 14 Power Pointにおけるアニメーションの活用 15 提出物の発表 16 まとめ/・質疑応答	AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL AL	石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田 石田		
教科書 1	Office 2013 基本演習 Word/Excel/PowerPoint 出版社: 日経BP社 ISBN: 978-4822297299						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	社会福祉特論 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	藤嶋 由					NO.	HS-SW-1-622
配当学科	社会福祉				年次	4	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義
テーマと到達目標	本講義では、社会福祉士国家試験合格に向けた力を涵養するために学生は以下の2点を培うことができる。また、到達目標として国家試験の合格にある。 (1)社会福祉士に必要とされる法制度に関する知識 (2)社会福祉士に必要とされる方法論に関する知識						
概要	社会福祉士国家試験合格に向けて模擬試験および解説を行うことで授業展開を図っていく。具体的には、社会福祉士国家試験受験科目19科目のうち、共通科目11科目の模擬試験を実施し、解説を行う。また、重要項目について、各自で学習ノートを作成し指導を行っていく。						
評価方法	この科目では社会福祉士国家試験合格に向けた力を涵養することを目的としていることから、毎回実施する小テスト(50)、単位認定試験(50%)によって総合的な評価を行う。なお、評価のために実施した小テストのフィードバックは総活時に実施する。						
履修条件・注意事項	社会福祉士国家試験受験者はなるべく履修すること。						
自己学習	毎回、小テストを行うため、それに向けた予習を行うこと。また、小テストの結果は復習するだけでなく、国家試験の合格を目指す上での自己の特性を知るための資料として活用する。予習および復習には各2時間程度を要する。						
オフィスワ-	個人研究室にて水3限に実施						
春学期授業計画		授業方法	担当者	秋学期授業計画		授業方法	担当者
1.オリエンテーション 2.国家試験制度の概要 3.人体の構造と機能及び疾病 4.心理学的理論と心理的支援 5.社会理論と社会システム 6.現代社会と福祉 7.地域福祉の理論と方法 8.福祉行財政と福祉計画 9.中間総括 10.社会保障 11.障害者総合支援法 12.生活保護制度 13.保健医療サービス 14.権利擁護と成年後見制度 15.総括 16.単位認定試験		講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋				
教科書 1	社会福祉士の合格教科書 2022 著者:飯塚慶子 出版社:医学評論社						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	社会福祉特論Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤嶋 由					NO.	HS-SW-1-623	
配当学科	社会福祉				年次	4		
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	講義	
テーマと到達目標	本講義では、社会福祉士国家試験合格に向けた力を涵養するために学生は以下の2点を培うことができる。また、到達目標として国家試験の合格にある。 (1)社会福祉士に必要とされる法制度に関する知識 (2)社会福祉士に必要とされる方法論に関する知識							
概要	社会福祉士国家試験合格に向けて模擬試験および解説を行うことで授業展開を図っていく。具体的には、社会福祉士国家試験受験科目19科目のうち、専門科目8科目の模擬試験を実施し、解説を行う。また、重要項目について、各自で学習ノートを作成し指導を行っていく。							
評価方法	この科目では社会福祉士国家試験合格に向けた力を涵養することを目的としていることから、毎回実施する小テスト(50)、単位認定試験(50%)によって総合的な評価を行う。なお、評価のために実施した課題のフィードバックは総活時に実施する。							
履修条件・注意事項	社会福祉士国家試験受験予定者はなるべく履修することが望ましい。							
自己学習	毎回、小テストを行うため、それに向けた予習を行うこと。また、小テストの結果は復習するだけでなく、国家試験の合格を目指す上での自己の特性を知るための資料として活用すること。予習および復習には各2時間程度を要する。							
オフィスアワー	個人研究室にて水5限に実施。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
			1.オリエンテーション 2.専門科目出題傾向 3.社会調査の基礎 4.相談援助の基盤と専門職 5.相談援助の理論と方法(1) 6.相談援助の理論と方法(2)事例 7.福祉サービスの組織と経営 8.中間まとめ 9.介護保険制度 10.児童・家庭福祉制度 11.就労支援サービス 12.更生保護制度 13.共通科目要点確認 14.専門科目要点確認 15.国家試験直前ガイダンス 16.単位認定試験			講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 講義 試験	藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋 藤嶋	
教科書 1	社会福祉士の合格教科書 2022 著者:飯塚慶子 出版社:医学評論社							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	演習Ⅲ				履修期	2021年度 春学期			
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-3-626		
配当学科	社会福祉				年次	4			
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習		
テーマと到達目標	ソーシャルワークは人の生活を支援することを目的としている。この行動を支えるべくソーシャルワークにはソーシャルワークの「価値」が存在する。ソーシャルワークはこの「価値」を根拠とし、その「価値」を実現していくことで人の幸福を達成しようとするものである。そして、この「価値」を根拠として、ソーシャルワーカーの行動を導く指針が「倫理」である。このソーシャルワークの土台ともなる価値と倫理についての理解を深め、ソーシャルワーク実践において、これらに基づく判断や行動ができるようになることを目標とする。								
概要	ソーシャルワークの価値と倫理について学習した後、事例を用いてグループワーク、ロールプレイ、ディスカッションなどの方法により、価値と倫理に基づくソーシャルワークの在り方についての考察を行う。また、倫理的ジレンマについて、構造および解決に向けての手順と方法を理解し、事例を用いて倫理的ジレンマの解決に取り組む。								
評価方法	課題発表50%、グループワークへの参加態度50%の割合で総合的に評価を行う。なお、課題発表については事後にフィードバックを行うので、それらの資料をそろえておくこと。								
履修条件・注意事項	学生自らが中心となる授業のため、積極的な姿勢をもって臨むこと。また、ソーシャルワークについて考える上で、現代日本における福祉問題、社会福祉に関係する法制度の理解が前提となるため、2年次までに関係する科目を履修し、十分に理解していること。なお各自発表する内容について予習を確実にし、発表は滞りなく行うようにすること。また発表終了後は、その内容を簡単にまとめ提出できるように復習すること。								
自己学習	以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終えた範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。								
オフィスアワー	6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限目をオフィスアワーの時間とする。								
春学期授業計画			授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
1.オリエンテーション			AL	石田					
2.価値と倫理(1)人間の平等と尊厳・個性の尊重			AL	石田					
3.価値と倫理(2)自己実現と社会正義			AL	石田					
4.価値と倫理(3)受容・利益の優先・自己決定			AL	石田					
5.価値と倫理(4)社会正義・ソーシャルインクルージョン			AL	石田					
6.倫理的ジレンマ(1)構造と解決への道			AL	石田					
7.倫理的ジレンマ(2)事例に取り組む理解を深める			AL	石田					
8.個人・家族へのソーシャルワーク(1)クライアントの理解			AL	石田					
9.個人・家族へのソーシャルワーク(2)目標・方法・プラン			AL	石田					
10.個人・家族へのソーシャルワーク(3)実施～支援の終結			AL	石田					
11.グループへのソーシャルワーク(1)準備期～開始期			AL	石田					
12.グループへのソーシャルワーク(2)作業期～終結期			AL	石田					
13.地域へのソーシャルワーク(1)コミュニティワーク			AL	石田					
14.地域へのソーシャルワーク(2)ソーシャルアクション			AL	石田					
15.全体を通じたまとめと整理16.			AL	石田					
教科書 1	社会福祉研究法—現実世界に迫る14レッスン 出版社:有斐閣 ISBN:4641123012								
教科書 2									
参考書 1									
参考書 2									

授業科目名	演習Ⅲ				履修期	2021年度 春学期	
担当者	藤原 幸子					NO.	HS-SW-3-626
配当学科	社会福祉			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	「現代の社会福祉問題と社会福祉実践の課題」をテーマとする。私達が直面する問題についてその実態を把握するとともに、制度政策のあり方、具体的なソーシャルワーク実践のあり方等について学習することを目的とする。						
概要	各自テーマを決め順次報告し、討論を重ねていく。前期では受講生の関心領域について、文献や新聞等より取り上げて報告する。						
評価方法	受講態度(40%)、レポート・課題発表の結果(60%)によって評価する。						
履修条件・注意事項	予習・復習を行い毎回の授業に臨むこと。						
自己学習	授業内容について事前に資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。なお、2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者		
1.オリエンテーション 講義の進め方と概要 2.報告レジュメの書き方 3.ゼミ発表の仕方 4.各自関心のあるテーマの設定 5.個人指導 6.グループ発表 7.討論 8.個人発表 9.討論 10.新聞記事を使った報告 11.レポート作成 12.レポート指導 13.個人発表 14.討論 15.個人発表 16.まとめ	講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原					

教科書 1					
教科書 2					
参考書 1	令和2年版 高齢社会白書 著者:内閣府編 出版社:日経印刷 ISBN:978-4865792324				
参考書 2					

授業科目名	演習Ⅳ			履修期	2021年度 秋学期		
担当者	藤原 幸子					NO.	HS-SW-3-627
配当学科	社会福祉			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	各自が研究テーマを設定し、より実践的な問題に取り組んでいく。選んだテーマについて深く研究し、卒業論文につなげていくことを目標とする。						
概要	各自テーマを決め順次報告し、資料収集・研究発表・討議の中で諸課題の理解を深める。						
評価方法	レポート・課題発表の結果(50%)、試験(50%)によって評価する。						
履修条件・注意事項	問題意識を明確にし積極的に研究テーマに取り組むこと。予習・復習を行い毎回の授業に臨むこと。						
自己学習	授業内容について事前に資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。なお、2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1.オリエンテーション 講義の進め方と概要 2.報告レジュメの書き方 3.ゼミ発表の仕方 4.各自関心のあるテーマの設定 5.個人指導 6.グループ発表 7.討論 8.個人発表 9.討論 10.新聞記事を使った報告 11.レポート作成 12.レポート指導 13.振り返り 14.試験 15.個人発表 16.まとめ			講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原
教科書 1	随時、紹介する。						
教科書 2							
参考書 1	令和2年版 高齢社会白書 著者:内閣府編 出版社:日経印刷 ISBN:978-4865792324						
参考書 2							

授業科目名	演習Ⅳ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-3-627
配当学科	社会福祉				年次	4	
必修・選択	選択	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	<p>大学生としてのこれからの学習では基本的なプレゼンテーションの能力が必要とされる。高校までに習得してきたコンピューターに関する知識や技能をもとに、パソコンの基礎的なアプリケーションソフトを利用し、自由に自分の思いや考えを表現できるプレゼンテーション資料の作成に取り組む。そのために必要とされる最低限のスキルを習熟することがテーマである。</p> <p>自分の伝えたいことを的確にまた説得力を以て表現できるプレゼンテーション資料を作成できるようになることが到達目標である。</p> <p>目的と内容に即して、また聞き手・読み手の特性に応じて、適切な表現様式を用いたプレゼンテーション資料が作成でき、表現したいことの主旨が明瞭に表現できるようになることがラーニングアウトカムズである。</p>						
概要	<p>用いるアプリケーションソフトは、Word、Excel、そしてPower Pointである。Wordでは、画面構成の理解、案内状・チラシの作成、論文・レポートの作成に取り組む。Exceでは、画面構成の理解、週間・月間予定表の作成、グラフの作成、比較的膨大なデータの整理・集計に取り組む。そしてPowerPointでは、画面構成の理解、ビジュアルな自己紹介カード・名刺の作成に取り組む。</p>						
評価方法	<p>課題に対する提出物40%、提出物作成への取り組み態度30%、そしてディスカッションへの参加態度30%による総合評価。なお提出物については事後に論議しながらフィードバックを行うので、それらの控えをそろえておくこと。</p>						
履修条件・注意事項	<p>授業には基本的には校内のパソコンルームを使用するが、使い慣れているパソコンがあれば、それを持参し使用してもよい。パソコンに慣れていない学生であっても受講できるように授業の進め方を工夫するので、不安は不要である。テキストは、一応下記に掲げておくが、受講生の能力を判断のうえ、改めて指示する。</p> <p>予習として、毎回次週の課題を指示するので、その範囲についてテキストをよく読んで、一通りソフトの操作を試みてみる。復習として、毎回終了した範囲を振り返り、自分で何らかの作品の作成に取り組んでみる。</p>						
自己学習	<p>以下の通り、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえてテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終了した範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。</p>						
オフィスアワー	6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限をオフィスアワーの時間とする。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1 はじめに(演習内容の確認)	AL	石田		
			2 Wordの画面構成の把握	AL	石田		
			3 Wordにおける文字/数字の入力と削除およびファイルの保存	AL	石田		
			4 Wordの文章の位置変更および定型あいさつ文の挿入	AL	石田		
			5 Wordの印刷の設定およびヘッダーとフッターの挿入	AL	石田		
			6 Excelの画面構成の把握	AL	石田		
			7 Excelの文字の書式変更	AL	石田		
			8 Excelのセルの書式変更およびセルの配置	AL	石田		
			9 Excelのグラフの名称把握および作成	AL	石田		
			10 PowerPointの画面構成の把握	AL	石田		
			11 PowerPoinのマスタの活用および書式のコピー/貼り付け	AL	石田		
			12 PowerPoinへのエクセルデータやグラフの挿入	AL	石田		
			13 PowerPoinにおけるスライドショーの実行	AL	石田		
			14 提出物の発表	プレゼン	石田		
			15 まとめ/・質疑応答	AL	石田		
教科書 1	Office 2013 基本演習 Word/Excel/PowerPoint 出版社: 日経BP社 ISBN: 978-4822297299						
教科書 2							
参考書 1							
参考書 2							

授業科目名	卒業研究 I				履修期	2021年度 春学期	
担当者	藤原 幸子					NO.	HS-SW-4-628
配当学科	社会福祉			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	受講生各自の関心に沿ったテーマについて考察を深め、研究・調査を進めていくことを目標とする。なお、卒業論文は4年間の学習の集大成である点を明確に意識し取り組むことが重要である。						
概要	必要な文献や資料の収集、調査の計画・実施などを進め、卒業論文の作成に取り組むことにより、高齢者福祉についての考察を深めていく。						
評価方法	完成までの取り組み(30%)、論文の内容(70%)で評価する。						
履修条件・注意事項	予習・復習を行い毎回の授業に臨むこと。						
自己学習	授業内容について事前に教科書を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。なお、2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスワ-	6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						

春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者
1.オリエンテーション 講義の進め方と概要 2.卒業論文とは 3.高齢者問題を考える 4.購読 I 関連文献 5.グループ発表 6.個人発表 7.討議 8.購読 II 関連論文 9.グループ発表 10.個人発表 11.討議 12.個人発表 13.討議 14.個人発表 15.討議 16.まとめ	講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原			

教科書 1	随時、紹介する。				
教科書 2					
参考書 1	「よくわかる卒論の書き方 第2版」 著者:白井利明、高橋一郎著 出版社:ミネルヴァ書房 ISBN:978-4623065721				
参考書 2					

授業科目名	卒業研究 I				履修期	2021年度 春学期		
担当者	石田 敦					NO.	HS-SW-4-628	
配当学科	社会福祉				年次	4		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習	
テーマと到達目標	<p>「論文の作成」を基本テーマとする。具体的には、受講生各自が特定のテーマを決め、それらについて調査し、資料や文献を集め、一つの主張としてまとめることであり、個々の受講生が持っている関心や問題意識を論文という形態で完成できるようにすることである。</p> <p>論文のテーマの設定の理由ならびにそのオリジナリティおよびエビデンスが確認できることが到達目標である。設定された領域について詳しく調べる中で、研究目的、方法、結果を述べ、先人の研究成果や意見と自分のそれらを比較して論じ、これまでの研究を更に発展させるべき分野をみきわめられることが期待される。</p>							
概要	<p>ソーシャルワーク論の領域を中心としながら、個々の学生の関心に一致した内容を研究する。特に、論文の作成に至る詳細な過程を学習できるように、テーマの設定、先行研究の検索、必要な文献の引用、そして実際の文章構成に至るまでを扱う。机上の論議や抽象的な論議を排するため、社会福祉の現場にも出向くようにし、必要なデータの収集の方法やそれらの処理の方法についても学習しながら、論文作成に努めるようにする。授業の計画はあるものの、個々の学生の論文の作成過程の進展に即して、発表と論議を中心にして進めていきたい。</p>							
評価方法	論文の作成の過程における努力に対する評価として授業中の発表が20%、完成した論文が80%として評価する。なお、論文については事後にフィードバックを行うので、それらの内夜をよく瑠璃帰しておくこと。							
履修条件・注意事項	各自の意欲に大いに期待したい。求める者には最大限指導する。必要なテキスト、資料等については、適宜指示する。							
自己学習	指定の教科書に基づいて、毎回の授業につき予習と復習にそれぞれ2時間を用いて取り組むこと。予習として、毎時間まえもってテキストや資料等に目を通し、疑問点を整理しておくこと。復習として、毎時間終了した範囲を振り返り、自分のノートにその内容を整理しておくこと。							
オフィスアワー	6号館3階個人研究室において、毎週水曜日5時限目をオフィスアワーの時間とする。							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者	
1. テーマの設定法の概略	AL	石田						
2. テーマについての学生の発表と指導(第一グループ)	AL	石田						
3. テーマについての学生の発表と指導(第二グループ)	AL	石田						
4. 論文の書き方の概略	AL	石田						
5. 論文の書き方についての学生の発表と指導(第一グループ)	AL	石田						
6. 論文の書き方についての学生の発表と指導(第二グループ)	AL	石田						
7. 論文の書き方についての学生の発表と指導(第三グループ)	AL	石田						
8. 文献収集の方法の概略	AL	石田						
9. 文献収集の方法についての学生の発表と指導(第一部グループ)	AL	石田						
10. 文献収集の方法についての学生の発表と指導(第二部グループ)	AL	石田						
11. 経験的データや情報の収集法の概略	AL	石田						
12. 経験的データや情報の収集法の概略(第一グループ)	AL	石田						
13. 経験的データや情報の収集法の概略(第二グループ)	AL	石田						
14. 経験的データや情報の収集法の概略(第三グループ)	AL	石田						
15. 全体を通したまとめと整理	AL	石田						
	AL	石田						
教科書 1	よくわかる卒論の書き方 (やわからかアカデミズム・わかるシリーズ) 著者: 白井利明 出版社: ミネルヴァ書房 ISBN: 4623065723							
教科書 2								
参考書 1								
参考書 2								

授業科目名	卒業研究Ⅱ				履修期	2021年度 秋学期	
担当者	藤原 幸子					NO.	HS-SW-4-629
配当学科	社会福祉			年次	4		
必修・選択	必修	単位数	2	時間数	30	授業形態	演習
テーマと到達目標	受講生各自の関心に沿ったテーマについて考察を深め、研究・調査を進めていくことを目標とする。なお、卒業論文は4年間の学習の集大成である点を明確に意識し取り組むことが重要である。						
概要	必要な文献や資料の収集、調査の計画・実施などを進め、卒業論文の作成に取り組むことにより、高齢者福祉についての考察を深めていく						
評価方法	完成までの取り組み(30%)、論文の内容(70%)で評価する。						
履修条件・注意事項	予習・復習を行い毎回の授業に臨むこと。						
自己学習	授業内容について事前に資料を読み、理解できない点をまとめて授業を受けること。なお、2時間ずつ予習・復習を行うこと。						
オフィスアワー	6号館3階の個人研究室にて、毎週火曜日5限目をオフィスアワーの時間とする。不在時にはメモを残すこと。在室時間帯に面接が可能。						
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画			授業方法	担当者
			1.オリエンテーション 講義の進め方と概要 2.卒業論文の手順の確認 3.個別面談 4.卒業論文第1回提出 5.卒業論文第1回返却と講評 6.口頭発表 7.卒業論文第2回提出 8.卒業論文第2回返却と講評 9.口頭発表 10.卒業論文最終確認 11.口頭発表 12.卒業論文報告会の準備 13.卒業論文報告会 14.卒業論文報告会の総括 15.振り返り 16.まとめ			講義 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習 演習	藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原 藤原
教科書 1	随時紹介する。						
教科書 2							
参考書 1	「よくわかる卒論の書き方 第2版」 著者：白井利明・高橋一郎著 出版社：ミネルヴァ書房 ISBN：978-4623065721						
参考書 2							

授業科目名	相談援助実習				履修期	2021年度 春学期～秋学期		
担当者	松原 浩一郎					NO.	HS-SW-3-701	
配当学科	社会福祉				年次	3		
必修・選択	選択	単位数	6	時間数	180	授業形態	実習	
テーマと到達目標	<p>相談援助実習を通して、相談援助に係わる知識と技術について具体的かつ実際に理解し実践的な技術等を体得する。社会福祉士として求められる資質、技能、倫理、自己に求められる課題把握等、総合的に対応できる能力を習得する。関連分野の専門職との連携のあり方及びその具体的内容を実践的に理解する。特に多職種連携をはじめとする支援におけるチームアプローチの実際を学ぶ。</p> <p>利用者理解および個別支援の実際を学び、支援計画を作成する。その過程で、権利擁護のあり方、職業倫理を学ぶ。施設・機関の管理運営および就業規定等の理解、および実習先施設・機関と地域社会とのつながりを、アウトリーチ・ネットワーキング・社会資源の活用や調整および開発などと関連させながら理解を深める。</p> <p>到達目標は、実習計画表に基づいて、自らの実習課題を明確にし、計画表にかかげてある目標を達成することにある。</p>							
概要	<p>各実習現場において、実習計画に添って、課題を解決できるように180時間以上の実践を展開する。</p> <p>また、実習担当者と担当教員の綿密な連携のもと、毎週巡回指導をおこない、その際カンファレンスシートに基づいて学生が一週間の実践発表をおこなう。くわえて、担当教員による個別指導もおこなう。</p>							
評価方法	<p>実習先指導者は、評価表に基づいて評価する。くわえて教員により、巡回指導とカンファレンス記入シートおよび実習日誌等提出物により評価をする。なお、評価の最終決定は、担当教員がおこなう。</p>							
履修条件・注意事項	<p>相談援助実習1および相談実習指導1が履修済みであることが条件である。また、相談援助実習指導2を同時履修していることも条件である。巡回指導最終回にフィードバックを行う。</p>							
自己学習	<p>実習日誌は毎日実習後の自己学習において記述し完成させる必要がある。くわえて、翌日の実習目標を、実習プログラムに基づいて検討・考察し、作成する必要がある。その他、実習巡回時カンファレンスシートの作成や実習のまとめの記述作成などは、自己学習において行う必要がある。さらに、これらの定期的なシートの作成とは別に、実習中に必要に応じて、実習指導者から課題が与えられることがある。翌日の準備(予習)および当日の復習におおよそ180分を要する。</p>							
オフィスワ-	木曜日3講目 6号館3階6307研究室							
春学期授業計画	授業方法	担当者	秋学期授業計画	授業方法	担当者			
<p>1施設・機関全体の把握を行う。</p> <p>2利用者・職員・地域住民・ボランティアなどとコミュニケーションをはかり、円滑な人間関係形成の能力を身につける。</p> <p>3利用者及びその家族などへの理解を深め、個別援助の実際を学ぶ。</p> <p>4利用者及びその家族などのかかわりを通して、権利擁護についてその実際を学ぶ。</p> <p>5利用者及びその家族などへのエンパワメントの実際を学ぶ。</p> <p>6他業種や他専門職の理解を深め、支援におけるチームアプローチの実際を学ぶ。</p> <p>7社会福祉士としての職業倫理および就業規定などを学び、組織の一員としての役割と責任を理解する。</p> <p>8施設・機関の経営やサービスの管理運営について理解を深める。</p> <p>9社会資源の活用を学ぶ。</p> <p>10地域社会とのネットワーキングの実際を学び、その活用や調整および開発に関する理解を深める。</p> <p>11面接の技法を学び、体験学習を深める。</p> <p>12支援計画の実際を把握し、ケーススタディを通して、支援計画のためのアセスメントを行う。</p> <p>13支援計画書を作成する。</p> <p>14支援計画に基づいて、具体的な援助をおこなう。</p> <p>15支援計画に基づいた援助を評価する。</p> <p>163段階実習を振り返り、総括する。</p> <p>フィードバック</p>	<p>講義・⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>講義・⑦</p> <p>講義</p> <p>講義</p> <p>講義・⑦</p> <p>講義・⑦</p> <p>講義・⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>⑦</p> <p>口頭試験</p>	<p>実習指導者 松原 実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原 実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原 実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原 実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原</p> <p>実習指導者 松原 実習指導者 松原 実習指導者 松原</p>						
教科書 1	<p>社会福祉士相談援助実習第2版 著者:長谷川匡俊 他 出版社:中央法規出版 ISBN:978-4-8058-3952-2</p>							
教科書 2								
参考書 1								

